

令和2年度 宜野湾市の 教育



志真志小学校新校舎と落成式



市章

市章は『ギノ』を図案化したもので「ギ」で躍進の翼を形どり、円で湾を表わし、協力の輪と平和を表わす。

1967(昭和 42)年 6 月制定

健康都市宣言

宜野湾市の全市民が明るく、美しく、豊かな環境の中で心身ともに健やかな合理的生活がいとなめる健康都市建設に市民の総力を結集し、その推進をはかるため宜野湾市を健康都市とすることを宣言する。

1964(昭和 39)年 7 月 1 日

健康都市建設市民の誓い

わたしたち宜野湾市民は健康都市宣言の本旨を高揚し、明るく、美しく、豊かな住みよい健康都市を建設するために、次の事項の実現に努力することを誓います。

推進目標

- 1 丈夫な体を育てましょう。
- 1 りっぱな市民になりましょう。
- 1 交通道徳を高めましょう。
- 1 暮らしの向上をはかりましょう。
- 1 明るく美しいまちにしましょう。

はじめに

グローバル化や情報化の進展、少子高齢社会や地域コミュニティの希薄化、子どもの貧困問題等、教育をめぐる環境が大きく変化する中で、複雑・多様化する地域課題や市民ニーズの高まりとともに、学校教育や社会教育等、教育行政の充実が、これまで以上に求められております。

このような中、宜野湾市教育委員会においては、「宜野湾市教育振興基本計画(平成28年度～令和2年度)」に基づき、「学び合い、未来を切り拓く人材の育成」を基本理念に、「学校教育における知・徳・体のバランスのとれた生きる力の育成」、「地域ぐるみで子どもの教育に取り組むための連携と学びを保障する教育環境の充実」、「市民の生涯をととした学びの推進と伝統文化の継承・発展」など「学び」と「つながり」を視点に各施策を推進しております。また、現計画の最終年度にあたり、これまでの施策の点検・評価を行い、新たに「第二次宜野湾市教育振興基本計画」の策定を行うことで、今後とも内容の見直しと計画の強化に、より一層努めてまいります。

学校教育においては、「地域協働学校」いわゆるコミュニティ・スクールを、市内全ての小中学校に導入し、地域とともにある学校づくりの実現を目指してまいります。また、早急な対応が求められる学校のICT化については、「宜野湾市GIGAスクール構想推進プロジェクト・チーム」を設置し、一人一台端末や通信ネットワークの整備を加速させてまいります。

学校施設については、大謝名小学校屋内運動場・水泳プール増改築事業や、老朽化が懸念されま

ず普天間小学校校舎増改築事業を進め、計画的な校舎の耐震化に取り組んでまいります。

文化行政については、文化財の整備や博物館サービスの充実に取り組み、地域アイデンティティの継承や歴史と文化の啓発に努めてまいります。

教育の力が、地域社会の発展に大きな影響力を持つ歴史に学び、教育の「普遍性、時代性、地域性」の三つのスタンスで教育的環境の優位性を活かし、教育行政の充実に努めてまいります。

「宜野湾市の教育」は、教育行政、学校教育、教育施設等12項目に分けて編集しました。ご高覧ください、本市教育行政の推進にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和 2年 9月

宜野湾市教育委員会

教育長 知念 春美

目次

はじめに	
宜野湾市の位置と地勢	- 1 -
宜野湾市の沿革	- 1 -
I 教育行政	
1. 教育行政	- 2 -
2. 教育財政	- 19 -
3. 育英会事業	- 21 -
4. ぎのわん教育の日	- 23 -
II 学校教育	
1. 宜野湾市の学校教育	- 24 -
2. 学校教育状況	- 26 -
III 教育施設	
1. 基本方針	- 34 -
2. 施設配置図	- 34 -
3. 学校教育施設	- 35 -
4. 社会教育施設	- 36 -
5. 学校敷地の状況	- 37 -
6. 学校校舎の必要面積と保有 状況	- 38 -
7. 各学校施設の耐震改修状況調査 結果	- 39 -
IV 学校給食	
1. 基本方針	- 40 -
2. 重点目標	- 40 -
3. 機構図	- 41 -
4. 学校給食運営	- 41 -
5. 食育への取組	- 42 -
6. 地産地消の取組	- 43 -
7. 学校給食における食物アレルギー の取組	- 43 -
8. 学校給食の栄養量	- 44 -

V はごろも学習センター

1. 基本方針	- 45 -
2. 本年度の取組	- 46 -
3. 業務運営の効率化	- 46 -
4. 令和2年度研修係・管理係 年間事業計画	- 47 -
5. 宜野湾市教育情報化推進計画 概念図	- 48 -
6. 適応指導教室「若葉教室」の概要	- 49 -
7. 令和2年度 適応指導教室 「若葉教室」	- 51 -
8. 令和2年度支援係年間 事業計画	- 53 -
9. 令和元年度支援係年間 事業実績	- 57 -

VI 社会教育

1. 基本方針	- 59 -
2. 重点目標	- 59 -
3. 令和元年度主な事業実績	- 59 -
4. 令和2年度社会教育係事業計画	- 62 -

VII スポーツ振興

1. 基本方針	- 63 -
2. 重点目標	- 63 -
3. 宜野湾市スポーツ推進審議会	- 63 -
4. 宜野湾市スポーツ推進委員	- 63 -
5. 学校体育施設開放事業	- 64 -
6. 令和元年度事業実績	- 65 -
7. 令和元年度宜野湾市学校体育 施設開放事業（実績）	- 66 -
8. 令和元年度スポーツ少年団県外 派遣実績	- 66 -
9. 令和元年度学校体育施設開放事業 団体登録数	- 68 -
10. 令和2年度事業計画	- 69 -

VIII 文化振興

1. 基本的考え方と施策・・・ - 70 -
2. 令和元年度文化事業の実績・・・ - 70 -
3. 令和元年度文化事業共催・後援等・・・ - 71 -
4. 令和元年度 宜野湾市民会館管理運営状況・・・ - 72 -

IX 中央公民館

1. 基本方針・・・ - 75 -
2. 運営方針・・・ - 75 -
3. 最重要施策・重点目標・取組事項・・・ - 75 -
4. 令和元年度主な事業実績・・・ - 76 -
5. 令和2年度事業計画・・・ - 90 -

X 市民図書館

1. 基本方針・・・ - 92 -
2. 運営方針・・・ - 92 -
3. 重点目標・・・ - 92 -
4. 管理・運営状況・・・ - 92 -
5. 本館・・・ - 93 -
6. 移動図書館・・・ - 94 -
7. 事業計画と活動実績・・・ - 97 -

XI 文化事業

1. 基本方針・・・ - 100 -
2. 文化財の保護・活用・・・ - 101 -
3. 市史の編集・・・ - 110 -

XII 市立博物館

1. 基本方針・・・ - 114 -
2. 重点目標・・・ - 114 -
3. 施設の内容・・・ - 114 -
4. 開館日・休館日・・・ - 115 -
5. 観覧料・・・ - 115 -
6. 博物館の収蔵資料・・・ - 115 -

7. 令和2年度年間事業計画・・・ - 117 -
8. 令和元年度の活動実績・・・ - 118 -
9. 宜野湾市立博物館の運営に関する基本的方針・・・ - 122 -

資料

1. 学校長名等一覧・・・ - 125 -
2. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師一覧・・・ - 126 -
3. 宜野湾市教育支援委員会委員・・・ - 127 -
4. 宜野湾市学校給食センター運営委員会委員・・・ - 128 -
5. 宜野湾市はごろも学習センター運営委員会委員・・・ - 129 -
6. 宜野湾市立中央公民館運営審議会委員・・・ - 129 -
7. 宜野湾市社会教育委員・・・ - 130 -
8. 宜野湾市民図書館協議会委員・・・ - 130 -
9. 宜野湾市文化財保護審議会委員・・・ - 131 -
10. 宜野湾市立博物館協議会委員・・・ - 131 -
11. 宜野湾市史編集委員会委員・・・ - 132 -
12. 宜野湾市スポーツ推進審議会委員・・・ - 132 -
13. 宜野湾市スポーツ推進委員・・・ - 133 -

宜野湾市の位置と地勢

本市は、沖縄本島の中南部西海岸・東シナ海に面した位置にあり、北に北谷町、東に中城村、北東に北中城村、南に浦添市、南東に西原町と接している。県庁所在地の那覇市より北に 12.4km、沖縄市より南に6kmの地点にあり、市内をドーナツ状に国道 58 号線、国道 330 号線が南北に、県道宜野湾北中城線、県道 34 号線が東西にはしり、さらには沖縄自動車道の北中城インターチェンジや西原インターチェンジへもつながる交通上の重要な要所に位置する。

本市の総面積は 19.80km²で、東西 6.1km、南北 5.3km の範囲である。地勢は、海岸線の出入りが比較的少なく、珊瑚礁が発達している。地形はおおむね平坦だが、海岸線に対して国道 58 号線以東は台地となっている。市域の中央部と北側部分は米軍基地となっており、その面積は全市域の約 29.4%を占めている。また、河川は宇地泊川、浦添市界に牧港川、北谷町界に普天間川がある。

気候は亜熱帯性で四季を通じて温暖である。春から夏にかけて雨量が多く、梅雨明けとともに長い夏が続く。また、夏から秋にかけて熱帯性低気圧の進路となり台風の襲来が多くなる。

宜野湾市の沿革

本市の母体である宜野湾間切は、1671(康熙 10)年に浦添間切から我如古、宜野湾、神山、嘉数、謝名具志川(大山)、大謝名、宇地泊、喜友名、新城、伊佐の 10 ヲ村、中城間切から前普天間(野嵩)、寺普天間(普天間)そして北谷間切から安仁屋をそれぞれ分割し、大川(真志喜)を新設し 14 ヲ村をもって設立された。

1879(明治 12)年の廃藩置県後、沖縄県庁の支庁として中頭郡役所が普天間に新設され、つづいて郡教育会事務所、県立農事試験場等の官公署が設立されるなど本島中部の政治、経済、教育の中心地として活気を呈していた。

第二次世界大戦においては、本市も壊滅的な戦災を被ったが、野嵩地域が奇跡的に焼失を免れて、戦闘地域住民の収容所となり、そのため他の市町村に先んじて戦後処理作業が行われた。

その後、市内の普天間を中心に都市化が進展し、1962(昭和 37)年 7 月 1 日に市制が施行され、新生「宜野湾市」が誕生した。

市制施行後もなお、米軍基地が市の中央部に位置するため市街地は国・県道沿いにドーナツ状に発展し、特異な形態になっている。近年、那覇市の外延的な拡大に伴い、市街化が進展しつつある。さらに、沖縄国際大学、琉球大学が立地し、沖縄コンベンションセンターが整備されるなど、県内の高次都市機能の一部を担う重要な地域となりつつある。

I 教育行政

1. 教育行政

(1) 教育委員会

教育行政を執行するため教育委員会を設置する。

教育委員会は、教育長及び4人の委員をもって組織する合議制の執行機関である。

教育長及び教育委員は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、地方公共団体の長が議会の同意を得て、任命する。

教育長の任期は3年、委員の任期は4年であり、再任することができる。

教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。また、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、事務局の事務を総括し、所属職員を指揮監督する。

(2) 教育長及び教育委員



知念 春美
(教育長)



普天間 みゆき
(教育長職務代理者)



大城 進
(委員)



石川 正信
(委員)



知念 菜穂子
(委員)

令和2年7月1日現在

役職名	氏名	任期
教育長	知念 春美	平成 28 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
教育長 職務代理者	普天間 みゆき	平成 30 年 7 月 1 日～令和 4 年 6 月 30 日
委員	大城 進	平成 28 年 12 月 25 日～令和 2 年 12 月 24 日
委員	石川 正信	平成 29 年 12 月 26 日～令和 3 年 12 月 25 日
委員	知念 菜穂子	令和 元年 7 月 1 日～令和 5 年 6 月 30 日

(3) 教育委員会の会議

教育委員会の会議は、月1回の定例会と臨時に開催される臨時会があり、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの会議開催数、付議件数とその内容は次のとおりである。

- ① 開催数 定例会 12回 臨時会 1回 合計 13回
② 件数

付議案件	定例会	臨時会	計
人事、服務関係について	2	1	3
条例、規則等の制定、改廃について	20	0	20
附属機関等の委員の任命、委嘱について	5	0	5
予算関係について	5	0	5
その他	3	0	3
合計	35	1	

(4) 歴代教育長

氏名	期間
知念俊吉	昭和47年5月15日から昭和50年6月15日まで
多和田真祐	昭和50年7月4日から昭和54年4月2日まで
宮城豊吉	昭和54年5月7日から昭和54年7月31日まで
宮里敏行	昭和54年9月13日から昭和62年3月31日まで
比嘉定英	昭和62年4月1日から平成3年3月31日まで
花城清英	平成3年4月1日から平成6年6月30日まで
普天間朝智	平成6年7月22日から平成8年5月31日まで
高宮城昇	平成8年7月26日から平成12年7月7日まで
宮城義昇	平成12年10月3日から平成16年10月2日まで
普天間朝光	平成16年10月5日から平成20年10月4日まで
宮城茂雄	平成21年4月1日から平成25年3月31日まで
玉城勝秀	平成25年4月1日から平成28年3月31日まで
知念春美	平成28年4月1日から令和4年3月31日まで

(5) 教育委員会の沿革

年 月 日	事 項
昭 27. 2.28	布令第 66 号による琉球教育法公布
3.17	布令第 70 号区教育委員並びに教育区会計係特別選挙法公布
4. 1	琉球教育法公布により、初等学校を小学校に、中等学校を中学校に改称
4	宜野湾村教育委員会発足 委員長に知念清一、委員に古波蔵信雄、前田英吉、儀間仁栄、仲村オチヨが就任
昭 29. 3.27	教育委員の前田英吉退任により、又吉亀助就任
昭 31. 3.26	教育委員の又吉亀助、古波蔵信勇退任により、石川栄良、桃原正賢就任
昭 32. 3. 3	布令第 165 号による新教育法公布 教育委員の桃原正賢退任により、島袋全一就任
昭 33. 3.	教育委員の儀間仁栄、仲村オチヨ退任により、仲村春勝、屋嘉比盛長就任
昭 34. 3. 9	教育委員の知念清一、屋嘉比盛長退任により、高橋清幸、稲福仁正就任 委員長に仲村春勝、委員に石川栄良、島袋全一、高橋清幸、稲福仁正
昭 36. 3. 9	教育委員の稲福仁正退任により、玉城宗吉就任
昭 38. 3. 8	教育委員の高橋清幸退任により、古波蔵信雄就任
昭 40. 3. 9	教育委員の玉城宗吉、古波蔵信勇退任により、崎間健一郎、桃原正賢就任
4. 1	大山学校給食センター開設
昭 41.	教育税廃止
昭 42. 3. 1	教育委員の島袋全一退任により、仲本正重就任
昭 43. 4. 1	大山幼稚園、嘉数幼稚園開園
昭 44. 3.13	教育委員の桃原正賢退任により、知念俊吉就任 委員長に知念俊吉、委員に石川栄良、仲村春勝、崎間健一郎、仲本正重
4. 1	普天間第二小学校が普天間小学校より分離開設 初代校長に登川義明就任
28	教育委員の崎間健一郎退任により、比嘉憲永就任
9. 5	宜野湾学校給食センター開設
昭 45.1.	嘉数中学校屋内運動場完成
4. 1	普天間幼稚園が開園
昭 46. 3.	嘉数小学校校舎建築
16	教育委員の仲村春勝退任により、宮城豊吉就任
4. 1	宜野湾幼稚園が開園
昭 47. 4. 1	普天間第二幼稚園開園
5.14	「教育委員法」に基づく教育区制度廃止
5.15	本土復帰に伴い、宜野湾区教育委員会が宜野湾市教育委員会となる 本土復帰により、教育委員任命制となる 委員長に仲本正重、委員に石川栄良、比嘉憲永、宮城豊吉、知念俊吉 教育委員会の機構改革により、事務局に総務課、教育課を置き、初代教育長に知念俊吉就任
12.25	普天間中学校屋内運動場完成
昭 48. 3.	嘉数中学校校舎建築
4. 1	教育委員の仲本正重、石川栄良退任により米須清與、宮城孝吉就任 委員長に米須清與、委員に宮城豊吉、比嘉憲永、宮城孝吉、知念俊吉
5. 3	復帰記念沖縄特別国民体育大会「若夏国体」開催
6. 3	教育委員の米須清與退任
10.	宜野湾幼稚園園舎建築
18	教育委員に松川正義就任
12. 3	大山小学校屋内運動場完成
昭 49. 4. 1	教育委員に松川正義再任 委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、比嘉憲永、宮城豊吉、知念俊吉

年 月 日	事 項
昭 50. 3.17	宜野湾小学校及び普天間小学校屋内運動場完成
4. 1	教育委員に宮城孝吉再任 委員長に松川正義、委員に宮城豊吉、比嘉憲永、宮城孝吉、知念俊吉
5. 1	普天間第二学校給食センター開設
6.15	教育委員(教育長)の知念俊吉退任
27	教育委員に多和田真祐任命
7. 4	教育長に多和田真祐任命
昭 51. 3.25	嘉数小学校屋内運動場完成
4. 1	教育委員に宮城豊吉再任 委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、宮城豊吉、比嘉憲永、 多和田真祐、大謝名小学校・幼稚園開校初代校長に伊佐常英就任
昭 52. 3.13	普天間第二小学校屋内運動場完成
31	教育委員の比嘉憲永任期満了により退任
4.1	教育委員に崎間健一郎任命、教育委員に多和田真祐再任 委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、宮城豊吉、崎間健一郎、多和田真祐
昭 53. 3.28	大謝名小学校屋内運動場完成
31	教育委員の松川正義任期満了により退任
4. 1	委員長に宮城豊吉、委員に崎間健一郎、宮城孝吉、多和田真祐
6. 1	教育委員に花城清善任命 普天間小学校校舎建築
昭 54. 3.31	教育委員の宮城孝吉任期満了により退任
4. 1	教育委員に宮里敏行任命 委員長に宮里敏行、委員に花城清善、崎間健一郎、宮城豊吉、 多和田真祐、真志喜中学校開校初代校長に我如古盛仁就任
4. 2	教育委員(教育長)の多和田真祐辞任
5. 7	教育長に宮城豊吉任命
7. 1	教育委員に知花幸至任命
31	教育委員(教育長)の宮城豊吉辞任
9. 7	教育委員長に花城清善任命、委員に知花幸至、崎間健一郎、 宮城豊吉、宮里敏行
13	教育長に宮里敏行任命
昭 55. 3.31	教育委員の宮城豊吉任期満了により退任
4. 1	機構改革に伴い保健体育課が新設される
6.25	真志喜中学校屋内運動場完成
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫任命
9. 1	真志喜学校給食センター開設
7	教育委員長に花城清善再任、委員に知花幸至、崎間健一郎、諸喜田哲夫、宮里敏行
昭 56. 3.31	教育委員の崎間健一郎、知花幸至任期満了により退任
6.29	教育委員に知花幸至(再任)、恵敏行任命、教育委員長職務 代理者に知花幸至就任
3	宜野湾市立嘉数高台プール完成
7.1	宜野湾市立グラウンド完成
9.3	宜野湾小学校プール完成
昭 57. 4. 1	志真志小学校開校初代校長に宮城真英就任 志真志幼稚園開園

年 月 日	事 項
昭 57. 6. 1	教育委員に花城清善再任、教育委員長に花城清善就任 委員に知花幸至、諸喜田哲夫、恵敏行、宮里敏行
12.25	宜野湾市民会館開館
昭 58. 3. 7	志真志小学校屋内運動場完成
15	普天間小学校プール完成
4. 1	教育委員に宮里敏行再任 教育長に宮里敏行再任
6. 1	教育委員長に花城清善就任 委員に知花幸至、諸喜田哲夫、恵敏行、宮里敏行
昭 59. 4. 1	宜野湾市立中央公民館開館
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
昭 60. 6.28	教育委員の知花幸至、恵敏行任期満了により退任
12.1	教育委員長に諸喜田哲夫就任 委員に花城清善、宮里敏行
24	教育委員に普天間朝英、天久勇吉任命
昭 61. 1.17	宜野湾中学校校舎完成
3.14	嘉数小学校プール完成
18	普天間中学校校舎改築
25	宜野湾市立体育館完成、宜野湾中学校屋内運動場完成
4. 1	宜野湾中学校開校 初代校長に仲村将弘就任
5. 1	教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
7. 1	教育委員に宮城武雄任命
10.17	宜野湾中学校屋外運動場照明施設完成
昭 62. 3. 4	宜野湾中学校プール完成
13	宜野湾市立野球場完成
14	普天間中学校プール完成
4. 1	比嘉定英教育長に任命
9. 2	第 42 回国民体育大会「海邦国体」(夏季大会)開催
10.25	第 42 回国民体育大会「海邦国体」(秋季大会)開催
12. 1	教育委員長に宮城武雄就任
昭 63. 1.11	宜野湾市立多目的屋内運動場完成
2. 9	大謝名小学校プール完成
29	真志喜中学校プール完成
3. 2	パソコンによる個別学習の導入
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
12. 1	教育委員長に宮城武雄再任
平 元. 1. 8	年号昭和から平成に変わる
4. 1	宜野湾市公共施設管理公社設立
9.12	衆議院沖特委による普天間第二小学校視察来市
25	嘉数小学校屋外運動場照明施設完成
12. 1	教育委員長に諸喜田哲夫就任
24	教育委員に普天間朝英、天久勇吉再任
平 2. 1. 8	委員長職務代理者に天久勇吉就任
4. 1	宜野湾市立教育研究所設置
7. 1	教育委員に宮城武雄再任
11. 1	普天間中学校屋外運動場証明施設完成
12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
平 3. 3.31	志真志小学校プール完成

年 月 日	事 項
平 3.3.31	嘉数中学校内運動場柔剣道場完成 教育委員(教育長)の比嘉定英任期満了により退任
4. 1	教育長に花城清英任命
9.21	宜野湾市立体育館空調設備設置
11.27	宜野湾市民図書館開館
11.30	大山小学校校舎改築完成
12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
16	大山小学校プール完成
平 4. 1.	真志喜中学校屋外運動場照明施設完成
5. 1	機構改革に伴い、二部体制実施(教育部、指導部)
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
平 4.12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
平 5. 3.22	大山小学校屋内運動場改築
平 5.12. 1	教育委員長に宮城武雄就任、教育委員長職務代理者に 諸喜田哲夫就任
23	教育委員の普天間朝英任期満了により退任
24	教育委員に天久勇吉再任 教育委員に伊佐ハツ任命
平 6. 1. 5	宜野湾小学校校舎改築
3.18	嘉数中学校プール完成
6. 3	教育委員長の宮城武雄任期満了により退任 教育委員(教育長)の花城清英辞任
7. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に 諸喜田哲夫就任 教育委員に普天間朝智任命
22	教育長に普天間朝智任命
10. 2	教育委員に知名定昭任命
平 7. 2.24	普天間幼稚園園舎改築
28	嘉数幼稚園園舎改築
3. 1	普天間中学校屋内運動場改築
4. 1	教育委員に知名定昭再任
7. 1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に知名定昭就任
平 8. 3.31	普天間第二幼稚園園舎改築、普天間第二小学校校舎及び 屋内運動場改築普天間第二小学校プール完成
5.31	教育委員(教育長)の普天間朝智辞任
7. 1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に伊佐ハツ就任
7	教育委員の諸喜田哲夫任期満了により退任
8	教育委員に玉那覇仁、高宮城昇任命
26	教育長に高宮城昇任命
平 9. 7.1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に伊佐ハツ就任
12.23	教育委員の天久勇吉、伊佐ハツ任期満了により退任
24	教育委員に仲本實、伊佐好子任命 教育委員長に知名定昭再任、教育委員長職務代理者に玉那覇仁就任
平 10. 1.28	宜野湾小学校屋内運動場改築
7. 1	教育委員に玉那覇仁任命
12.24	教育委員長に玉那覇仁就任
平 11. 1.18	教育委員長職務代理者に仲本實就任
2.15	長田幼稚園園舎完成長田小学校校舎及び屋内運動場完成

年 月 日	事 項
4. 1	長田小学校開校初代校長に奥間輝夫就任、長田幼稚園開園 教育委員の知名定昭任期満了により退任、教育委員に桃原隆任命
6. 1	宜野湾市立博物館開館
12.24	教育委員長に玉那覇仁再任、教育委員長職務代理者に仲本實就任
平 12. 4. 1	教育部に施設課を設置
7. 7	教育長の高宮城昇、任期満了により退任
9	国際平和子どもサミットINぎのわん開催
10. 3	教育委員に宮城義昇任命、教育長に宮城義昇任命
12.24	教育委員長に仲本實就任、教育委員長職務代理者に伊佐好子就任
平 13. 3.30	宜野湾幼稚園園舎改築
10.31	大謝名小学校校舎改築
12.23	教育委員の仲本實任期満了により退任
24	教育委員の伊佐好子再任 教育委員に宮城朝春任命
25	教育委員長に桃原隆就任、教育委員長職務代理者に伊佐好子就任
平 14. 1.31	嘉数幼稚園園舎増改築完成
3. 3	宜野湾市民図書館移動図書館「ちゅらゆめ号」巡回開始
3.15	宜野湾小学校水泳プール改築完成
4. 5	大謝名小学校地域学校連携施設完成
6. 3	教育委員の玉那覇仁任期満了により退任
7. 1	教育委員に嘉手苺喜郎任命
9. 1	はごろも学習センター開所
平 15. 1.15	教育委員長に伊佐好子就任、教育委員長職務代理者に宮城朝春就任
8.29	内閣府より構造改革特別区域計画「宜野湾市英語教育特区」の認定を受ける
11.14	大山学校給食センター増改築完成
平 16. 1.15	教育委員長に嘉手苺喜郎就任、教育委員長職務代理者に宮城朝春就任
3.15	教育委員会事務所バリアフリー施設整備完成
24	長田小学校校舎増築
26	普天間第二小学校総合遊具設置
4.19	「宜野湾市英語教育特区」普天間小学校、志真志小学校にて英語授業開始
21	宜野湾市立グラウンド全天候型へ改修
3	宜野湾学校給食センター改築
6.14	幼稚園預かり保育開始(普天間第二幼稚園、志真志幼稚園)
10. 2	教育長の宮城義昇任期満了により退任
5	教育委員に普天間朝光任命、教育長に普天間朝光任命教育委員に新垣英子任命
平 17. 1.16	教育委員長に嘉手苺喜郎再任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
4.12	幼稚園預かり保育 4 園に拡大(普天間幼稚園、普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、宜野湾幼稚園)
18	「宜野湾市英語教育特区」市内全小学校英語授業開始
12.23	教育委員の宮城朝春、伊佐好子任期満了により退任
26	教育委員に玉寄澄子、佐渡山美智子任命
平 18. 1.16	教育委員長に嘉手苺喜郎再任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
2.24	大謝名幼稚園園舎増改築
4. 1	幼稚園預かり保育 6 園に拡大 (H16 普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、H17 普天間幼稚園、宜野湾幼稚園、 H18 大山幼稚園、大謝名幼稚園)
6.30	教育委員長の嘉手苺喜郎、任期満了により退任
7. 3	教育委員に玉城勝秀任命

年 月 日	事 項
18	教委育委員長に玉城勝秀就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
平 19. 4. 1	幼稚園預かり保育全園に拡大(H16 普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、H17 普天間幼稚園、宜野湾幼稚園、H18 大山幼稚園、大謝名幼稚園、H19 嘉数幼稚園、長田幼稚園) 幼稚園2年保育モデル事業スタート(嘉数幼稚園、長田幼稚園)
7.18	教育委員長に玉寄澄子就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
8.10	宜野湾市民図書館インターネット蔵書検索システム開始
9.28	嘉数中学校校舎改築
8.22	大山給食センター増築
平 20. 7.18	教育委員長に玉寄澄子就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
9. 3	市民会館舞台照明改修工事完了
10. 4	教育委員長職務代理者の新垣英子、教育長の普天間朝光、任期満了により退任
6	教育委員長職務代理者に佐渡山美智子就任
12.22	教育委員に高江洲善勝任命
平 21. 3.30	市民図書館入退館システム導入事業完了
4. 1	教育委員に宮城茂雄任命、教育長に宮城茂雄任命
7.18	教育委員長に高江洲善勝就任
21	教育委員長職務代理者に佐渡山美智子就任
12.25	教育委員長職務代理者の佐渡山美智子、教育委員の玉寄澄子、任期満了により退任
26	教育委員長職務代理者に上原助勝就任
平 22. 1.29	嘉数小学校校舎増改築
5.17	(仮称)大山小学校分離新設校、幼稚園の基本構想、基本計画の策定
6.30	教育委員の玉城勝秀退任
7. 1	教育委員に島崎映子、宮城典子任命
18	教育委員長に上原助勝就任、教育委員長職務代理者に高江洲善勝就任
8. 1	平成22年度全国高等学校総合体育大会(アーチェリー、卓球)開催
12. 1	宜野湾中学校校舎大規模改造
平 23. 3. 5	宜野湾市立博物館友の会発足
7.18	教育委員長に上原助勝再任、教育委員長職務代理者に島崎映子就任
28	大山小学校分離新設校の名称をほごろも小学校、幼稚園に決定同校の通学区域を設定
11. 3	宜野湾市民図書館開館20周年記念式典開催
平 24. 3.29	真志喜中学校校舎改築
7.18	教育委員長に島崎映子就任、教育委員長職務代理者に宮城典子就任
9. 5	宜野湾市民図書館「授乳室」設置工事
12.21	教育委員の高江洲善勝、任期満了により退任
25	教育委員に我謝修任命
平 25. 3.31	教育長の宮城茂雄、任期満了により退任
4. 1	教育委員に玉城勝秀任命、教育長に玉城勝秀任命
7.18	教育委員長に宮城典子就任教育委員長職務代理者に我謝修就任
12.25	教育委員の上原助勝、任期満了により退任
26	教育委員に宮城邦子任命
平 26. 3.20	ほごろも小学校校舎・幼稚園園舎完成
4. 1	ほごろも小学校開校 初代校長に高森新一就任、ほごろも幼稚園開園
1	新三学期制度実施 幼稚園2年保育全園に拡大

年 月 日	事 項
平 26. 6.30	教育委員長の宮城典子、教育委員の島崎映子、任期満了により退任
7. 1	教育委員長に我謝修就任、教育委員長職務代理者に宮城邦子就任
1	教育委員に平良明子、諸喜田徹任命
3. 19	宜野湾市立博物館「博物館登録原簿」登録
平 27. 4. 1	宜野湾学校給食センター調理業務等民間委託 子ども子育て支援新制度施行
7. 1	教育委員長に宮城邦子就任、教育委員長職務代理者に諸喜田徹就任
8.	宜野湾市教育振興基本計画の策定
11. 1	ぎのわん教育の日 制定
14	「ぎのわん教育の日」制定記念大会
平 28. 1.22	宜野湾市教育大綱策定
3.31	教育長の玉城勝秀退任
4. 1	教育長に知念春美就任
18	教育長職務代理者に諸喜田徹就任
11.20	「ぎのわん教育の日」第 1 回表彰式典及び記念講演会
12.24	教育委員の我謝修、任期満了により退任
12.25	教育委員に大城進任命
平 29. 4. 1	宜野湾市立はごろも学校給食センター 供用開始 大山学校給食センター、はごろも学校給食センター調理業務等民間委託
21	教育長職務代理者に平良明子就任
22	宜野湾市立博物館常設展示室リニューアルオープン
5.2	沖縄国際大学との連携調印式
11.29	志真志幼稚園園舎完成
12.25	教育委員の宮城邦子、任期満了により退任
26	教育委員に石川正信任命
平 30.3.20	志真志小学校体育館完成
4.3	教育長職務代理者に大城進就任
6.30	教育委員の諸喜田徹、任期満了により退任
7. 1	教育委員に普天間みゆき任命
平 31.4. 1	教育長に知念春美再任
4.25	教育長職務代理者に石川正信就任
令元.5. 1	年号平成から令和に変わる
6. 1	宜野湾市立博物館開館 20 周年記念
30	教育委員の平良明子、任期満了により退任
7. 1	教育委員に知念菜穂子任命
.10	志真志小学校校舎改築
令 2.3.27	教育長職務代理者に普天間みゆき就任

(6) 第四次宜野湾市総合計画 基本構想

人がつながる 未来へつなげる ねたてのまち 宜野湾

- 未来を担う子ども達の健全な成長を支援する体制の整備を進める。
- 宜野湾市の魅力の創出及び発信に取り組む。
- 基地の早期返還を求め、安全で快適な日常生活ができる環境づくりを進める。
- 今後の宜野湾市を牽引する人材の育成を進める。

以上4つのまちづくりの方向性を掲げ、活気にあふれ、豊かで住みよいまちを目指す。

(7) 宜野湾市教育振興基本計画 基本理念

「基本理念」は、平成28年度から令和2年度までの5年間に推進する本市教育の基本的な考え方と目指すべき姿を示したものである。

◇基本理念◇

学び合い、未来を切り拓く人材の育成

国の第2期教育振興基本計画のコンセプトとして「今、我が国に求められているものは、自立・協働・創造に向けた一人一人の主体的な学びである。」とされている。宜野湾市の教育においても、この「自立」「協働」「創造」を基軸とした教育施策を推進していく。

本市には3つの高等学校や、近隣も含めた3つの大学、専門学校やコンベンションセンターが立地し、多様な人が行き来する国際性豊かなまちである。多くの高等教育機関を身近に感じ、これらの機関と連携、協力して様々な教育活動を推進していくことのできる教育的優位性を活かしながら、本計画では、子どもたちが自ら学び、自ら考えるなど、知・徳・体の調和のとれた力「生きる力」を基本としている。その理念をさらに発展させ、社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力「人間力」を高めていく。その中で、モデルとなる大人が社会でどのように生き、何が必要とされているのかを見せることによって学ぶことの意義を子どもたちに伝えるような環境づくりが大切である。

学校・家庭・地域が学びや活動をとおして、つながり、支え合いながら成長することにより、「人間力」を高め、夢の実現に向けて未来を切り拓くことのできる人材、そして地域から世界につながり活躍できる人材の育成を目指す。

(8) 計画の基本方向

基本理念を踏まえつつ、以下に本計画の3つの基本方向を示す。

(1) 生きる力を育む ”ひとづくり”

・ 宜野湾市の教育の中心には子どもたちがいる。未来を生きる子どもたち誰もが自立した一人の人間として夢に向かって力強く生きていくとともに、社会の一員として役割を果たすことができる「未来を担う人間力」を身に付けることは大切である。自らが主体的に課題を解決できる知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成を目指す。

(2) 学校に関わる人たちが活動をとおしてつながる ”学校づくり”

・ 子どもたちの周りには学校がある。子どもたちだけではなく、その成長を支える保護者地域の人たちも学校を支援しながら、学びや生きがいづくりにつなげていく。また、全ての教師が教育の専門家として成長できるよう支援し、学校に関わる人たちが交流や活動をとおして連携、協力することにより地域に開かれた魅力ある学校づくりを目指す。

(3) 地域が学びをとおしてつながる ”まちづくり”

・ 大人自身も教養や趣味の世界を広げ、豊かな学びと人間性を培えるよう市民へ学習機会の提供をしてくるとともに、市民が地域社会とつながるための多様な社会参加の場を創りだし、活動をとおした人材育成を推進し、地域へ還元していく仕組みづくりに取り組む。大人も子どもも地域を知り、つながり、学び、行動していくこと。そして今を生きる人たちとつながるだけでなく、未来へつながる、まちづくりを目指す。

(9) 計画の基本目標

基本目標 1. 確かな学力の向上

子どもたちが社会の様々なことに興味・関心をもって自らすすんで学習に取り組むとともに、学びによって得た知識・技能を活用する力と、他者と協働するためのコミュニケーション力・語学力、異文化に対する理解や日本人としてのアイデンティティを培っていくなど、グローバル化を見通した人材育成は重要な視点である。子どもたちが体験活動をとらして学ぶ楽しさを感じたり、自立心を培うなど、意欲の向上につなげる取組を推進する。

また、子どもたち一人一人が自らの将来について夢や希望を持つことは、学ぶ意義を認識したり学習意欲の向上、学習習慣の定着につながることから、子どもたちの視野を将来にまで広げ、サポートしていくためキャリア形成教育の充実を図り、生涯にわたって学び続ける姿勢を身につける教育活動を進める。

基本目標 2. 豊かな心・健やかな体の育成

自他の違いを認め、年齢の異なる人、障がいを持った人、外国人など異なる文化や価値観を持った人たちと共に生きるための豊かな心や、社会の一員としての規範意識など、社会性を育成する取組を行うとともに、いじめや不登校、児童生徒の問題行動の未然防止、早期対応を行うため教育相談体制の充実を図る。

また、たくましく生きるための健やかな体を育む教育を進めるとともに、学校給食を通して正しい食生活への理解と望ましい食習慣の形成を図るよう食育への取組を推進する。

基本目標 3. 地域と連携した教育活動の充実

子どもたちの環境は、情報化、価値観の多様化も含めてどんどん変化しており、学校はこれまで以上に様々な課題を抱えていることから、学校が地域の力を借りて学校づくりをしていくことが必要になっている。保護者や地域の方々に学校教育活動に関する情報の積極的な発信に務めるとともに、学校が必要とする活動について地域人材をボランティアとして派遣する組織である「学校支援地域本部」を充実させ、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進することにより教職員をサポートしていく。

また、学校をはじめ地域における子どもの居場所づくりを積極的に推進していく。地域住民、社会教育関係団体、NPO、大学生など様々な人材を活用しながら、学校や公民館等、子どもの身近な場所で体験や交流活動、学習支援を行うなど地域ぐるみで子どもを育成する体制づくりに取組む。同時に学校支援活動を通じて、地域の大人の生涯学習や自己実現、生きがいづくりに資するとともに、学校と地域、地域と地域をつなげる取組を推進する。

基本目標 4. 教職員の指導力の向上

学校の教育力とは、教職員の実践的指導力といっても過言ではない。様々な研修プログラムの設定、近隣大学や地域内外の多様な人々との協働実践を図りながら、校内研修の充実に努めるとともに、様々な教育課題からテーマを設定した研究活動への参加促進を図り、教育課題の解決に向けた意欲的な取組や成果を広げながら、教職員の人材育成に努める。

また、電子黒板、タブレットPCやデジタル教科書等のICTを活用した授業の活性化を図ることにより、子どもたちへより細かな指導と効果的な授業が展開できるよう、教職員のICT活用指導力向上に努め、授業力の向上を図る。

基本目標 5. 教育環境の充実

安全・安心な教育環境を確保することにより、学校の教育力が高められる。

子どもたちが事故、犯罪や自然災害等に巻き込まれないよう通学路や施設の安全点検を実施するとともに、地域、関係機関が連携して子どもの見守り活動等の充実に努める。

施設などのハード面では、学校施設の耐震化、老朽化対策を進め、学習環境の学校間における格差をなくするとともに、地域施設としての学校の役割を考慮し、防災拠点としての機能の充実に努める取組を進める。

学習教材等の面では、各学校へ電子黒板、タブレットPCやデジタル教科書等の導入を進め「わかる授業」の展開と活性化を図る。また校務用コンピュータの整備、活用の充実に努め教職員の授業の準備や校務事務の効率化を図ることにより、子どもに向き合う時間を確保し、子ども一人一人の能力が伸ばせるようICT環境の整備を積極的に進めていく。

学校図書館については、児童生徒の読書活動の充実と学習支援に向けて学校間や市民図書館との連携・協力体制を強化した取組を進める。

多忙を極める教職員の労働環境の充実に向けは、部活動や行事のあり方の見直し、校務事務の効率化、学習支援員やボランティア等外部人材を積極的に活用するなどして教職員の多忙化解消に努める。

また、社会問題となっている教職員の心因性による休職者の増加については、産業医、臨床心理士等専門家を活用したメンタルヘルス対策の充実に努め、学校職員の健康保持、増進に関する取組を推進する。

基本目標 6. 生涯をとおした学びの推進

市民一人一人が豊かな人生を過ごしていくためには、生涯をとおして自ら学び深めていくことが大切である。豊かな学びを創るため、市民図書館や中央公民館など学びの拠点施設を中心とした学習支援や芸術文化、スポーツ・レクリエーション活動を推進していく。

また、家庭環境の多様化、地域社会の変化にともない、家庭が抱える様々な課題の解決に向けて、親と子の育ちを支援する学習機会の提供、地域と協力して子どもの望ましい生活習慣の定着を図るなど、家庭の教育力向上に向けた支援体制の充実を図る。宜野湾市では大人と子どもが共に学び、学びを広げることにより地域のつながりを築いていく。そして地域の子どもたちを地域に貢献する人材に育てることにより次の世代を育成する世代間循環サイクルを構築していく。

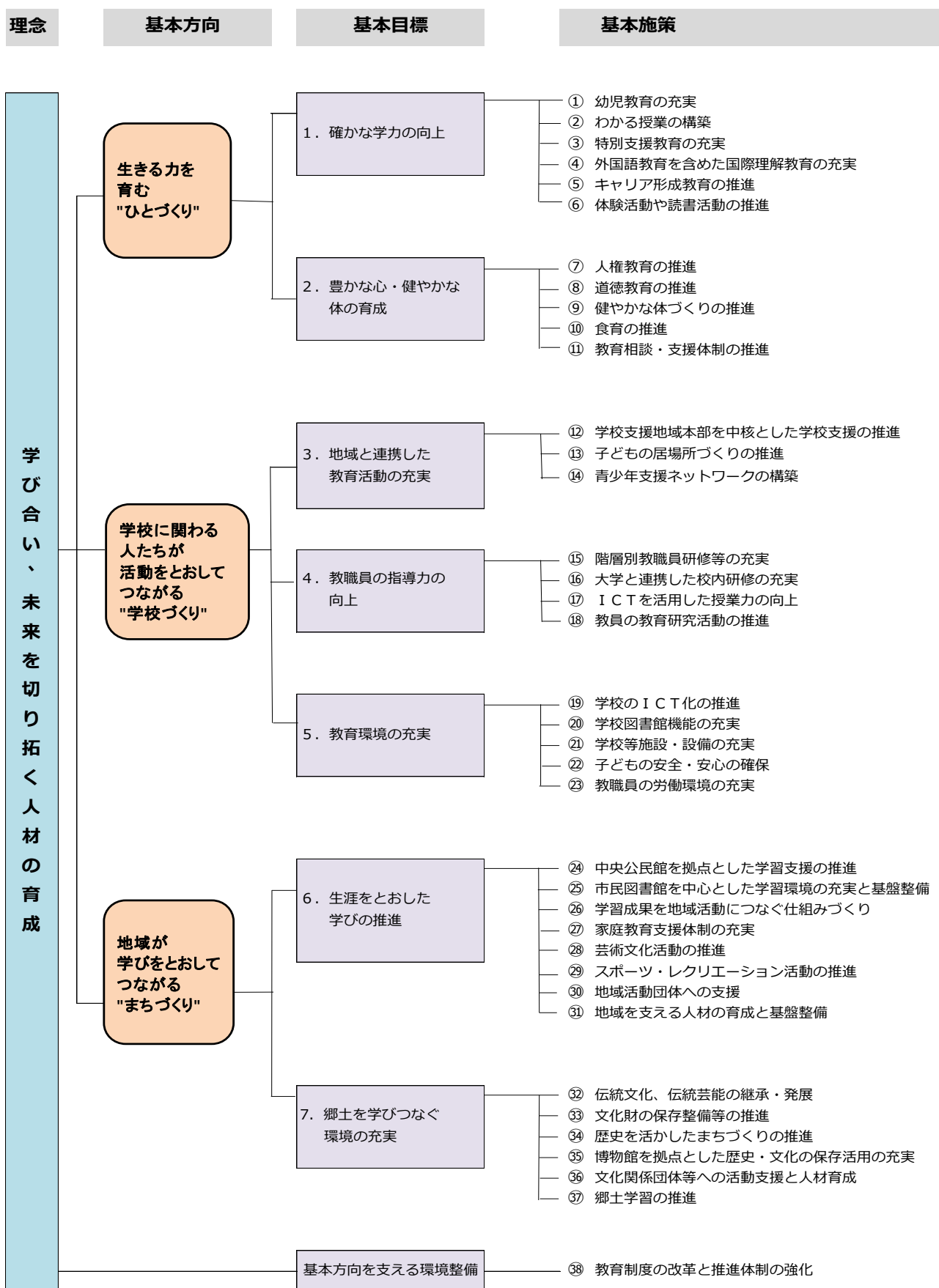
また、学びをとおした自己実現の支援とともに学習成果を地域社会や学校教育に還元できる地域のキーパーソンを育成するため、市民大学の開校を目指した取組を進めるとともに、近隣の高等学校や大学等との連携をとおした教育活動の充実に取組む。

基本目標 7. 郷土を学びつなぐ環境の充実

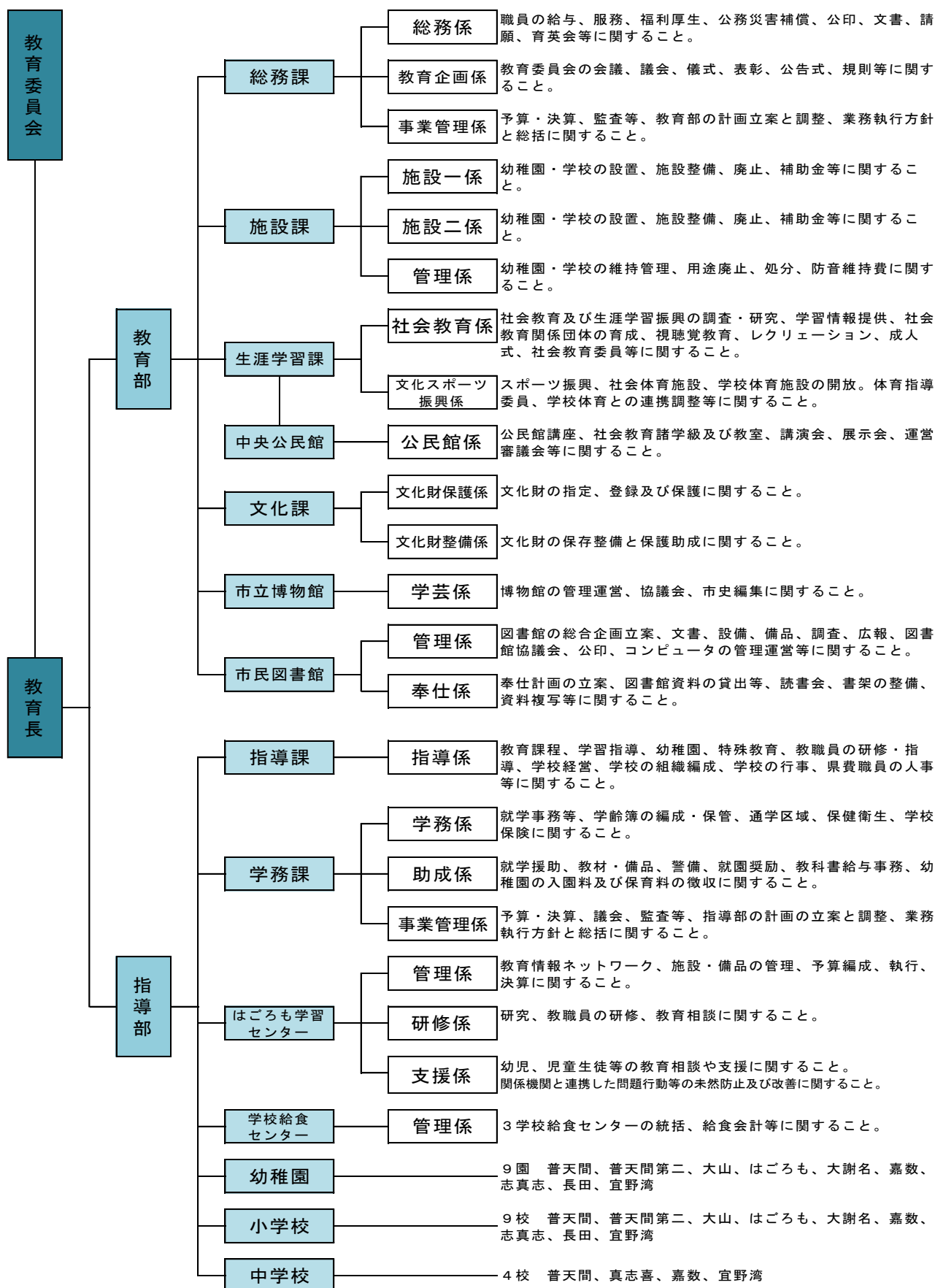
グローバル化の進展にともない人、モノ、情報が行き交い多様な交流が活発化していく中、ふるさとに誇りと愛着を持ち、地域とのつながりを大切にしながら国際社会に羽ばたく人材を育成するため、学校の教育課程において郷土学習の実践を進めるなど、郷土の自然、歴史や文化、偉人などに学び親しむ環境づくりを進めるとともに、将来的に貴重となる公文書や地域の歴史、文化に関する地域資料を積極的に収集、保存する取組を推進する。

また、文化財ガイド等の育成に努め、地域資源や人材を活用したまちづくりを推進する。

(10) 施策



(11) 教育委員会事務局等の機構と事務分掌の概要



(12) 教育委員会職員配置表

令和2年5月1日

		部長	次長	課長	所長・館長	主幹・技幹	係長	担当主査 担当主査	主事・主査	技師・技査	副園長	教諭	司書	施設管理員	合計
教育部	部長	1													1
	総務課		[1]				3		4						8
	施設課			1		[1]*	2	1	1	6					12
	生涯学習課 (中央公民館)			<1>*			3	1	5						10
	文化課			1			2	2	4						9
	市立博物館				1		1								2
	市民図書館				[1]*		1		4						6
小計	1	1	3	2	1	12	4	18	6	0	0	0	0	48	
指導部	部長	(1)													1
	指導課			(1)			1	(3)	2						7
	学務課		[1]				3		5						9
	はごろも学習センター				1		2 (1)	1	2						7
	給食センター				1		1		3						5
	幼稚園(9園)										9	22			31
	小学校(9校)								2				2	6	10
中学校(4校)														0	
小計	1	1	1	2	0	8	4	14	0	9	22	2	6	70	
合計	2	2	4	4	1	20	8	32	6	9	22	2	6	118	

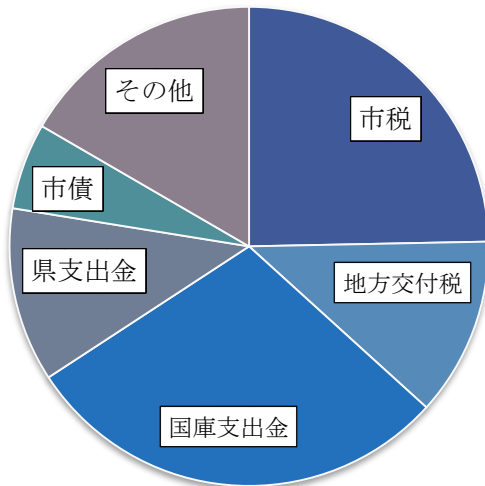
[]課長兼務 <>*所長・館長兼務 []*係長兼務 ()指導主事
再任用職員、会計年度任用職員、嘱託職員は除く。

2. 教育財政

(1) 令和2年度一般会計当初予算事項別明細

歳入

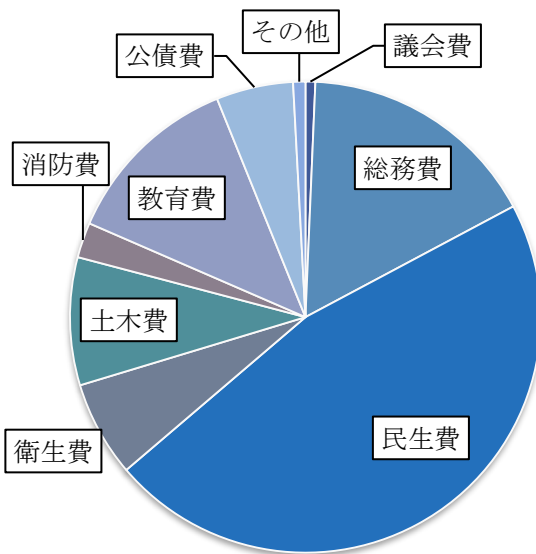
単位:千円



市税	11,376,438	24.7%
地方交付税	5,552,902	12.0%
国庫支出金	13,391,830	29.1%
県支出金	5,420,614	11.8%
市債	2,684,249	5.8%
その他	7,663,967	16.6%
合計	46,090,000	100.0%

歳出

単位:千円



議会費	310,293	0.7%
総務費	7,622,591	16.5%
民生費	21,452,918	46.5%
衛生費	3,027,631	6.6%
土木費	4,043,515	8.8%
消防費	1,112,122	2.4%
教育費	5,698,526	12.4%
公債費	2,434,130	5.3%
その他	388,274	0.8%
合計	46,090,000	100.0%

(2) 令和2年度教育予算関係の項目

単位:千円

款	項	目	名称	本年度	前年度	比較	伸び率	
10			教育費	5,698,526	4,372,519	1,326,007	30.3%	
	1		教育総務費	918,894	805,294	113,600	14.1%	
		1	教育委員会費	3,589	3,703	△ 114	△ 3.1%	
		2	事務局費	448,350	446,342	2,008	0.4%	
		3	教育指導費	336,829	278,214	58,615	21.1%	
		4	学校施設費	130,126	77,035	53,091	68.9%	
	2		小学校費	1,911,200	892,805	1,018,395	114.1%	
		1	学校管理費	347,507	352,709	△ 5,202	△ 1.5%	
		2	教育振興費	199,235	187,810	11,425	6.1%	
		3	学校建設費	1,364,458	352,286	1,012,172	287.3%	
	3		中学校費	477,149	468,357	8,792	1.9%	
		1	学校管理費	125,117	125,151	△ 34	△ 0.0%	
		2	教育振興費	145,119	157,854	△ 12,735	△ 8.1%	
		3	学校建設費	206,913	185,352	21,561	11.6%	
	4		幼稚園費	845,082	521,333	323,749	62.1%	
		1	幼稚園費	845,082	521,333	323,749	62.1%	
	5		社会教育費	924,691	1,114,746	△ 190,055	△ 17.0%	
		1	社会教育総務費	234,397	231,842	2,555	1.1%	
		2	公民館費	12,452	12,560	△ 108	△ 0.9%	
		3	文化費	293,488	297,558	△ 4,070	△ 1.4%	
		4	図書館費	81,119	75,393	5,726	7.6%	
		5	市史編集費	25,291	24,974	317	1.3%	
		6	博物館費	74,612	30,260	44,352	146.6%	
		7	学習センター費	203,332	442,159	△ 238,827	△ 54.0%	
	6		保健体育費	621,510	569,984	51,526	9.0%	
		1	保健体育総務費	44,769	43,182	1,587	3.7%	
		3	給食センター費	576,741	526,802	49,939	9.5%	
	2		総務費	336,829	258,671	78,158	30.2%	
		1		総務管理費	336,829	258,671	78,158	30.2%
			8	市民会館費	336,829	258,671	78,158	30.2%
	合 計				6,035,355	4,631,190	1,404,165	30.3%

3. 育英会事業

(1) 目的

本会は、優秀な人材で経済的理由によって修学困難な者に対し学資を貸与し、その他育英上必要な業務を行って有為な人材を育成することを目的とする。

(2) 概要

① 名称: 宜野湾市育英会

② 創立年月: 昭和 35 年 4 月

(昭和 46 年～昭和 53 年まで業務中断。昭和 54 年より松岡配電育英資金を合併し業務再開)

③ 所在地: 宜野湾市字野嵩 730 番地(宜野湾市教育委員会総務課内)

④ 事業: 奨学育英事業(学資【奨学金・入学準備金】の貸与事業)

入学準備金制度を平成 26 年 11 月より開始

⑤ 役員: 会長 1 名 副会長 2 名 理事 6 名 書記 1 名

会計 1 名 監事 2 名 評議員 16 名 計 29 名

(3) 貸与・償還

① 奨学生の資格

- ・本市に 3 年以上住所を有する本市民の子弟又は 3 年以上住所を有する者であること。
- ・学業、操行ともに優秀であり、かつ、健康であって学資の支弁が困難と認められる者であること。
- ・学校教育法(昭和 22 年法律第 6 号)第 1 条に定める大学(大学院及び短期大学を含む。通信制を除く。)又は同法第 124 条に定める専修学校のうち修業年限 2 年以上の専門課程に在学している学生。(入学準備金は、入学予定の者)

② 奨学生の募集人数、募集時期(入学準備金は、平成 26 年 11 月より開始)

区分	募集人数	募集時期
奨学金	5 名程度(予算の範囲内において増減)	毎年 4 月～4 月末日
入学準備金	前期、後期を合わせて 15 名程度 (予算の範囲内において増減)	前期: 毎年 6 月～6 月末日 後期: 毎年 11 月～11 月末日

③ 貸与の区分、期間、金額

区分	期間	金額(年額)
奨学金	毎年度 6 月から翌年 3 月まで 10 ヶ月間貸与 貸与生の採用年度より最短就業年限の終期まで	下記金額より選択 300,000 円 400,000 円
	※奨学金の貸与方法は、毎月貸与、年 2 回貸与のいずれかを選択	
入学準備金	前期: 7 月から 10 月の期間に貸与(1 回限り)	500,000 円
	後期: 12 月から翌年 3 月の期間に貸与(1 回限り)	

④ 償還の区分、期間、金額

区 分	期 間	金額(月額)
奨 学 金	貸与が終了した月の6ヶ月後から貸与総額を完納するまで	貸与年額の1/20
入学準備金	卒業若しくは、退学した月の6ヶ月後から貸与額を完納するまで	貸 与 額 の 1/40

⑤ 貸与の状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
奨 学 金	新規	5名	5名	6名	13名	3名
	継続	9名	8名	9名	12名	18名
入学準備金	前期	3名	4名	9名	3名	3名
	後期	9名	11名	6名	11名	4名
合 計		26名	28名	30名	39名	28名
貸与総額(円)		11,900,000	13,330,000	14,650,000	18,750,000	13,150,000

貸与奨学生総数(令和元年度末 現在)

奨学金	入学準備金	合 計
308名	72名	380名

⑥ 償還の状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
償 還 金(円)	9,325,000	11,970,000	9,952,500	9,177,500	9,920,000

(4) 寄付金・補助金

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
寄 付 金	1,110,000	1,430,000	650,000	2,450,000	1,720,000
市からの拠出金	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,920,000
合 計(円)	3,030,000	3,350,000	2,570,000	4,370,000	3,640,000

4. ぎのわん教育の日

市民の教育に対する関心を高め理解を深めるとともに、地域全体で教育の充実と発展を図る取組を推進するため、平成 27 年度より 11 月 1 日を「ぎのわん教育の日」に制定。11 月を「教育月間」として家庭・学校・地域・社会全体で教育に対する気運を高めるため、様々な取組を推進する。

また、本市の学校教育、社会教育及び学術文化その他教育の振興発展に貢献し、他の模範として推奨に値する業績、若しくは善行があったと認められる個人又は団体に対し表彰をする。

(1) 宜野湾市教育委員会表彰式について

日時：令和元年 11 月 1 日(金)15:00～17:00

場所：宜野湾市中央公民館(中央公民館集会場)

参加対象者：小中高校生、PTA、教育関係者、社会教育関係団体等 約 220 人

教育講演：「僕の行く場所が子どもたちの居場所」
～待つ支援から探す支援へ～

講師：武藤 杜夫氏(日本子どもみらい支援機構代表)

(2) 令和元年度表彰者一覧

功労賞

- ①教育、学術、文化及びスポーツの振興発展に貢献し、その功績が顕著なもの
- ②学校又は地域でのボランティア活動に貢献し、その功績が顕著なもの

功労賞 13 名			
氏名(団体名)	所属	氏名(団体名)	所属
島尻 牧子	大謝名小学校	大城 和子	生涯学習課(MOA 山月光輪花)
田盛 千恵美	大謝名小学校	書道サークルみやらび	—
富名腰 義政	はごろも小学校(宇地泊区自治会)	棚原 明	大山小学校
幸地 賢治	学務課(眼科クリニック幸地)	西村 正昇	嘉数小学校(真栄原区老人会)
川満 広美	普天間小学校	安村 哲弘	青少年サポートセンター
中村 絹江	真志喜中学校	島崎 毅	青少年サポートセンター
波平 道子	生涯学習課(宜野湾市婦人連合会)		

活躍賞

- ①有益な調査、研究、発明、発見又は工夫考案をしたもの
- ②学習、文化活動又はスポーツに関する大会において優秀な成績を収めたもの
- ③特に他の模範となる行為があったもの

活躍賞 11 名			
氏名(団体名)	所属	氏名(団体名)	所属
玉城 芽依花	普天間第二小学校	上原 梨恵子	普天間中学校
宮城 日彩	嘉数小学校	宜野湾ポニーズ	—
ステンゼル仁誓	嘉数小学校	川越 桜	普天間第二小学校
福里 昊真	嘉数小学校	川越 愉尊	
嘉数小学校音楽部	嘉数小学校	川越 識暖	
所 純平	長田小学校	普天間中学校 ボランティア委員会	普天間中学校
真栄城 弓吏	長田小学校		

II 学校教育

1. 宜野湾市の学校教育

(1) 「人を育てる」座標軸を見据えて

宜野湾市教育委員会では、「学び合い、未来を切り拓く人材の育成」を基本理念とし、人材豊かな宜野湾市づくりを推進している。

さて、中国の古典、管子には「一年の計を立てるなら穀物を育てなさい。十年の計を立てるなら木を育てなさい。百年の大計を果たすなら人を育てなさい。」という格言がある。そのことから、宜野湾市教育委員会では「人を育てる」という座標軸を据えて、自主創造的な教育活動を展開することが重要だと考え、以下の取組に力を傾けている。

平成 28 年度から令和 2 年度までの 5 年間の計画期間とした『宜野湾市教育振興基本計画』（以下、市教育振興基本計画）を策定した。その中には、「ひとづくり」、「学校づくり」、「まちづくり」の 3 本の柱を基本に、主体的に課題解決を図る能力を身に付けた幼児・児童・生徒の育成を学校・地域・家庭が一体となって魅力ある学校づくりを行うなど、「学び」と「つながり」を視点とした施策を展開し、今後、一層の学校教育の充実に取り組んでいく。

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正を踏まえ、平成 27 年より市長部局との連携による総合教育会議を開催し、平成 28 年 1 月 22 日には「宜野湾市教育大綱」を策定した。さらに、同年、宜野湾の教育について市民総ぐるみで考え、語り合い、行動する日として 11 月 1 日を「ぎのわん教育の日」を制定し、11 月 14 日に制定記念大会を開催した。

今後も引き続き、「ぎのわん教育の日」の趣旨を踏まえ、地域や家庭の教育力向上への啓発活動に努めていく。なお、本市の子どもたちが安心・安全な学校生活を送れるよう、「宜野湾市いじめ防止基本方針」を策定し、教育委員会に「いじめ問題専門委員会」、市長部局に「いじめ問題調査委員会」を組織し、いじめの防止に取り組んでいる。また、「子どもの貧困」が大きな社会問題となる中、宜野湾市教育委員会においては、今後も関係部局と連携しながら、どのような対策が図れるかを検討していく。

学校教育では、平成 31 年度の全国学力・学習状況調査において、小学校国語及び算数が全国平均を上回っており、また総合平均も全国平均を上回るなど一定の成果を上げている。中学校については、県・中頭平均と同レベルにあるが、本県同様、依然全国との開きが大きい現状がある。そのため、授業スタイルの統一・徹底・連動・評価等に加え、主体的・対話的で深い学びの推進や、タブレット PC・電子黒板等の ICT 機器を活用した授業改善等、教師の授業力向上を図る取組を推進していく。

小中学校共通の課題として、「確かな学力の向上」や「不登校児童生徒の減少、いじめの解消」「情報教育の推進」、「道徳、特別活動の充実」などがある。そこで、本市教育委員会では、「市教育振興基本計画」のもと、「確かな学力の向上」、「豊かな心・健やかな体の育成」等の施策を中心に、令和 2 年度までの 5 年間の成果指標を設定し、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成を図っていくこととする。以上のことから、令和 2 年度の「宜野湾市の学校教育」では、教育委員会及び本市学校の共通テーマを「そろえる・つなぐ・はぐくむ教育の推進」とし、各学校の自主創造を生かした特色ある教育活動・地域とともにある学校づくりを推進し、本市の幼児児童生徒の「生きる力」を育む。

(2) 学校教育目標

宜野湾市教育委員会は、人間尊重の精神を基底とし、幼児児童生徒に「生きる力」を育むことを目指し、国及び郷土の自然と文化に誇りを持つ個性豊かで「創造性・国際性に富む健全な人材の育成」を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

○自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上をめざすとともに、規律を守り、豊かな心を持ち表現力とねばり強さのある幼児・児童・生徒を育成する。

○平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際化・情報化社会で活躍する心身ともに健全な幼児・児童・生徒を育成する。

○家庭・学校・地域社会の相互連携のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追求し、生涯学習社会への基礎を培う。

(3) 努力事項

① 確かな学力の向上

○幼・小・中連携教育の充実(そろえる・つなぐ・はぐくむ教育の推進)

○「わかる授業」を構築するため指導体制の充実・改善 ○学習習慣の形成

○新学習指導要領の円滑な実施 ○国際化へ対応できる幼児児童生徒の育成

○情報教育の充実 ○特別支援教育の充実 ○キャリア教育の充実 ○幼稚園教育の充実

② 豊かな心とたくましい体の育成

○人間としての生き方を育む道德教育の充実

○特別活動の充実(学級・学校づくりの充実)

○人権教育・平和教育・平等教育の指導の充実

○いじめ・不登校を生まない生徒指導の三つのポイントを生かした支持的風土の醸成

○健康の保持と体力の向上を図る指導の充実

○食育、安全教育の推進で基本的な生活習慣を身につけた幼児児童生徒の育成

③ 信頼される学校づくり

○「チーム学校」として、家庭・地域との連携による信頼づくり、創造性のある学校経営の充実

○子どもが生きる学年・学級・教科経営

○学校評価を活かした学校経営の充実

○服務指導の徹底

○地域協働学校(コミュニティ・スクール)の導入、拡大

④ 郷土文化の継承

○郷土の伝統や文化に誇りを持つ幼児児童生徒の育成

○ウチナーグチ(しまくとぅば)の推進

2. 学校教育状況

(1) 児童数・生徒数及び学級の推移

各年5月1日

		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
		(H23)	(H24)	(H25)	(H26)	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)
普天間小	児童	743	728	707	675	653	641	635	630	606	601
明治39年	学級	25 (2)	26 (3)	25 (3)	25 (5)	25 (5)	25 (5)	24 (5)	24 (5)	24 (5)	24 (6)
普天間第二小	児童	714	708	682	659	679	664	644	644	636	630
昭和44年	学級	23 (1)	25 (2)	24 (2)	24 (4)	25 (4)	27 (6)	27 (6)	27 (6)	27 (7)	25 (6)
大山小	児童	1,085	1,079	1,090	547	583	614	662	647	633	623
昭和21年	学級	34 (2)	36 (3)	36 (3)	21 (3)	21 (4)	23 (5)	27 (7)	25 (5)	25 (7)	27 (9)
はごろも小	児童				731	741	806	849	881	921	918
平成26年	学級							26 (3)	28 (4)	28 (4)	32 (5)
大謝名小	児童	723	709	717				562	569	542	549
昭和51年	学級	27 (4)	26 (4)	26 (4)	23 (4)	23 (4)	24 (5)	22 (5)	23 (6)	24 (6)	27 (9)
嘉数小	児童	878	860	869	867	845	852	861	879	859	877
大正8年	学級	30 (3)	30 (3)	30 (4)	30 (4)	31 (4)	33 (6)	34 (7)	35 (7)	37 (9)	39 (10)
志真志小	児童	685	711	721	726	743	733	757	770	792	794
昭和57年	学級	22 (1)	25 (3)	27 (3)	26 (3)	28 (3)	29 (4)	30 (6)	32 (6)	34 (8)	35 (9)
長田小	児童	575	574	574	582	605	647	678	697	688	696
平成11年	学級	20 (1)	20 (1)	20 (2)	22 (3)	23 (3)	25 (4)	25 (4)	27 (5)	28 (6)	29 (7)
宜野湾小	児童	815	808	798	811	821	824	804	842	831	846
明治15年	学級	27 (2)	28 (2)	28 (2)	29 (3)	28 (3)	30 (4)	31 (5)	32 (6)	33 (7)	35 (9)
小学校 合計	児童	6,218	6,177	6,158	6,160	6,239	6,323	6,439	6,547	6,530	6,572
	学級	208 (16)	216 (21)	216 (23)	226 (32)	232 (34)	244 (43)	252 (50)	260 (53)	269 (63)	278 (73)
普天間中	生徒	673	670	675	727	711	694	662	668	636	609
昭和23年	学級	19 (1)	20 (2)	20 (2)	22 (2)	21 (2)	22 (3)	21 (3)	21 (3)	20 (3)	21 (5)
真志喜中	生徒	878	892	882	871	853	847	828	818	866	886
昭和54年	学級	25 (2)	26 (2)	26 (3)	25 (2)	25 (2)	27 (3)	27 (4)	30 (8)	31 (8)	30 (7)
嘉数中	生徒	843	808	782	741	736	766	717	731	731	766
昭和37年	学級	24 (2)	24 (2)	22 (1)	22 (2)	22 (2)	25 (3)	22 (3)	25 (5)	26 (6)	26 (5)
宜野湾中	生徒	647	646	686	688	692	662	661	635	630	626
昭和61年	学級	20 (2)	20 (2)	21 (2)	21 (2)	21 (2)	20 (2)	23 (4)	21 (3)	19 (2)	20 (2)
中学校 合計	生徒	3,041	3,016	3,025	3,027	2,992	2,969	2,868	2,852	2,863	2,887
	学級	88 (7)	90 (8)	89 (8)	90 (8)	89 (8)	94 (11)	93 (14)	97 (19)	96 (19)	97 (19)
小・中 合計	生徒	9,259	9,193	9,183	9,187	9,231	9,292	9,307	9,399	9,393	9,459
	学級	296 (23)	306 (29)	305 (31)	316 (40)	321 (42)	338 (54)	345 (64)	357 (72)	365 (82)	375 (92)

()内は特別支援学級の内数

(2) 園児数及び学級数の推移

各年5月1日

		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
		(H23年)	(H24年)	(H25年)	(H26年)	(H27年)	(H28年)	(H29年)	(H30年)	(R1年)	(R2年)
普天間	園児	78	63	69	80	66	70	78	49	36	32
昭和45年	学級	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
普天間第二	園児	69	82	86	66	87	73	61	53	48	55
昭和47年	学級	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
大 山	園児	114	116	151	74	94	74	64	55	53	47
昭和43年	学級	4	4	5	3	4	3	3	3	3	3
はごろも	園児				112	104	113	95	101	80	74
平成26年	学級				4	4	4	4	4	3	3
大謝名	園児	83	89	75	70	54	68	68	65	42	49
昭和51年	学級	3	3	3	3	3	3	3	4	2	3
嘉 数	園児	116	112	93	110	112	129	97	92	85	71
昭和43年	学級	4	4	4	4	4	5	4	4	3	3
志真志	園児	91	96	95	88	87	99	88	81	83	58
昭和57年	学級	3	3	4	4	3	4	4	3	3	3
長 田	園児	68	75	79	85	84	78	69	55	40	44
平成11年	学級	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
宜野湾	園児	81	97	80	84	70	78	72	61	65	48
昭和46年	学級	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
合 計	園児	700	730	728	769	758	782	692	612	532	478
	学級	26	26	28	30	30	31	30	30	24	24

(3) 学校別・学年別児童生徒数及び学級数

基準日:令和2年5月1日

小学校		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小計	特支学級
普天間	男	53 (5)	29 (1)	50 (6)	51 (9)	60 (7)	44 (2)	287 (30)	
	女	39 (1)	56 (2)	64 (1)	46 (2)	52 (3)	57 (2)	314 (11)	
	計	92 (6)	85 (3)	114 (7)	97 (11)	112 (10)	101 (4)	601 (41)	
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	6
普天間第二	男	53 (5)	50 (6)	53 (4)	48 (7)	56 (8)	47 (0)	307 (30)	
	女	39 (1)	51 (0)	53 (3)	61 (3)	57 (0)	62 (2)	323 (9)	
	計	92 (6)	101 (6)	106 (7)	109 (10)	113 (8)	109 (2)	630 (39)	
	学級数	3	3	3	3	3	4 加配	19	6
大山	男	47 (8)	46 (6)	53 (5)	60 (7)	55 (6)	48 (4)	309 (36)	
	女	55 (6)	50 (2)	41 (5)	58 (3)	54 (3)	56 (3)	314 (22)	
	計	102 (14)	96 (8)	94 (10)	118 (10)	109 (9)	104 (7)	623 (58)	
	学級数	3	3	3 加配	3	3	3	18	9
はごろも	男	63 (8)	88 (7)	76 (12)	86 (7)	75 (2)	82 (7)	470 (43)	
	女	83 (7)	74 (0)	65 (1)	69 (3)	81 (1)	76 (1)	448 (13)	
	計	146 (15)	162 (7)	141 (13)	155 (10)	156 (3)	158 (8)	918 (56)	
	学級数	5 加配	5 加配	4	5 加配	5 加配	5 加配	29	8
大謝名	男	47 (7)	48 (6)	47 (8)	56 (3)	44 (10)	54 (5)	296 (39)	
	女	53 (2)	58 (3)	52 (6)	45 (4)	29 (2)	54 (3)	291 (20)	
	計	100 (9)	106 (9)	99 (14)	101 (7)	73 (12)	108 (8)	587 (59)	
	学級数	3	4 加配	3	3	2	3	18	9
嘉数	男	74 (8)	72 (8)	91 (8)	74 (9)	69 (8)	62 (7)	442 (48)	
	女	72 (1)	62 (4)	63 (5)	76 (1)	89 (5)	73 (2)	435 (18)	
	計	146 (9)	134 (12)	154 (13)	150 (10)	158 (13)	135 (9)	877 (66)	
	学級数	5 加配	5 加配	5 加配	5 加配	5 加配	4	29	10
志真志	男	69 (3)	68 (11)	57 (8)	61 (8)	69 (7)	64 (2)	388 (39)	
	女	68 (1)	70 (6)	80 (1)	72 (7)	54 (4)	62 (3)	406 (22)	
	計	137 (4)	138 (17)	137 (9)	133 (15)	123 (11)	126 (5)	794 (61)	
	学級数	5 加配	5 加配	4	4 加配	4 加配	4 加配	26	9
長田	男	59 (3)	48 (2)	53 (6)	65 (6)	61 (6)	52 (2)	338 (25)	
	女	60 (4)	59 (2)	54 (1)	68 (0)	58 (2)	59 (2)	358 (11)	
	計	119 (7)	107 (4)	107 (7)	133 (6)	119 (8)	111 (4)	696 (36)	
	学級数	4	4 加配	3	4	4 加配	3	22	7
宜野湾	男	67 (6)	64 (4)	78 (6)	65 (7)	76 (14)	62 (6)	412 (43)	
	女	91 (2)	66 (1)	68 (4)	77 (1)	61 (1)	71 (3)	434 (12)	
	計	158 (8)	130 (5)	146 (10)	142 (8)	137 (15)	133 (9)	846 (55)	
	学級数	5	5 加配	4	4	4	4	26	9
合計	男	532 (53)	513 (51)	558 (63)	566 (63)	565 (68)	515 (35)	3,249 (333)	
	女	560 (25)	546 (20)	540 (27)	572 (24)	535 (21)	570 (21)	3,323 (138)	
	計	1,092 (78)	1,059 (71)	1,098 (90)	1,138 (87)	1,100 (89)	1,085 (56)	6,572 (471)	
	学級数	36	37	32	34	33	33	205	73

()内は特別支援学級児童数

中学校		1学年	2学年	3学年	小 計	特支 学級
普天間 中学校	男	114 (6)	103 (3)	109 (5)	326 (14)	
	女	89 (4)	99 (1)	95 (2)	283 (7)	
	計	203 (10)	202 (4)	204 (7)	609 (21)	
	学級数	6 加配	5	5	16	5
真志喜 中学校	男	147 (7)	159 (13)	151 (14)	457 (34)	
	女	142 (1)	141 (2)	146 (1)	429 (4)	
	計	289 (8)	300 (15)	297 (15)	886 (38)	
	学級数	8 加配	7	8	23	7
嘉 数 中学校	男	111 (9)	131 (8)	127 (7)	369 (24)	
	女	135 (1)	136 (5)	126 (3)	397 (9)	
	計	246 (10)	267 (13)	253 (10)	766 (33)	
	学級数	7 加配	7	7	21	5
宜野湾 中学校	男	131 (8)	110 (3)	92 (0)	333 (11)	
	女	97 (0)	107 (2)	89 (1)	293 (3)	
	計	228 (8)	217 (5)	181 (1)	626 (14)	
	学級数	7 加配	6	5	18	2
合 計	男	503 (30)	503 (27)	479 (26)	1,485 (83)	
	女	463 (6)	483 (10)	456 (7)	1,402 (23)	
	計	966 (36)	986 (37)	935 (33)	2,887 (106)	
	学級数	28	25	25	78	19

総括表

基準日：令和2年5月1日

	小学校	特別支援					中学校	特別支援				総合計	特別支援				
		知	情	言	肢	病		知	情	肢	病		知	情	言	肢	病
男	3,249	(144)	(180)	(8)	(0)	(1)	1,485	(31)	(49)	(0)	(3)	4,734	(175)	(229)	(8)	(0)	(4)
女	3,323	(76)	(55)	(2)	(1)	(4)	1,402	(12)	(10)	(1)	(0)	4,725	(88)	(65)	(2)	(2)	(4)
計 (児童生徒数)	6,572	(220)	(235)	(10)	(1)	(5)	2,887	(43)	(59)	(1)	(3)	9,459	(263)	(294)	(10)	(2)	(8)
学級数	278	(32)	(33)	(3)	(1)	(4)	97	(7)	(9)	(1)	(2)	375	(39)	(42)	(3)	(2)	(6)

※()特別支援学級児童生徒数。各学年児童生徒数に含まれているが、内数として再掲している。

※加配＝令和2年度少人数学級編成に係る研究指定校の決定について(通知)の一覧を基に掲載している。

※内数とは、ある数が合計に含めて計上されていること。

(例えば)特別支援児童1人(小1年男子)は、小1年男子小計及び小1年合計にそれぞれカウントされている。

(4) 宜野湾市立学校の指定通学区域

学 校 名	指 定 通 学 区 域
普天間小学校	野嵩 1 区自治会、野嵩 2 区自治会、野嵩 3 区自治会、普天間 1 区自治会及び普天間2区自治会に係わる地域
普天間第二小学校	普天間 3 区自治会、新城区自治会及び喜友名区自治会に係わる地域
大山小学校	伊佐区自治会及び大山区自治会の一部に係わる地域
はごろも小学校	大山区自治会の一部、真志喜区自治会及び宇地泊区自治会の一部に係わる地域
大謝名小学校	宇地泊区自治会の一部、大謝名区自治会、大謝名団地自会、嘉数ハイツ自治会及び上大謝名自治会に係わる地域
嘉数小学校	嘉数区自治会、真栄原区自治会の一部及び我如古区自治会の一部に係わる地域
志真志小学校	真栄原区自治会の一部、我如古区自治会の一部及び宜野湾区自治会
長田小学校	長田区自治会に係わる地域
宜野湾小学校	愛知区自治会及び中原区自治会に係わる地域
普天間中学校	普天間小学校及び普天間第二小学校の通学区域
真志喜中学校	大山小学校、はごろも小学校及び大謝名小学校(上大謝名自治会地域を除く。)の通学区域
嘉数中学校	嘉数小学校、志真志小学校の通学区域及び大謝名小学校の通学区域に係わる上大謝名自治会地域
宜野湾中学校	宜野湾小学校及び長田小学校の通学区域

※自治会とは、宜野湾市自治会の認定に関する規程(昭和 60 年宜野湾市訓令第 5 号)に規定する自治会。

(5) 特別支援学級在籍者の変遷

各年5月1日

	年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	
		数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	
(知的)	小学校	普 天 間	7	1	10	2	9	2	12	2	13	2	12	2	16	2	19	3
		普 天 間 第 二	4	1	10	2	12	2	19	3	18	3	22	3	25	4	23	3
		大 山	5	1	2	1	2	1	6	1	9	2	13	2	23	3	29	4
		は ぎ ろ も	—	—	4	1	6	1	11	2	13	2	22	3	23	3	20	3
		大 謝 名	4	1	4	1	5	1	11	2	16	2	15	2	21	3	29	4
		嘉 数	5	1	3	1	5	1	10	2	18	3	22	3	29	4	35	5
		志 真 志	6	1	7	1	7	1	9	2	18	3	19	3	21	3	28	4
		宜 野 湾	4	1	5	1	5	1	10	2	14	2	17	3	18	3	19	3
	長 田	1	1	3	1	7	1	10	2	12	2	15	2	18	3	18	3	
	計	36	8	48	11	58	11	98	18	131	21	157	23	194	28	220	32	
	中学校	普 天 間	7	1	7	1	8	1	11	2	15	2	16	2	12	2	11	2
		真 志 喜	5	1	2	1	5	1	8	1	16	2	28	4	24	3	11	2
		嘉 数	8	1	7	1	8	1	12	2	12	2	18	3	21	3	15	2
		宜 野 湾	4	1	7	1	5	1	7	1	11	2	12	2	6	1	6	1
計	24	4	23	4	26	4	38	6	54	8	74	11	63	9	43	7		
(言語)	小学校	普 天 間 第 二 通級	通級		通級		通級		通級		通級		通級		通級		通級	
		志 真 志	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		大 謝 名	3	1	3	1	3	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	1
		嘉 数	2	1	2	1	1	1	2	1	4	1	6	1	6	1	5	1
		は ぎ ろ も	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	4	1
計	5	2	5	2	4	2	4	2	6	2	8	2	9	3	10	3		
(自閉・情緒)	小学校	普 天 間	14	2	22	3	18	3	19	3	24	3	23	3	23	3	22	3
		普 天 間 第 二	5	1	11	2	11	2	18	3	18	3	13	2	11	2	15	2
		大 山	15	2	11	2	18	3	26	4	26	4	22	3	29	4	28	4
		は ぎ ろ も	—	—	14	2	19	3	16	2	23	3	28	4	30	4	32	4
		大 謝 名	14	2	13	2	14	2	10	2	11	2	18	3	16	2	29	4
		嘉 数	11	2	10	2	13	2	17	3	18	3	21	3	25	4	26	4
		志 真 志	12	2	13	2	13	2	15	2	19	3	23	3	30	4	31	4
		宜 野 湾	6	1	10	2	11	2	16	2	19	3	23	3	30	4	35	5
	長 田	4	1	9	2	13	2	13	2	13	2	20	3	19	3	17	3	
	計	81	13	113	19	130	21	150	23	171	26	191	27	213	30	235	33	
	中学校	普 天 間	5	1	6	1	7	1	7	1	8	1	6	1	6	1	9	2
		真 志 喜	10	2	8	1	8	1	9	2	16	2	19	3	25	4	26	4
		嘉 数	—	—	4	1	7	1	5	1	5	1	9	2	15	2	16	2
		宜 野 湾	5	1	2	1	2	1	7	1	9	2	8	1	7	1	8	1
計	20	4	20	4	24	4	28	5	38	6	42	7	53	8	59	9		
(難聴)	大 山 小	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	0	—	—	—	—	
(肢体)	小学校	普 天 間 第 二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	0	0	
		宜 野 湾	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
(病弱)	小学校	普 天 間	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		志 真 志	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	2	1
		普 天 間 第 二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	中学校	大 山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		長 田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	真 志 喜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	1	1	1	1	
	嘉 数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	1	2	1	
合計	166	31	209	40	242	42	318	54	401	64	475	72	539	82	577	92		
幼稚園	普 天 間	4	2	4	0	8	2	2	2	3	1	0	0	2	2	5	1	
	普 天 間 第 二	1	1	1	0	3	1	4	2	4	1	2	2	2	2	5	1	
	大 山	3	1	1	0	2	1	1	1	3	1	7	3	7	3	5	2	
	大 謝 名	0	0	1	0	1	1	2	1	6	2	1	1	2	1	2	1	
	嘉 数	0	0	1	0	5	2	10	4	8	2	11	1	7	2	7	2	
	志 真 志	2	1	2	0	2	1	4	2	5	1	8	1	7	3	2	1	
	宜 野 湾	1	1	1	0	2	1	2	1	2	1	4	1	3	2	7	2	
	長 田	1	1	4	0	3	1	2	1	7	3	5	2	4	1	4	2	
は ぎ ろ も	—	—	—	—	1	1	4	2	9	1	9	3	3	2	4	2		
計(※)	12	7	15	0	27	11	31	16	47	13	47	14	37	18	41	14		

※幼稚園の「学級数」欄は、特別支援担当者配置人数を計上。

(6) 就学援助制度(要保護・準要保護)認定児童生徒の推移

各年3月31日

年度	学校 区分	小学校										中学校					小中学校 合計		
		普 天 間	普 天 間 第 二	大 山	は ご ろ も	大 謝 名	嘉 数	志 真 志	宜 野 湾	長 田	そ の 他	小 学 校 計	普 天 間	真 志 喜	嘉 数	宜 野 湾		そ の 他	中 学 校 計
2015年 (平27)	要保護	12	20	15	6	11	24	18	5	4	0	115	15	15	23	14	1	68	183
	準要保護	139	138	107	98	114	167	122	170	66	5	1,126	195	161	168	145	15	684	1,810
	計	151	158	122	104	125	191	140	175	70	5	1,241	210	176	191	159	16	752	1,993
	在籍	653	679	583	741	569	845	743	821	605	—	6,239	711	853	736	692	—	2,992	9,231
	割合(%)	23.1	23.3	20.9	14.0	22.0	22.6	18.8	21.3	11.6	—	19.9	29.5	20.6	26.0	23.0	—	25.1	21.6
2016年 (平28)	要保護	6	16	14	9	11	12	17	8	5	0	98	15	23	22	9	1	70	168
	準要保護	164	114	126	100	121	154	128	162	86	7	1,162	197	177	182	120	15	691	1,853
	計	170	130	140	109	132	166	145	170	91	7	1,260	212	200	204	129	16	761	2,021
	在籍	641	664	614	806	542	852	733	824	647	—	6,323	694	847	766	662	—	2,969	9,292
	割合(%)	26.5	19.6	22.8	13.5	24.4	19.5	19.8	20.6	14.1	—	19.9	30.5	23.6	26.6	19.5	—	25.6	21.7
2017年 (平29)	要保護	6	14	19	14	7	21	18	8	5	0	112	17	21	24	16	0	78	190
	準要保護	197	146	171	127	142	158	191	227	117	17	1,493	205	195	199	162	17	778	2,271
	計	203	160	190	141	149	179	209	235	122	17	1,605	222	216	223	178	17	856	2,461
	在籍	635	644	662	849	549	861	757	804	678	—	6,439	662	828	717	661	—	2,868	9,307
	割合(%)	32.0	24.8	28.7	16.6	27.1	20.8	27.6	29.2	18.0	—	24.9	33.5	26.1	31.1	26.9	—	29.8	26.4
2018年 (平30)	要保護	9	13	15	12	13	21	21	11	5	0	120	20	27	26	6	0	79	199
	準要保護	199	150	181	150	142	194	209	240	138	14	1,617	227	211	202	189	22	851	2,468
	計	208	163	196	162	155	215	230	251	143	14	1,737	247	238	228	195	22	930	2,667
	在籍	630	644	647	881	557	879	770	842	697	—	6,547	668	818	731	635	—	2,852	9,399
	割合(%)	33.0	25.3	30.3	18.4	27.8	24.5	29.9	29.8	20.5	—	26.5	37.0	29.1	31.2	30.7	—	32.6	28.4
2019年 (令1)	要保護	5	20	9	6	11	23	21	10	1	0	106	17	19	27	10	0	73	179
	準要保護	153	136	153	133	113	148	182	201	114	10	1,343	165	213	203	187	22	790	2,133
	計	158	156	162	139	124	171	203	211	115	10	1,449	182	232	230	197	22	863	2,312
	在籍	606	636	633	921	564	859	792	688	831	—	6,530	636	866	731	630	—	2,863	9,393
	割合(%)	26.1	24.5	25.6	15.1	22.0	19.9	25.6	30.7	13.8	—	22.2	28.6	26.8	31.5	31.3	—	30.1	24.6

* その他は、区域外就学・琉大附属小中学校・私立小中学校・県立中学校である。

* 区域外就学とは、一定の手続きを経て、関係市町村教育委員会間で協議をし、他の市町村の学校に就学すること。(学校教育法施行令第9条)

(7) 学校職員数

幼稚園

基準日: 令和2年5月1日

職名 幼稚園名	園長	副園長	本務職員	臨時職員	臨時職員	臨時職員	計
	(兼務)	(※注)	()は産休・育休・病休	(4歳5歳担任)	(特別支援担任、特別支援員)	(預かり保育) ※パート含む	
普天間	1	1	2(1)	1	3	3	11
普天間第二	1	1	2	2	2	3	11
大山	1	1	2	1	3	3	11
はごろも	1	1	2	1	2	4	11
大謝名	1	1	2	2	1	2	9
嘉数	1	1	3	1	2	3	11
志真志	1	1	3	1	1	3	10
長田	1	1	2	1	1	3	9
宜野湾	1	1	3(1)	0	2	2	9
計	9	9	21(2)	10	17	26	92

※注「副園長」は改正学校教育法で規定する「副園長」とは異なる。

※()は、産休・育休・病休数で、内数。

小学校

基準日: 令和2年5月1日

職名 学校名	県費職員							市費職員							その他職員				合計		
	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭・職員	事務員	事務員	施設管理員	図書司書	A L T	J T E	特別支援員	学習支援員	S S W	ウンスケラカ	アシスト	サポーター		スクール	PTA
普天間	1	0	1	28	1	1	2	1	1	1	2	5	1	1	1	1	0	0	1	1	49
普天間第二	1	0	1	31	1	0	1	1	1	1	2	4	1	1	1	0	0	0	1	48	
大山	1	0	1	39	1	1	1	1	1	1	2	4	1	1	1	1	0	0	1	58	
はごろも	1	0	1	42	2	0	1	1	1	1	2	5	1	1	0	0	0	0	1	60	
大謝名	1	0	1	32	1	1	1	1	1	1	2	3	1	1	0	1	0	0	1	49	
嘉数	1	0	1	47	1	0	1	1	1	1	2	5	1	1	1	0	0	0	1	65	
志真志	1	0	1	41	1	0	1	1	1	1	2	4	1	1	1	0	0	0	1	58	
長田	1	0	1	34	1	1	1	1	1	1	2	4	1	1	1	0	0	0	1	52	
宜野湾	1	0	1	47	1	1	1	1	1	1	2	4	1	1	1	1	1	1	1	67	
計	9	0	9	341	10	5	10	9	9	9	18	38	9	9	7	4	1	9	9	506	

※教諭は、再任用、臨時的任用職員、非常勤講師を含む。

※産休・育休・病休・休職等は除く。

中学校

基準日: 令和2年5月1日

職名 学校名	県費職員							市費職員							その他職員				合計	
	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭・職員	事務員	事務員	施設管理員	図書司書	A L T	J T E	特別支援員	学習支援員	S S W	ウンスケラカ	アシスト	サポーター		スクール
普天間	1	0	1	36	1	0	2	1	1	1	1	4	1	2	0	1	0	0	1	54
真志喜	1	1	1	51	2	0	2	1	1	1	1	5	1	2	2	1	1	1	1	75
嘉数	1	0	1	44	1	0	2	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1	1	1	63
宜野湾	1	0	1	33	1	0	1	1	1	1	1	3	1	2	1	1	0	0	1	50
計	4	1	4	164	5	0	7	4	4	4	4	15	4	8	4	4	2	4	4	242

※教諭は、再任用、臨時的任用職員、非常勤講師を含む。

※産休・育休・病休・休職等は除く。

Ⅲ 教育施設

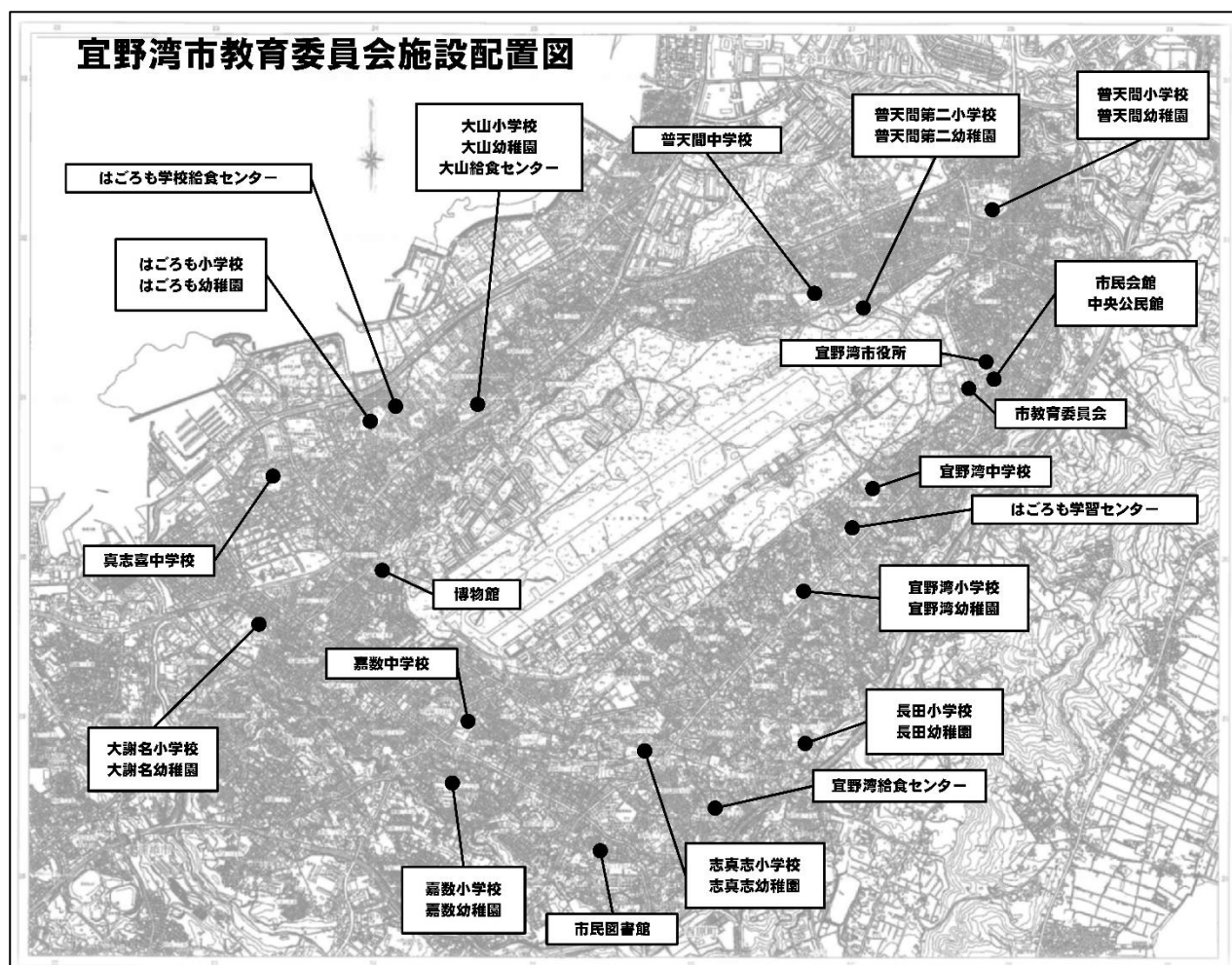
1. 基本方針

学校施設の整備については、計画的に校舎等の耐震化事業をすすめるとともに、地域に開かれた学校及び生涯学習の場としての施設づくりを推進し、学校と地域の連携を強化し、心豊かな次代を担う子ども達の健全育成に努めていきます。

また、学校施設の維持管理としましては、保全事業、補修事業及び営繕大工の派遣等をとおして、「幼児・児童・生徒にとって、安全で快適な教育環境の整備と維持」、「地域に親しまれる教育環境の整備」、「障がい者に優しい教育環境の整備」を図っていきます。

その他、教育関連施設に関しても、常にメンテナンスを心がけ、施設利用者である市民の立場に立って維持管理に努めていきます。

2. 施設配置図



3. 学校教育施設

(1) 幼稚園

学校名 TEL	普天間幼稚園 892-2665	普天間第二幼稚園 892-4430	大山幼稚園 897-6193	はごろも幼稚園 942-2050	大謝名幼稚園 897-4154
〒 所在地	〒901-2202 普天間 1-10-1	〒901-2201 新城 2-8-19	〒901-2223 大山 5-16-1	〒901-2223 大山 6-23-1	〒901-2225 大謝名 5-12-1
建物面積(m ²)※1	574	683	640	957	749
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	1,893	1,626	1,353	2,490	2,136
建築年月※2	平成 7 年 3 月	平成 8 年 3 月	平成 5 年 2 月	平成 26 年 3 月	平成 18 年 2 月

学校名 TEL	嘉数幼稚園 898-6243	志真志幼稚園 892-1501	長田幼稚園 892-2411	宜野湾幼稚園 892-5263
〒 所在地	〒901-2215 真栄原 1-13-1	〒901-2211 宜野湾 3-5-1	〒901-2212 長田 3-19-1	〒901-2207 神山 1-1-1
建物面積(m ²)※1	873	974	556	682
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	1,310	2,793	1,060	1,326
建築年月※2	平成 7 年 3 月	平成 29 年 11 月	平成 11 年 2 月	平成 13 年 3 月

※1 建物面積は施設台帳上の現有面積を記載。

※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。

(2) 小学校

学校名 TEL	普天間小学校 892-3359	普天間第二小学校 892-2424	大山小学校 897-2174	はごろも小学校 942-2040	大謝名小学校 897-2100
〒 所在地	〒901-2202 普天間 1-10-1	〒901-2201 新城 2-8-19	〒901-2223 大山 5-16-1	〒901-2223 大山 6-23-1	〒901-2225 大謝名 5-12-1
建物面積(m ²)※1	5,975	6,912	6,586	7,520	6,554
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	14,600	9,697	5,826	13,210	15,937
運動場敷地面積(m ²)	7,300	8,826	8,829	6,970	7,770
建築年月※2	昭和 54 年 3 月	平成 8 年 1 月	平成 2 年 12 月	平成 26 年 2 月	平成 13 年 11 月

学校名 TEL	嘉数小学校 898-2630・2644	志真志小学校 892-1502	長田小学校 892-1177	宜野湾小学校 892-3006
〒 所在地	〒901-2215 真栄原 1-13-1	〒901-2211 宜野湾 3-5-1	〒901-2212 長田 3-19-1	〒901-2207 神山 1-1-1
建物面積(m ²)※1	7,720	7,720	5,667	7,219
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	15,180	9,961	12,954	13,887
運動場敷地面積(m ²)	7,027	12,292	8,720	5,804
建築年月※2	平成 22 年 2 月	令和元年 8 月	平成 11 年 2 月	平成 6 年 2 月

※1 建物面積は施設台帳上の現有面積を記載。

※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。

(3) 中学校

学校名 TEL	普天間中学校 892-3328	真志喜中学校 897-3651	嘉数中学校 898-2642	宜野湾中学校 893-1397
〒所在地	〒901-2201 新城 2-41-1	〒901-2224 真志喜 3-19-1	〒901-2214 字我如古 423 番地	〒901-2205 赤道 1-15-1
建物面積(㎡) ^{※1}	7,224	8,170	8,280	6,832
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(㎡)	14,210	15,376	8,656	12,121
運動場敷地面積(㎡)	9,015	13,038	8,189	10,427
建築年月 ^{※2}	昭和 59 年 3 月	平成 24 年 3 月	平成 19 年 10 月	昭和 61 年 2 月

※1 建物面積は施設台帳上の現有面積を記載。

※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。

(4) 学校給食センター

施設名 TEL	大山学校給食センター 897-3477	宜野湾学校給食センター 898-4541	はごろも学校給食センター 897-8560
〒所在地	〒901-2223 大山 5-16-1	〒901-2213 志真志 3-16-1	〒901-2223 大山 6-30-1
建物面積(㎡)	241	1,206	2,767
敷地面積(㎡)	-	2,873	7,868
建築年月	平成 2 年 12 月	平成 16 年 4 月	平成 29 年 2 月

※ 普天間第二・真志喜学校給食センターは、平成 29 年 4 月において運用停止の為、表記より削除。

(5) はごろも学習センター

名称・TEL	宜野湾市はごろも学習センター 893-6077
〒所在地	〒901-2205 赤道 1-5-17
建物面積(㎡)	1,089
開設年月	平成 14 年 9 月(教育研究所:平成 7 年 4 月～平成 14 年 8 月)

4. 社会教育施設

名称 TEL	宜野湾市立中央公民館 893-4436	宜野湾市民図書館 897-4646	宜野湾市立博物館 870-9317	宜野湾市民会館 893-4433
〒所在地	〒901-2203 野嵩 1-1-2	〒901-2214 我如古 3-4-10	〒901-2224 真志喜 1-25-1	〒901-2203 野嵩 1-1-2
建物面積(㎡)	1,620	4,887	1,999	5,999
建物構造	RC造 地下 1F・地上 3F	RC造 地下 1F・地上 2F	RC造 地下 1F・地上 2F	RC造 地下 1F・地上 3F
敷地面積(㎡)	7,533	6,580	4,710	7,533
建築年月	平成 57 年 12 月 (開館:昭和 59 年 4 月)	平成 3 年 6 月	平成 11 年 3 月	昭和 57 年 12 月

5. 学校敷地の状況

学校名	事項	校舎敷地		運動場敷地		実験実習地、その他		合計		備考
		現有面積		現有面積		現有面積		現有面積		
		保有面積	借用面積	保有面積	借用面積	保有面積	借用面積	保有面積	借用面積	
		(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	
小学校	普天間	160	14,440		7,300			160	21,740	一部借用
	普天間第二	8,456	1,104	8,514				16,970	1,104	一部借用
	大山	5,826		8,829				14,655	0	
	はごろも	11,367	1,843	6,970				18,337	1,843	一部借用
	大謝名	15,937		7,770				23,707	0	
	嘉数	15,180		7,027				22,207	0	
	志真志	9,961		12,292				22,253	0	
	長田	9,243		3,720		3,711		21,674		
	宜野湾	13,823	64	5,804				19,627	64	一部借用
計	88,498	18,192	65,597	7,499	3,711	0	158,650	25,691		
中学校	普天間	14,210		9,015				23,225	0	
	真志喜	15,376		13,038				28,414	0	
	嘉数	8,656		8,189				16,845	0	
	宜野湾	12,006		10,427		115		22,548	0	
	計	50,248	0	40,669	0	115	0	91,032	0	
幼稚園	普天間		1,893					0	1,893	全敷地借用
	普天間第二	1,626						1,626	0	
	大山	1,353						1,353	0	
	はごろも	2,490						2,490	0	
	大謝名	2,136						2,136	0	
	嘉数	1,310						1,310	0	
	志真志	2,793						2,793	0	
	長田	1,060						1,060	0	
	宜野湾	1,326						1,326	0	
計	14,094	1,893	0	0	0	0	14,094	1,893		
小中幼・合計		152,840	20,085	106,266	7,499	3,826	0	263,776	27,584	

6. 学校校舎の必要面積と保有状況

学校名	事項	生徒数 ※2	学級数 ※2	校 舎							屋 内 運 動 場				水泳 プール (㎡)	備 考
				必要面積 (㎡)	校 舎 保 有 面 積				保有率 (%)	整備資格 面積(㎡)	必要面積 (㎡)	保有面積 (㎡)	保有率 (%)	整備資格 面積(㎡)		
					R C 造	木造	その他	計※1								
小学校	普 天 間	601	24	5,840	5,923	0	51	5,975	102.31	0	1,215	1,215	100.00	0	400	
	普天間第二	630	25	7,288	6,912	0	0	6,912	94.84	376	1,215	1,101	90.62	114	400	
	大 山	623	27	6,843	6,586	0	0	6,586	96.24	257	1,215	1,173	96.54	42	400	
	は ごろ も	918	37	8,915	7,520	0	0	7,520	84.35	1,395	1,215	1,215	100.00	0	400	
	大 謝 名	587	27	6,453	6,393	0	158	6,554	101.57	0	1,215	1,266	104.20	0	400	※3
	嘉 数	877	39	8,909	7,720	0	0	7,720	86.65	1,189	1,215	1,215	100.00	0	400	
	志 真 志	794	35	8,302	7,720	0	0	7,720	92.99	582	1,215	1,238	101.89	0	400	
	長 田	696	29	6,849	5,613	0	53	5,667	82.74	1,182	1,215	930	76.54	285	400	
	宜 野 湾	846	35	7,993	7,219	0	0	7,219	90.32	774	1,215	1,295	106.58	0	400	
	計	6,572	278	67,392	61,606	0	262	61,873	91.81	5,755	10,935	10,648	97.38	441	3,600	
中学校	普 天 間	609	21	6,273	7,224	0	0	7,224	115.16	0	1,476	1,335	90.45	141	400	
	真 志 喜	886	30	9,411	8,170	0	0	8,170	86.81	1,241	1,476	1,550	105.01	0	400	
	嘉 数	766	26	8,081	8,280	0	0	8,280	102.46	0	1,476	1,240	84.01	236	400	
	宜 野 湾	626	20	6,923	6,828	0	4	6,832	98.69	91	1,476	1,078	73.04	398	400	
	計	2,887	97	30,688	30,502	0	4	30,506	99.41	1,332	5,904	5,203	88.13	775	1,600	
幼稚園	普 天 間	32	2	604	574	0	0	574	95.03	30						
	普天間第二	55	3	813	683	0	0	683	84.01	130						
	大 山	47	3	813	595	0	44	640	78.72	173						
	は ごろ も	74	3	901	957	0	0	957	106.22	0						
	大 謝 名	49	3	604	749	0	0	749	124.01	0						
	嘉 数	71	3	857	873	0	0	873	101.87	0						
	志 真 志	58	3	901	974	0	0	974	108.10	0						
	長 田	44	2	604	556	0	0	556	92.05	48						
	宜 野 湾	48	2	901	682	0	0	682	75.69	219						
	計	478	24	6,998	6,643	0	44	6,688	95.57	600						
小中幼・合計		9,937	399	105,078	98,751	0	310	99,067	94.28	7,687	16,839	15,851	94.13	1,216	5,200	

※1 計(RC造+木造+その他)は、木造、その他の実面積をRC換算した値の合計のため多少のずれがあります。

※2 生徒数・学級数は支援学級児童生徒数・支援学級数を含む。(少人数加配実施による学級数を含む。)

※3 大謝名小学校の屋体保有面積は未完成建物面積(新屋体)を掲載。参考資料:「令和2年度公立学校施設台帳」

7. 各学校施設の耐震改修状況調査結果

各年5月1日現在

種別	建物区分	学校数	棟数	昭和56年以前の建築棟数	全棟数に占める割合	耐震診断実施棟数	耐震診断等実施の棟数内訳										耐震診断未実施棟数	備考
							耐震化優先度調査					耐震診断						
							ランク①	ランク②	ランク③	ランク④	ランク⑤	計	1次診断	2次診断	その他	計		
幼稚園	園舎	9	9	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小学校	校舎	9	24	3	12.5%	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	
	屋体	9	8	0	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	大謝名小屋体改築中
中学校	校舎	4	13	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	屋体	4	4	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計		22	58	3	5.2%	5	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	

※耐震改修状況等調査の対象範囲

- ・昭和56年5月31日以前に建築確認を得て建築された建物を対象。
- ・非木造の2階以上又は非木造の延床面積200㎡超の建物全てを対象。
- ・現在改築に伴い解体とした建物は含まない。
- ・一時使用建物(仮設校舎等)は含まない。

IV 学校給食

1. 基本方針

学校給食を学校教育の一環として位置づけ、調理場の運営は共同調理場方式を中心とし、施設の新築・改築にあたってはドライシステムを導入する。また、既存施設においては可能な限りドライ運用を図り、学校給食のさらなる安全、充実を目指す。

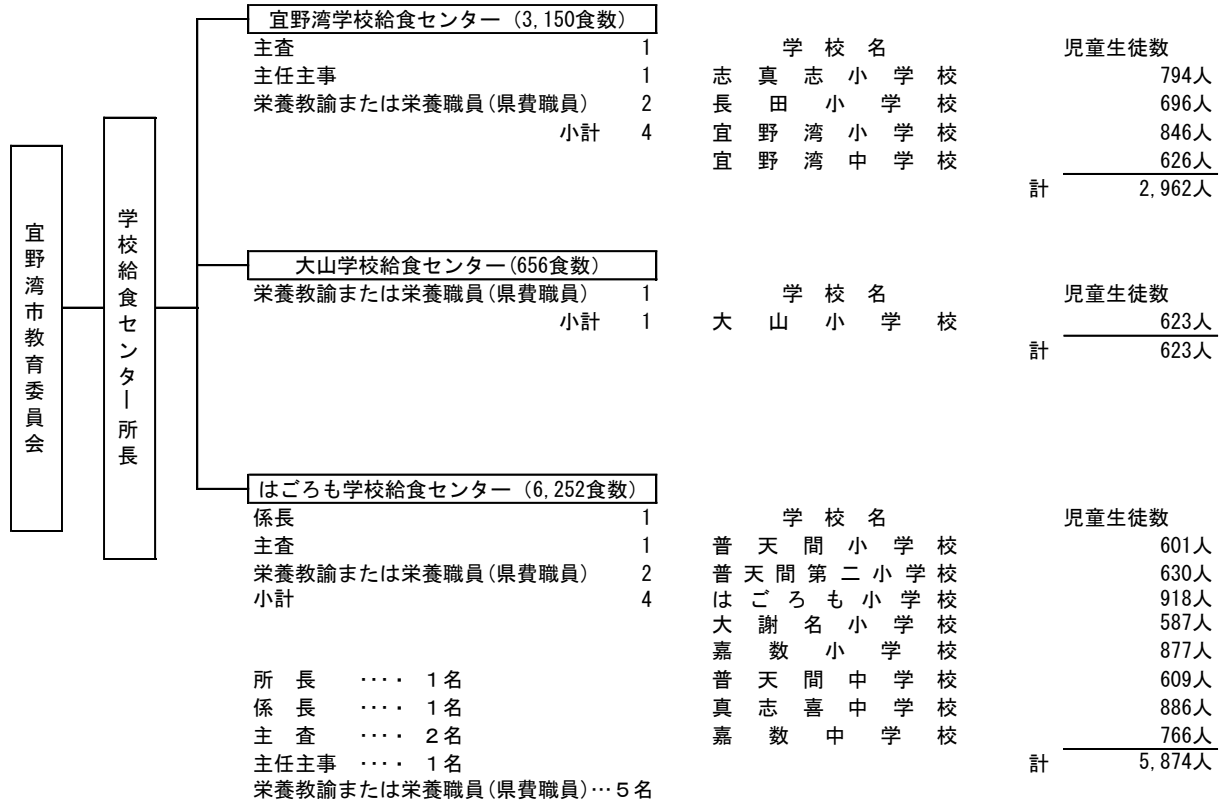
- (1) 学校給食を通して食の教育を充実し、児童生徒の心身の健全な発達及び健康の保持増進を図る。
- (2) 学校生活の活力や豊かな心を育むため、多様な食品を組み合わせ栄養的にバランスのとれた食事を提供する。
- (3) 学校給食は、児童生徒の一日の食生活の一部を担っているので、学校給食センター・学校・家庭は、児童生徒の健全な成長を援助するために連携を密にする。
- (4) 地域の産物を取り入れ(給食週間など)、児童生徒が地域社会と一体感をもち、その一員としての好ましい人間関係を築けるよう推進する。
- (5) 徹底した衛生管理のもと、良好な設備のもとで給食づくりを推進する。

2. 重点目標

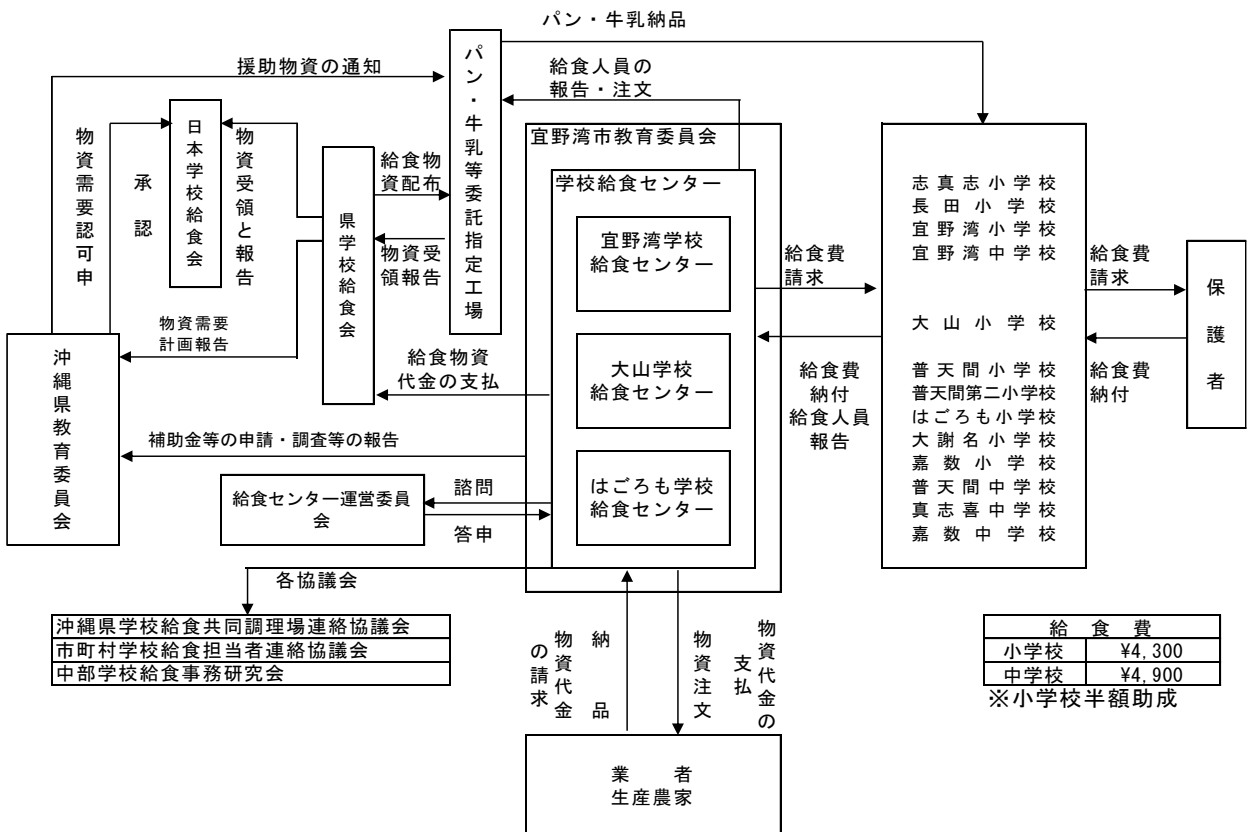
- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養う。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養う。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養う。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深める。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導く。

(上記は、『学校給食法』第2条に基づく)

3. 機構図



4. 学校給食運営



5. 食育への取組

学校給食の実情を把握し、今後の学校給食の更なる充実発展を図ることを目的に、全国学校給食週間(1月24日～30日)にあわせ、保護者や市民へ学校給食の理解と関心を持ってもらい食育の重要性について広く周知することを目的に宜野湾市立学校給食センター給食展を宜野湾市役所1Fロビーにて開催した。

学校給食は、義務教育の9年間を通して、計画的継続的に食に関する指導を行うものである。栄養豊かな食事の提供だけでなく、給食の時間をはじめとして、各教科等の時間において「食」に関する指導の教材として活用されている。

(1) 授業で学ぶ

【食育授業】

小学校及び中学校学習指導要領に基づき、学級担任と一緒に食育の授業を行っている。児童生徒にとって望ましい食生活を身につけるため、必要な指導を行う。



(2) 給食の時間で学ぶ

【特色ある給食】

バイキング給食、シイラの姿揚げ給食、リクエスト給食など、給食の思い出づくりができるように、季節やイベントに合わせて様々な給食を提供している。



(3) 体験的な学習を通して学ぶ

【総合的な学習の時間】

より望ましい職業観や勤労観を得ることを目的としたキャリアスタートウィーク(職場体験学習)等を受け入れることで、地域社会・地域人材、地域の生産物を知る機会となっている。



6. 地産地消の取組

学校給食センターでは、生産農家と連携を取り、市内及び近隣市町村で生産されている田芋や冬瓜などの農産物を学校給食で使用するための地産地消の取組を進めている。

これらの農産物は、生産者が直接、学校給食センターへ搬入することから、生産者の顔が見える「安全・安心」な食材が児童・生徒に提供されている。



※地産地消…その地域で作られた農産物・水産物をその地域で消費すること。

7. 学校給食における食物アレルギーの取組

(1)基本的な考え方

- ①食品衛生法における表示義務食品7品目(えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生)のみを対応する。
- ②食物アレルギー対応等の希望がある場合は、保護者に医療機関で受診すること及び『食物日誌』の提出を義務付け、毎年11月30日までに学校給食食物アレルギー対応申請書の提出をお願いしている。また、診断書等の関係書類は、1月31日までの提出としている。
- ③学校給食のアレルギー対応は、医師の診断と指示において行うものである。学校及び学校給食センターは、保護者、医師と共に正しい診断に基づく適切な対応を図る。
- ④学校、保護者、学校給食センターとのアレルギー処遇会議における個別面談で申請内容及び詳細な情報を把握する。
- ⑤食物アレルギー処遇会議において対応内容を検討し、決定内容については、学校から教育委員会に報告する。

(2)学校給食でのアレルギー対応

- ①教育委員会は、各学校の状況を的確に把握し対応するための体制を確立し、人的及び物理的環境の整備を図っていく。学校は整えた環境の中で最良の対応が実現できるよう努める。
 - ア 教育委員会は衛生及び危機管理体制を整え、学校は、学校教職員全員の共通理解や研修等を通じて資質の向上を図る。
 - イ 学校は、食物アレルギー対応児童生徒の対応食の喫食状況等を確認する。
- ②献立内容を各家庭に事前に周知し、保護者の理解を得ると共に学級において他の児童生徒が対応を思いあったり、いじめのきっかけにならないように十分配慮する。また、誤食の防止に努める。

- ③学校給食センターは、食物アレルギー処遇会議の決定内容について、委託業者等に通知し、食物アレルギー給食内容の確認を行う。コンタミネーション(混入)や誤食が無いように周知徹底を図る。
- ④児童生徒がアナフィラキシー及びアナフィラキシーショックを発症した場合、迅速な対応が重要となる学校は、緊急時の対応方法を全教職員に周知徹底しておく。

(3)対応方法

- ①詳細な献立表対応:食品衛生法における表示義務7品目を記入した献立表を各家庭に配布する。
- ②除去食対応:申請のあったアレルゲンを除いた給食を提供する。
- ③弁当対応:「完全弁当対応」と「一部弁当持参」とする。

(4)児童生徒への指導

食に関する問題を有する児童生徒に対しては、学校において指導体制を整備し、全教職員が共通理解のもと、保護者と連携して個別の事情に応じた対応や相談・指導を行う。児童生徒にとって望ましい食生活の形成と自己管理能力の育成を図る。

8. 学校給食の栄養量

学校給食の栄養量は、厚生労働省が示す「日本人の食事摂取基準」をもとに、児童生徒の家庭における栄養摂取量の数値を考えあわせ、学校給食の摂取基準が定められています。

児童又は生徒1人1回あたりの学校給食摂取基準

区 分	基 準 値			
	児童の (6～7 歳) 場 合	児童の (8～9 歳) 場 合	児童の (10～11 歳) 場 合	児童の (12～14 歳) 場 合
エネルギー(kcal)	530	650	780	830
たんぱく質(%)	学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20%			
脂 質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30%			
ナトリウム(g) (食塩相当量)	2 未満	2 未満	2.5 未満	2.5 未満
カルシウム(mg)	290	350	360	450
マグネシウム(mg)	40	50	70	120
鉄(mg)	2.5	3	4	4
ビタミン A(μgRAE)	170	200	240	300
ビタミン B ₁ (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミン B ₂ (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミン C(mg)	20	20	25	30
食物繊維(g)	4 以上	5 以上	5 以上	6.5 以上

(注) 1 表に挙げるもののほか、次のものについてもそれぞれ示した摂取量について配慮

亜 鉛…児童(6～7 歳)2mg、児童(8～9 歳)2mg、
児童(10～11 歳)2mg、生徒(12～14 歳)3mg

2 この摂取基準は、全国的な平均値を示したものであるから、適用に当たっては、個々の健康及び生活活動等の実態並びに地域の実情等に十分配慮し、弾力的に運用すること。

3 献立の作成に当たっては、多様な食品を適切に組み合わせるよう配慮すること。

V はごろも学習センター

1. 基本方針

宜野湾市はごろうも学習センター研修係・管理係は、教員の研修、教育研究、幼児児童生徒の健やかな成長に関する相談・支援、教育の情報化に関する支援、教育情報機器の維持・管理に努め、本市における教育課題の解明と解決にあたる。また、市民の生涯学習施設としての活用を促進する。

さらに、子どもを取り巻く環境が複雑化、多様化している社会情勢の中、子どもの貧困問題やネット犯罪問題等への対応は喫緊の課題となっている。加えて、心身のバランスを崩す等で起こる不登校や非行は、本県の特徴ともいえる夜型社会の影響から子どもの生活リズムの乱れ、昼夜逆転による深夜はいかい等の問題行動につながり、補導率も依然として高い状況である。このような課題に対応するため、支援係では相談支援業務や街頭指導業務をとおして、青少年の健全育成に取り組んでいく。

令和2年度は、これまでの「はごろうも学習センター」と「青少年サポートセンター」の機能を統合させ、以下の方針のもと運営を行う。

(1) 教育研究所

- ① 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、本市教育の今日的課題解決のための調査・研究や、学校のニーズに対応する研修の在り方・課題を的確に捉え、研究・実践をする。
- ② 宜野湾市内の教育課題に対し、その解決方策について共に考え研究、支援する。
- ③ 教員の実践的指導力を高めるための研修を実施し、「学び続ける教員像の確立」を支援する。
- ④ 教育の情報化を推進し、ICT 機器を活用した教員の授業力向上や校務支援に取り組む。
- ⑤ 研究資料や教育情報等の収集に努め、参考文献や図書、関係資料の活用を促進する。

(2) 適応指導教室「若葉教室」

- ① 不登校児童生徒を支援し、学校適応に努める。
- ② 教育相談業務を充実させ、不登校児童生徒の「居場所づくり」に努める。
- ③ 学校、保護者との連携を密にして信頼関係を築き、児童生徒理解と支援に努める。
- ④ 関係機関との連携や臨床心理士を活用した教育相談の充実に努める。

(3) 生涯学習施設

生涯学習活動の場として、プレイルーム等を関係機関、団体との連絡・調整のもと施設利用に対応する。

(4) 相談支援業務

市内在住、市内公立幼小中学校に在籍する幼児児童生徒、18歳までの青少年で問題を抱える本人、保護者、教職員に対して相談、支援を行う。臨床心理士、スクールソーシャルワーカーアドバイザー（以下、「SSW アドバイザー」）、スクールソーシャルワーカーコーディネーター（以下、「SSW コーディネーター」）、青少年教育相談指導員、学校配置スクールソーシャルワーカー（以下、「学校配置 SSW」）が、それぞれの立場で連携しながら児童生徒の個々の課題に対応する。

- ① 相談業務
- ② 寄り添い支援と体験活動
- ③ 関係機関との連携
- ④ 会議・研修会の企画・運営

(5) 街頭指導業務

中学校区から選出された街頭指導員による問題行動の未然防止と早期発見と対応に努める。

- ① 街頭指導員 市内4中学校区から4人ずつ計16人に委嘱
- ② 夜間街頭指導 原則週3日。金・土曜日、そして平日に1回
- ③ 夜間巡回時間 平日は21時から23時。金・土曜日は21時半から23時半。12月から2月の冬場は平日と同じ21時から23時。(状況によって実施曜日の変更あり)
- ④ 夜間巡回形態 1班を4人編成とし、班長を中心に市内一円の帰宅指導
- ⑤ 「少年を守る日」や「環境浄化活動」は、地域の一員として参加し、学校と地域との連携をとおして青少年の健全育成に寄与

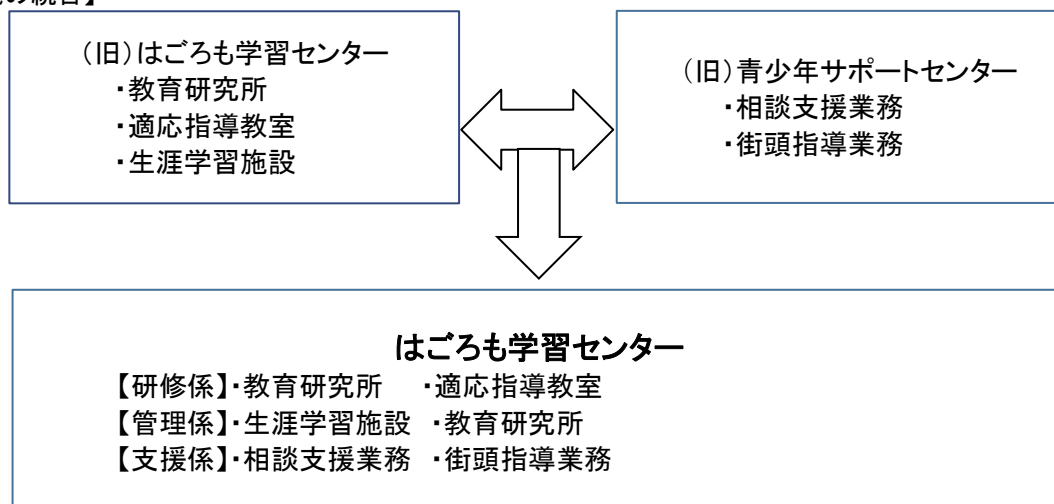
2. 本年度の取組

- (1) 長期研究教員による理論研究、実践研究の充実
- (2) 授業改善に資する情報教育研修の充実・強化
- (3) 初任者研修、中堅教諭等資質向上研修、臨時的任用教諭研修の実施
- (4) 諸検査・調査・研究の実施と活用の充実
- (5) 教育研究に関する資料の収集及び情報の発信
- (6) はごろも学習センター運営委員会、はごろも教育ネット、高等教育機関との連携の充実・強化
- (7) 校務支援システムの活用と推進
- (8) 適応指導教室「若葉教室」の活動の充実・強化
- (9) 情報モラル教育の推進
- (10) スクールソーシャルワークの充実
- (11) 教育相談体制の充実
- (12) 街頭指導業務の継続実施

3. 業務運営の効率化

- (1) 組織の改編にあたり、報告・連絡・相談を密にし、情報の共有化を図る。
- (2) はごろも学習センター運営委員会、教育情報化推進委員会の円滑な開催を図る。
- (3) 教員のキャリアステージに応じた指導助言を行い、資質向上を図る。
- (4) SSW や臨床心理士との連携を図り、相談業務のスムーズな運営に努める。
- (5) ICT 機器を活用し、業務の効率化を図る。
- (6) 要覧、研究報告書集録等、教育資料を発刊する。

【組織の統合】

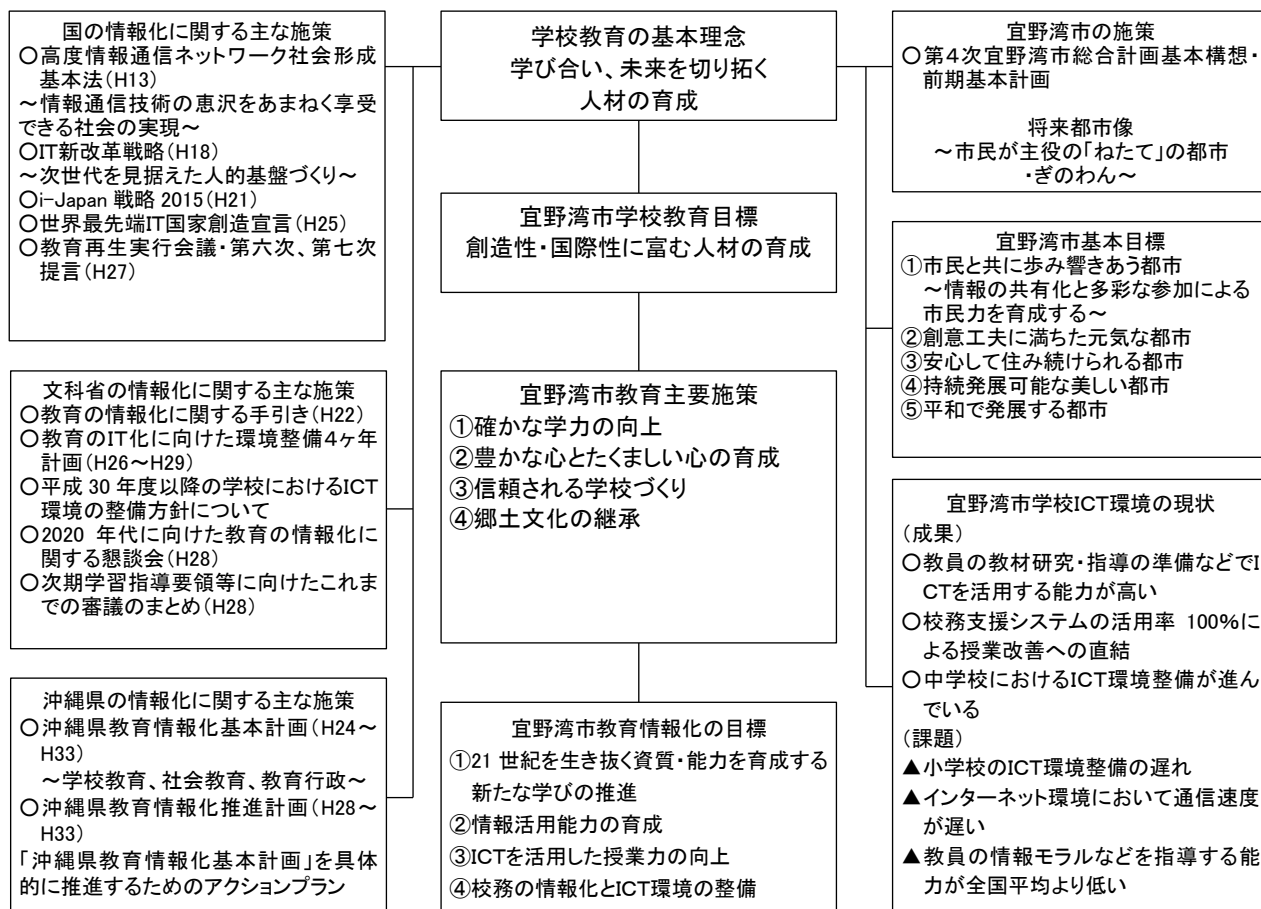


4. 令和2年度 研修係・管理係 年間事業計画

事業内容		年間スケジュール	
研修係・管理係			
研修 ・ 教育相談関係	研修 関係	初任者研修	7月27日、28日については延期(内容を見直し実施)
		中堅教諭等資質向上研修	7月30日、31日については延期(内容を見直し実施)
		臨任研	臨任経験24か月未満訪問指導(7月～11月)、示範授業参観(10月13日)
		職員研修関係	市教職員研修会(7月29日)中止
		長期研究教員研修	入所式(10月1日)、テーマ研修会(10月28日)、中間検討会(11月25日)、検証保育・授業(12月・1月)、成果報告会(3月1日)
	学力 調査 関係	全国学力・学習状況調査	小6、中3調査実施(新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期)
		知能・標準学力検査	実施説明会(4月9日)、小3、小5、中1知能・標準検査実施(6月15日～19日)、結果説明会(8月12日)
		総合質問紙調査(iチェック)	実施説明会(4月9日)、小3、中1: 1回目実施(6月15日～19日)、結果活用説明会(8月12日)、2回目実施(11月4日)、結果活用説明会(12月22日)
		宜野湾市学力調査	中3調査実施(10月20日、21日)、中1調査実施(12月17日)
		沖縄県学力到達度調査	小3～小6調査実施(2月17日)、中2調査実施(2月18日、19日)
	情報教育研究会	委嘱状交付式(中止)、研修会(6月中止、9月)、検証授業(情報モラル教育):9月～12月	
	適応指導教室「若葉」関係	開級(5月25日)、開級式(6月16日)、支援係との情報交換会(月1回)、宿泊体験年2回(9月、11月)、閉級式(3月9日)	
	若葉教室学校訪問・情報交換会	4月、5月(各学校を訪問し、若葉教室の概要の説明と情報交換を行う)	
情報 教育 ・ 校務 支援 関係	校務支援	システム操作研修会	担当者向け研修(6月1日) 校内研修等を随時行う。
	情報担当者会議の実施	4月28日中止、6月1日規模を縮小し実施、7月2日中止、9月15日、1月7日、3月29日	
	情報夏期講習会の実施	実施時期を夏休みから延期して年2回予定	
	教育ソフト	アンケート実施	年2回予定(1回目8月11日～19日、2回目11月30日～12月11日まで)
	ICT機器環境の整備	教育用ソフト・ICT機器の使用状況把握のため、アンケートを実施する。年2回(7月、2月)予定	
	CMS学校ホームページの支援	ホームページ作成補助、サーバー環境支援等 随時。	
	授業支援	タブレット、インタラクティブプロジェクター等の接続の補助や教育コンテンツの提案など、教員の授業支援を行う。随時。	
	トラブ ル対応	導入IT機器・校内LAN	プリンター、PC等の機器やネットワーク関連のトラブル対応を行う。随時。
		ウイルス対応	ヘルプデスクと連携し、ウイルス対策に努める。情報担当者会議で注意喚起を行う。随時。
	宜野湾市教育情報化推進計画	平成29年度～令和3年度版の運用・周知	
教育情報化推進委員会	教育情報化推進委員会12名。 年3回開催(4月は中止、7月は延期して可能であれば実施、2月)		
運営関係	はごろも運営委員会	運営委員8名。年2回開催(7月は延期して可能であれば実施、2月)	
生涯学習	施設利用管理	各種団体への施設利用に関する業務(随時)	
その他	はごろも教育ネット等	推進会議年2回開催(7月1日、1月26日)	

5. 宜野湾市教育情報化推進計画概念図

(平成 29 年度～令和3年度)



教育情報化推進の目標 知識基盤社会に主体的に対応できる人材の育成

ICT活用による授業改善の推進 主体的・対話的で深い学びの推進

情報教育の推進 (ICT活用能力の育成)	校務の情報化の推進 (児童生徒に向き合う時間の確保)
<ul style="list-style-type: none"> ① ICT学習環境を活用した効果的な教科指導法の確立とその定着 ② 確かな情報活用能力を育成するための体系的な情報教育の推進 ③ 情報モラル教育の推進と情報セキュリティの確保 	<ul style="list-style-type: none"> ④ 校務の情報化を通じた教育の質の向上 ⑤ 教育のICT活用指導力や授業力を高めるための支援体制の充実 ⑥ 学校におけるICT学習環境の整備・活用促進並びに効果検証の実施

宜野湾市指導行政推進の4つの柱 (具体的な取組)

情報担当者研修会	教職員を対象とした研修会	教育情報化推進委員会	情報教育研究会
<ul style="list-style-type: none"> ① 学校機器情報、役割、体制、故障・障害対応について ② 情報モラル教育・セキュリティについて ③ ホームページの作成・更新について ④ 校務支援システムについて ⑤ ICT機器有効活用について 	<ul style="list-style-type: none"> ① 情報夏季講習会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ ICT機器操作 ○ ICTを利活用した授業づくり ② 初任者研修 (ICTを利活用した授業づくり) ③ 臨時的任用研修 (ICTを利活用した授業づくり) ④ プログラミング教育研修 ⑤ プレゼンテーションソフト研修 	<ul style="list-style-type: none"> ① ICT学習環境整備推進 ② ICT機器活用と効果測定 ③ ICTを活用した授業改善 ④ 校務の情報化推進 ⑤ 情報モラル教育・セキュリティ教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、ICTを利活用した授業の実践研究を推進 ② 児童・生徒の発達段階に応じた情報活用能力の育成に向けた授業の実践研究を推進 ③ 公開授業による実践事例の共有 ④ 令和元年度は「情報モラル教育」に特化した研究を行う

6. 適応指導教室「若葉教室」の概要

1. 目的

不登校児童生徒の問題の解決は、本市における学校教育上の重要な課題となっている。このような状況に対し、心理的・情緒的不安による不登校児童生徒を支援し学校適応を促進するために、適応指導教室「若葉教室」を設置する。

2. 設置場所 宜野湾市はごろも学習センター 内

3. 配置職員 特別実務者研修員(担当教諭)、適応指導員(2名)

4. 開設・指導日時及び休業日

- ・ 開 級:5月 ・開級式:6月 ・閉級式:3月
- ・ 指導日時:月～金曜日の週5日間 午前9時～午後2時(水曜日は、12時15分までとする)
- ・ 休 業 日: 宜野湾市内の市立小中学校に準ずるものとする。

5. 援助指導対象

- (1) 宜野湾市内の公立小中学校に在籍し、心理的・情緒的不安等による不登校で、適応指導教室における援助指導が必要と判断され、適応指導教室に通う意欲を持っている児童生徒を対象とする。(ただし、精神疾患によるものは除く。)
- (2) 学校復帰を前提に適応指導教室に通う意志を持っており、以下に示す状態がみられる児童生徒を対象とする。
 - ①学校に行く意志はあるが行けない。
 - ②登校時になると、身体症状を呈する。(腹痛、頭痛、下痢、嘔吐、蕁麻疹、発熱等)
 - ③家に閉じこもり、ほとんど外出しない。
 - ④級友や担任が家庭訪問しても会いたがらない。
 - ⑤対人に対する緊張が強く、他と交流したくない。
 - ⑥学校復帰する意志がある。
 - ⑦入退級判定委員会が入級と判定された者。

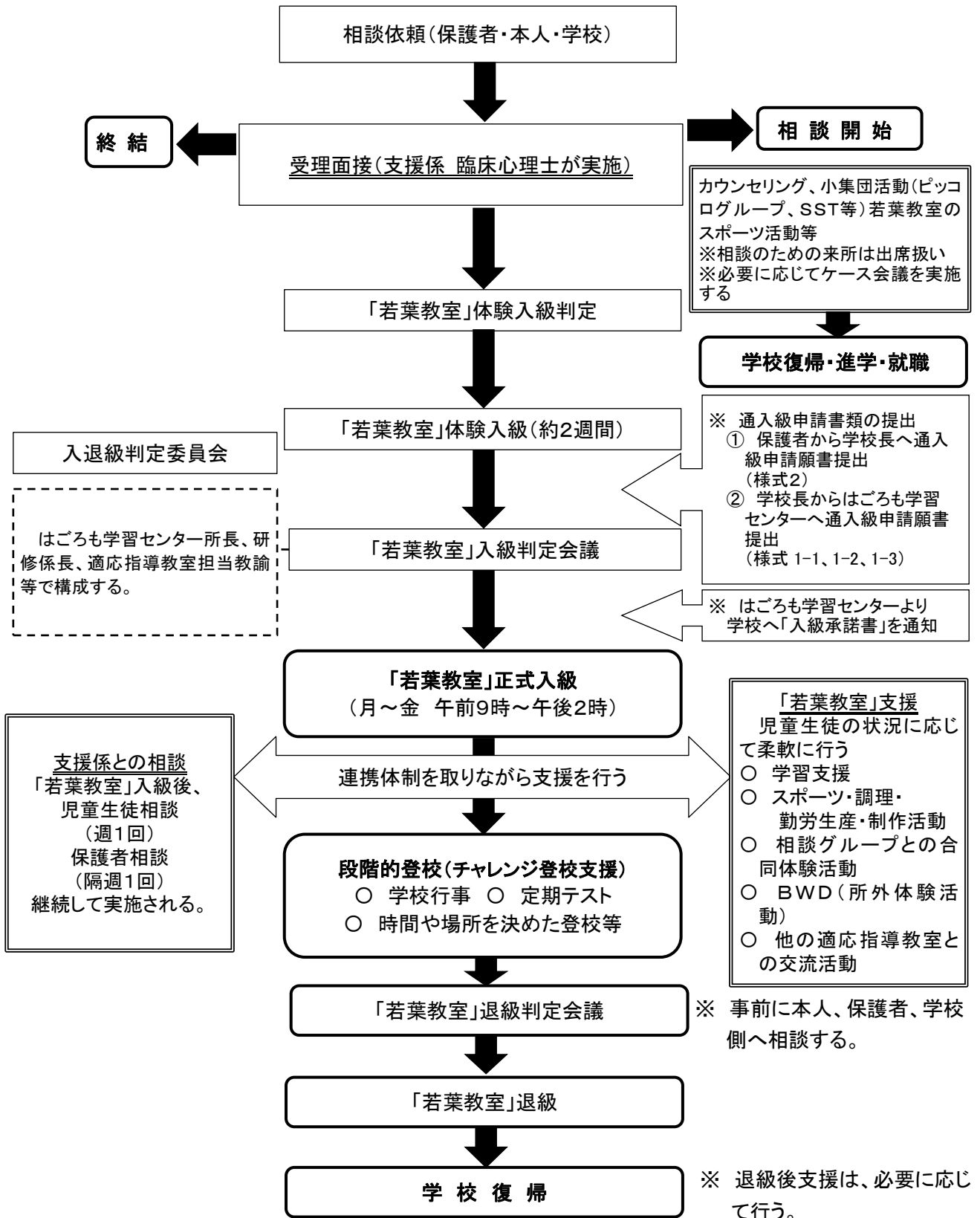
6. 入退級判定会議

宜野湾市教育委員会内で入退級判定委員会を組織し、適応指導教室への入退級判定を行う。判定委員は、はごろも学習センター所長、研修係長、適応指導教室担当教諭等で構成する。

7. 援助・指導の方針

- (1)指導員や同年齢、異年齢の仲間と心のふれあいを深めながら、信頼関係の確立と情緒の安定を図り、通級に対する不安を和らげる。
- (2)小集団における体験学習や遊びを通して、生活体験を広げると共に、集団生活に参加しようとする意欲の向上を図る。
- (3)小集団活動や個人活動及び面談等を交えながら、基本的な生活習慣の見直しや対人関係におけるコミュニケーション能力の育成を図る。
- (4)関係職員及び保護者の研修を通して、児童生徒の理解を図る。
- (5)家庭・学校・関係機関との連携を深め、児童生徒の学校復帰を援助する。

8. 入級までの手順と学校復帰へのプロセス



7. 令和2年度 適応指導教室「若葉教室」

(1)年間活動計画

月	主行事	沖適連・県総合教育センター	若葉諸活動
	□儀式的学校行事 ☆若葉教室主行事 ○はごろも学習センター行事	☆担当者連絡会 ■研修会・講演会等 ○生徒交流会・保護者交流会	★BWD(月1回程度) □体験及び制作実習等
4月		☆担当者連絡会① 14日(火) 中止	
5月	□小中学校1 学期始業式 21日(木)	☆担当者連絡会② 12日(火)	□布マスク作り ① 13日(水) 延期
	中学入学式 21日(木) 小学入学式 22日(金) ☆若葉教室開級 25日(月)	■幹事会総会 22日(金) ■教育相談員等研修会① 27日(水) ※5月行事全て中止	□布マスク作り ② 20日(水) 延期 ★第1回 27日(水) ■浦添大公園 中止 ※5月行事全て中止
6月	☆若葉教室開級式 16日(火)	■教育相談員等研修会②3日(水) ☆担当者連絡会③ 9日(火) ○子供の心を理解する保護者交流会① 14日(日) ■教育相談員等研修会③ 18日(木)	★第2回 3日(水) ■平和記念公園資料館 □苗植え 10日(水) ★第3回 17日(水) ■宜野湾市立博物館 □陶芸体験 24日(水)
	○はごろも運営委員会① 9日(木) 延期 若葉教室三者面談 13日(月)・14日(火)・16日(木) □1 学期終業式 31日(金)	○スポーツ交流会① 2日(木) ■教育相談員等研修会④ 9日(木) ☆担当者連絡会④ 28日(火)	★第4回 2日(木) ■スポーツ交流会 □調理実験 8日(水) ★第5回仲田農園 15日(水) ■宜野野
8月	□小中学校2 学期始業式 11日(火)	■全国会議(東京) 6日(木)～7日(金) ☆担当者連絡会⑤ 18日(火) ■第1回担当者研修会 18日(火)	★第6回 12日(水) ■子どもの国
9月		☆担当者連絡会⑥ 4日(木) ○いきいき自然体験キャンプ 8日(火)～11日(金) ○子供の心を理解する保護者交流会② 27日(日) ■教育相談員等研修会⑤ 17日(木)	□ペンケース製作実習 2日(水) ★第7回■いきいき自然体験キャンプ ★第8回 17日(木) ■消防見学 □調理「収穫野菜の活用」 23日(水) □ちぎり絵① 30日(水)
	○研究員入所式 1日(木)	☆担当者連絡会⑦ 13日(火) ■沖適連講演会 21日(水)	□ちぎり絵② 7日(水) □トートバッグ製作 14日(水) ★第9回(22～23日) ■石川少年自然の家 □調理「ハロウィン実習」 28日(水)
11月		○スポーツ交流会② 5日(木) ■四国九州会議 6日(金) ■教育相談員等研修会⑥ 18日(水) ☆担当者連絡会⑧ 17日(火) ■第2回担当者研修会 17日(火)	★第10回 5日(木) ■スポーツ交流会 □技術分野物づくり 11日(水) ★第11回 18日(水) ■浦添美術館 □調理「収穫野菜の活用」 25日(水)
	☆若葉教室三者面談② 1日(火)～3日(木) □小中学校2 学期終業式 25日(金)	☆担当者連絡会⑨ 1日(火) ○体験活動交流会 4日(金)	□絵手紙「年賀状」①(2日(水)) ★第12回 10日(木) ■JICA □絵手紙「年賀状」② 16日(水) □調理「クリスマス実習」 23日(水)
1月	□小中学校3 学期始業式 5日(火)	☆担当者連絡会⑩ 12日(火) ○子供の心を理解する保護者交流会③ 13日(日) ○活動展示報告会 21日(水)	★第13回 13日(水) ■お宮参り ★第14回 21日(木) ■活動報告展示会 ★第15回 28日(木) ■火力発電所
2月	○はごろも運営委員会② 24日(水)	☆担当者連絡会⑪ 9日(火)	□技術分野物づくり 3日(水) □調理「バレンタイン実習」 10日(水) □お楽しみ会『生徒企画』 17日(水) □若葉教室大清掃 24日(水)
3月	○研究成果報告会 1日(月)	☆担当者連絡会⑫ 16日(火)	□フラワーアレンジメント 実習 8日(月)
	□県立高校入試 3日(水)・4日(木)		
	□中学校卒業式 6日(土)		
	☆若葉教室閉級 9日(火)		
	□県立高校合格発表 10日(水)		
□小学校卒業式 23日(火)			
□小中学校修了式 24日(水)			
○研究教員修了式 26日(金)			

(2) 若葉教室児童生徒数の推移

小中	学年	性別	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
小学校	一年	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	二年	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	三年	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	四年	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
	五年	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
		女	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	六年	男	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		女	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	小計 (小学校)	男	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0
		女	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0
	中学生	一年	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
			女	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	1
		二年	男	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
			女	1	1	0	0	0	2	0	2	3	3	2	2	0
三年		男	2	4	1	2	0	0	1	0	1	1	0	1	1	
		女	2	2	2	0	2	1	2	3	2	4	2	2	1	
小計 (中学校)	男	4	4	1	2	0	0	1	0	1	2	1	3	3		
	女	3	3	2	0	3	4	3	5	5	8	5	4	2		
合計	男	4	4	2	2	0	0	1	0	1	3	2	4	3		
	女	3	4	2	1	3	4	3	5	5	11	6	5	2		
男女計			7	8	4	3	3	4	4	5	6	14	8	9	5	

※平成 29 年度以降は正式入級の児童生徒数

8. 令和2年度 支援係 年間事業計画

(1)相談支援業務

①スクールソーシャルワーカー活用事業

令和2年度 はごろも学習センター支援係SSWグループ年間計画

日付	内容	場所	備考
4月1日(水)	学校配置SSW辞令交付式&業務説明会	プレイルーム	
2日(木) ～ 6日(月)	第1～3回青サポスキルアップ研修会 (8:30～15:30) 4/2～4/6まで	プレイルーム	
4月7日(火)	小中学校SSW学校配置開始(1学期)	各学校	
4月14日(火)	学校訪問(普天間小学校・普天間第二小学校)	各学校	
4月16日(木)	学校訪問(普天間中学校)	各学校	
4月17日(金)	学校訪問(大山小学校・はごろも小学校・真志喜中学校)	各学校	
4月21日(火)	学校訪問(志真志小学校・嘉数中学校)	各学校	
4月22日(水)	学校訪問(大謝名小学校・嘉数小学校)	各学校	
4月24日(金)	学校訪問(宜野湾小学校・長田小学校・宜野湾中学校)	各学校	
5月15日(金)	HSN会議(14:30～16:45)		
5月22日(金)	第4回スキルアップ研修会 (9:00～12:00)	プレイルーム	
6月	第1回学校支援相談会実施月間(6/8～6/30)	各学校	
6月26日(金)	SSW連携会議(9:00～12:00)	プレイルーム	
7月27日(月)	SSW連携会議(9:00～12:00)	プレイルーム	
8月25日(火)	中学校SSW任用開始(2、3学期)	各学校	
8月28日(金)	小学校SSW任用開始(2、3学期)	各学校	
9月11日(金)	第5回スキルアップ研修会 (9:00～12:00)	プレイルーム	
10月23日(金)	第6回スキルアップ研修会 (9:00～12:00)	プレイルーム	
11月	第2回学校支援相談会(11/9～11/30)	各学校	
11月27日(金)	SSW連携会議(9:00～12:00)	プレイルーム	
12月23日(水)	SSW連携会議(9:00～12:00)	プレイルーム	
1月22日(金)	第7回スキルアップ研修会 (9:00～12:00)	プレイルーム	
2月26日(金)	SSW連携会議(9:00～12:00)	プレイルーム	
3月26日(金)	SSW連携会議(9:00～12:00)	プレイルーム	

②児童生徒等相談事業

令和2年度 小集団活動 SST 実施要項

1 目的

- (1) その場の状況に合わせた会話や行動など対人関係を円滑にするための技法や能力（ソーシャルスキルズ）を、親しみやすいゲーム形式や職員によるモデリングをとおして学び自己理解を深める。
- (2) 小集団活動をとおしてお互いの認識や行動を観察しあい、他者理解を育てる。

2 対象児童生徒

- (1) 相談支援中の児童生徒のうち、小学校高学年から中学生まで
- (2) 集団の中でコミュニケーションスキルを高めたい者
- (3) 職員の指示を理解し、従うことのできる者
- (4) 若葉教室に通級している者

3 内容と活動の流れ（全10回）

- (1) 時間 金曜日 13:00～14:15（頻度変動あり）
- (2) 活動内容

日付	活動内容
8月21日（金）	自己紹介すごろく
9月18日（金）	言語コミュニケーション（話し合いに慣れよう）
10月16日（金）	言語コミュニケーション （グループ内で説明してみよう）
10月30日（金）	オンライン上のコミュニケーションにチャレンジしてみよう
11月13日（金）	アサーション①
11月27日（金）	アサーション②
12月11日（金）	アンガーマネジメント
1月15日（金）	リラクゼーション
1月29日（金）	SST すごろく
2月5日（金）	非言語コミュニケーション／ 振り返り（SST 修了式）

(3) 活動の流れ

- ① 導入（出席確認・活動内容説明・グループワーク）
- ② アイスブレイク
- ③ 活動（教示・職員によるモデリング・ペアワーク・心理教育）
- ④ 振り返り（感想記入）

(4) スタッフ：当真・崎原・安座間・又吉・安仁屋

(5) 場所：プレイルーム

(6) その他：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、手指消毒などの徹底

令和2年度 小集団活動（ピッコログループ）実施要項

1 目的

- (1) 季節に合わせた作品作りの過程を楽しみ、完成させる喜びや達成感を味わう
- (2) 他児童・生徒との交流を通して会話のやり取りや一緒に過ごす楽しさを体験し、対人スキル向上や集団適応力を高める

2 対象児童生徒

- (1) 相談支援中の児童生徒のうち、小集団活動の参加が可能な者
- (2) 個別相談の関わりが安定しており、小集団での経験が必要だと判断された者
- (3) 職員の指示に従い、安全に作業ができる者

3 内容と活動の流れ

- (1) 日時：毎週木曜日 午前10時～11時30分
- (2) 期間：令和2年7月2日（木）～令和3年2月25日（木）予定
- (3) 活動の流れ
 - ① 担当者の事前ミーティング
 - ② 出席確認、検温・体調確認
 - ③ 導入（活動内容説明、緊張をほぐすためのミニゲーム）
 - ④ 活動
 - ⑤ 振り返りの時間（感想記入・発表）、次回の活動案内
 - ⑥ 担当者の事後検討会議
- (4) 担当：臨床心理士、教育相談指導員
- (5) 学校との連携：児童生徒の原籍校には、翌月に参加日の報告を行う
- (6) その他：
コロナ感染症拡大防止のため、マスク着用、手指消毒の促しを行い、作業道具の使い回しは避ける

4 年間計画（案）

月	活動内容
7	個人作品作り（名刺作りなど）、小集団作品作り（季節の壁画など）、平和学習（平和の日展示物鑑賞）
8	個人作品（フォトフレームなど）、作品鑑賞（佐喜眞美術館）
9	個人作品（パステルアートなど）、小集団作品作り（季節の壁画）
10	個人作品（トートバックなど）、所外活動（ビーチクリーン）、体験活動（福祉体験調整中）
11	個人作品（毛糸ポンポンなど）、作品鑑賞（浦添市美術館）
12	個人作品（松ぼっくりツリーなど）、小集団作品（季節の壁画）、所外活動（JICA 国際交流）
1	個人作品（書初めなど）、所外活動（沖縄市防災研修センター調整中）
2	個人作品（枝アートなど）、1年間の振り返り

(2)街頭部 作業務

令和2年度 街頭指導 年間計画表

平日(21:00~23:00) 金・土(21:30~23:30)

※冬場(12月~2月)の金・土は(21:00~23:00)・3月の金・土は(21:30~23:30)

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月			
日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日		
1	水	1	金	1	土	1	水	1	火	1	火	1	木	1	日	1	火	1	金	元旦	1	月	1		
2	木	2	土	2	日	2	木	2	水	2	水	2	金	2	月	2	水	2	土	年始休暇	2	火	2		
3	金	3	日	3	月	3	金	3	木	3	木	3	土	3	火	3	木	3	日	年始休暇	3	水	3		
4	土	4	月	4	火	4	土	4	水	4	金	4	日	4	水	4	金	4	月		4	木	4		
5	日	5	火	5	水	5	日	5	木	5	土	5	月	5	木	5	土	5	火	2	5	金	5		
6	月	6	水	6	土	6	火	6	木	6	日	6	火	6	金	6	日	6	水	6	土	6	土		
7	火	7	木	7	日	7	火	7	金	7	月	7	水	7	土	7	月	7	木	7	日	7	日		
8	水	8	金	8	月	8	水	8	土	8	火	8	木	8	日	8	火	8	金	3	8	月	8		
9	木	9	土	9	火	9	木	9	日	9	水	9	金	9	月	9	水	9	土	4	9	火	9		
10	金	10	日	10	水	10	金	10	月	10	木	10	土	10	火	10	木	10	日	10	水	10	水		
11	土	11	月	11	木	11	土	11	火	11	金	11	日	11	水	11	金	11	月	成人の日	11	木	11		
12	日	12	火	12	金	12	日	12	水	12	土	12	月	12	木	12	土	12	火	12	金	12	金		
13	月	13	水	13	土	13	月	13	木	13	日	13	火	13	金	13	日	13	水	1	13	土	1		
14	火	14	木	14	日	14	火	14	金	14	月	14	水	14	土	14	月	14	木	14	日	14	日		
15	水	15	金	15	月	15	水	15	土	15	火	15	木	15	日	15	火	15	金	少年を 守る日	15	金	15		
16	木	16	土	16	火	16	木	16	日	16	水	16	金	16	月	16	水	16	土	2	16	火	16		
17	金	17	日	17	水	17	金	17	月	17	木	17	土	17	火	17	木	17	日	17	水	17	水		
18	土	18	月	18	木	18	土	18	火	18	金	18	日	18	水	18	金	18	月	少年を 守る日	18	木	18		
19	日	19	火	19	金	19	日	19	水	19	土	19	月	19	木	19	土	19	火	19	金	19	金		
20	月	20	水	20	土	20	月	20	木	20	日	20	火	20	金	20	日	20	水	少年を 守る日	20	土	20		
21	火	21	木	21	日	21	火	21	金	21	月	21	水	21	土	21	月	21	木	21	水	21	土		
22	水	22	金	22	月	22	水	22	土	22	火	22	木	22	日	22	火	22	金	4	22	月	4		
23	木	23	土	23	火	23	木	23	日	23	水	23	金	23	月	23	水	23	土	1	23	火	1		
24	金	24	日	24	水	24	金	24	月	24	木	24	土	24	火	24	木	24	日	24	水	24	水		
25	土	25	月	25	木	25	土	25	火	25	金	25	日	25	水	25	金	25	月	2	25	木	2		
26	日	26	火	26	金	26	日	26	水	26	土	26	月	26	木	26	土	26	火	26	金	26	金		
27	月	27	水	27	土	27	木	27	日	27	金	27	火	27	土	27	金	27	日	27	水	27	土		
28	火	28	木	28	日	28	火	28	金	28	月	28	水	28	土	28	月	28	木	1	28	日	3		
29	水	29	金	29	月	29	水	29	土	29	日	29	木	29	火	29	火	29	金	3	29	日	3		
30	木	30	土	30	火	30	木	30	日	30	水	30	金	30	月	30	水	30	土	4	30	火	4		
31	金	31	日	31	月	31	金	31	日	31	月	31	土	31	火	31	木	31	日	4	31	水	4		
合計	10	合計	12	合計	12	合計	11	合計	12	合計	11	合計	14	合計	12	合計	12	合計	11	合計	11	合計	8	合計	12
																							年間合計	136	

※ 毎月第3金曜日は少年を守る日

9. 令和元年度 支援係 年間事業実績

(1)支援状況推移

①学校配置 SSW の支援状況

項目 \ 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度
学校配置 SSW(人)	15	17	17	17	17
支援児童生徒実数(人)	452	714	739	794	624

②児童生徒等相談事業(教育相談室の支援状況)

相談内容等 \ 年度		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度
相談者数		108	129	125	153
内訳	学校復帰	5	5	5	21
	進学・就職	8	8	15	11
	主訴解決	13	22	13	5
	転校・単発等	23	22	22	17
	継続支援(次年度へ)	50	63	67	95
	中断 ^{※1}	9	9	3	4

(3)街頭指導員活動状況

令和元年度 夜間街頭指導員による指導実績(延べ人数)																										
■ 巡回曜日・時間 平日→21:00～23:00 金・土→21:30～23:30(4月～11月・3月) 21:00～23:00(12月～2月)																										
(H31年4月～R02年3月)																										
巡回指導場所	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒		
普天間中学校校区	まつのおか児童公園(にじ)																									
	あすなる児童公園(タコ)			2			1			11		6												2	22	
	きさらぎ児童公園(ソウ)			5		14	2	21	4	24		15		28	4	7		11		10		7			152	
	新城児童公園																	3							3	
	ひがし児童公園																									
	ちゆんな公園	7						5		6	2					2		4		13					39	
	野嵩ユニオン												4												4	
	のだけ第一公園	8								16		2		16		3		2		8		9			64	
	普天間小前																									
	ふてんま児童公園(ハイッフル)													2		1										3
その他					2													2							4	
真志喜中学校校区	ラウンドワン																									
	ユニオン周辺																									
	コンベンション																									
	サンエー大山店																									
	はにんす																									
	あだん児童公園					5																			5	
	わかたけ児童公園(カメ)					3																			3	
	シーサー児童公園																		2						2	
	マック(真志喜)																									
	宜野湾海浜公園																									
	ましき児童公園(ロケット)													2											2	
	夕日児童公園																									
	ファミマ(大謝名)																									
	はごろも小																									
	かたばる公園									4	4						7		2	14	2				33	
ユニオン真志喜店																										
伊佐第二児童公園			4																		7			11		
その他	2										8						7							17		
嘉数中学校校区	嘉数高台公園																									
	まえはら児童公園															5	6				8	4			23	
	嘉中校門前												1										15	16		
	佐真下公園																									
	ぐんばる公園												1	2											3	
	比屋良川公園							2		4		3		15		9				7					40	
	上大謝名さくら公園					2		5								6							3		16	
	おおぶき公園					5						2		2											9	
	がねこ児童公園																	11				3			14	
	ファミマ(嘉中近)																									
	ローソン我如古店																									
	サンエー佐真下店																									
その他									2															2		
宜野湾中学校校区	まつぼっくり公園																					2			2	
	愛知高層団地																									
	赤道児童公園																									
	うえはら児童公園					4																		2	6	
	ファミマ(愛知)																									
	かねひで愛知店																									
	長田サンエー																									
	しまし公園																									
	いこいの市民パーク																									
	ソタヤ前																									
その他																										
R元年度合計	0	17	4	7	6	29	3	33	4	67	6	36	6	67	4	33	24	29	2	47	2	43	19	7	495	
30年度合計	2	32	8	28	13	24	25	20	14	55	26	23	36	61	19	29	12	20	7	15	5	6	26	86	592	
29年度合計	5	22	3	37	1	25	6	8	0	20	10	38	8	8	14	59	12	26	0	3	16	22	5	7	355	
28年度合計	6	19	43	37	23	16	7	0	5	13	6	17	14	32	25	25	8	29	11	32	3	13	16	20	420	
R元年度月別実施回数	9回実施	11回実施	12回実施	12回実施	12回実施	12回実施	11回実施	11回実施	11回実施	12回実施	12回実施	12回実施	12回実施	10回実施	11回実施	10回実施	11回実施	10回実施	10回実施	7回実施					(128回) 1回当たり 指導人数 3.9人	

VI 社会教育

1. 基本方針

近年、国際化や高度情報化、少子高齢社会に加え、産業構造の変化、環境問題に加え震災からの復興など、私たちを取りまく社会状況は大きく変化しています。

このような社会情勢において、市民一人一人が生涯にわたり、より充実した生活や生きがいがいづくりのため、自己の学びをとおして知識や技能を高め、柔軟な思考力や自己の課題解決力を身につけることが必要です。

そのためにも市民がともに学び合い、身に付けた知識や技能がそれぞれの社会や地域で活かされ、地域力が高まり響きあう環境づくりを目指します。

平成 28 年度から令和 2 年度を計画期間とした宜野湾市教育振興基本計画に掲げた基本理念「学び合い、未来を切り拓く人材の育成」を踏まえた 3 つの基本方針「生きる力を育むひとづくり」「学校に関わる人たちが活動をとおしてつながる学校づくり」「地域が学びをとおしてつながるまちづくり」のもと、以下の重点目標の達成に向けて取り組みます。

2. 重点目標

- (1)生涯にわたり市民がともに学びあうことによる地域教育力の向上のため、社会教育委員や社会教育関係団体と連携し、生涯学習並びに社会教育の振興に努めます。
- (2)学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む環境づくりを目指し、従来の地域住民が学校支援ボランティアとして、学校運営や学習支援などに関わっていく体制づくりに努めつつ、学校とのパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」を目指します。子どもの成長を軸に、地域と学校が意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化に努めます。
- (3)学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりのため、放課後子ども教室推進事業を推進します。放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図ります。
- (4)社会教育活動を目的とする団体(市婦人連合会、市青年連合会、市子ども会育成者連絡協議会、市PTA連合会)を補助金交付、研修実施、指導助言等をとおして支援し、その公益活動を助長すると共に、市行政の円滑なる運営を図ります。

3. 令和元年度主な事業実績

(1) 地域学校協働活動推進事業

平成 30 年度、「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動推進事業」へ事業名を変更し、地域全体で学校を支援する体制を維持しつつ、学校が地域へ参画する双方向の関係づくりを推進することにより、地域のきずなを深め、地域における教育力の活性化を図ることを目的としています。学校を中心とした地域づくりが行われることにより、地域住民の学習成果の活用機会の拡充の他、学校においては教員が子どもと向き合う時間の充実が期待されます。

学校とボランティアを繋ぐ取組

本事業によって設置された地域コーディネーターが、PTAをはじめ、地域の自治会・老人クラブ・婦人会、近隣大学等と連携し、市内小中学校の要請に応じた学校支援ボランティアを繋げてきたと共に、ボランティアの募集や派遣を行う他、学校でボランティアが活動しやすい環境づくりに努めました。

学校支援ボランティア活動取組み状況

指標名・指標の説明		令和元年度	令和2年度
活動件数(件)	目標	570	570
	実績	373	
学校に繋げたボランティア延べ人数(人)	目標	1,800	1,800
	実績	1,398	
主な活動内容		○ミシン操作補助 ○健康診断業務の補助 ○昔遊び体験 ○新1年生給食配膳補助 ○キャリア教育 ○プール見守り ○講師派遣 ○学習支援 など	

【主な活動風景】



しまくとぅば教室(普天間第二小)



身近な生き物について(大謝名小)



大山田芋について(嘉数小)



平和学習(志真志小)



サンゴと環境問題教室(はごろも小)



読み聞かせ(宜野湾中)

(2) 放課後子ども教室推進事業

地域住民の参画のもと、放課後や週末に子どもたちの安心安全な居場所を設け、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域交流活動の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

放課後子ども教室コーディネーター及び教育活動推進員、教育活動サポーターの取組

放課後子ども教室コーディネーターが中心となって、学校の空きスペースを拠点とした居場所づくりの企画運営を行い、教育活動推進員、教育活動サポーターと連携協力し、子どもたちに様々な体験活動や学習の機会を提供しました。子どもの居場所づくりをとおして、コーディネーターを中心に学校・PTA・地域住民との連携が図られました。

令和元年度活動実績

学校区	活動内容	活動回数	参加児童延べ人数
普天間小学校 放課後子ども教室	製作活動、料理教室、宿題サポート等	36	1,672
大謝名小学校 放課後子ども教室	製作活動、室内遊び、宿題サポート等	27	674
嘉数小学校 放課後子ども教室	理科実験、製作活動、宿題サポート等	40	257
合 計		103	2,603

【主な活動風景】



アニマルセラピー(普天間小)



立体アート作り(嘉数小)



宿題サポート(大謝名小)

(3) 社会教育関係団体の育成

社会教育を推進し、活気ある地域づくりのリーダー育成を図るため、以下の研修を実施しました。

生涯学習課が実施したリーダー研修

研修名	日程	研修内容
子どもリーダー 及び 子ども会育成者 宿泊研修	令和元年 6月29日(土)~ 6月30日(日)	・子どもリーダー&育成者の研修及び地域間の連携・組織強化 ・研修(KYT研修)・宇宙の話し・宜野湾市の文化財視察 会場: 沖縄県立石川青少年の家・西普天間跡地 宜野湾市立博物館

※KYT=Kきけん・Yよち・Tトレーニングの略

(4) 成人式

新たな門出を迎える新成人の祝福・激励を目的に、宜野湾市青年連合会との連携協力のもと、成人式典を実施いたしました。

- 日 程 令和2年1月12日(日)
- 会 場 宜野湾市民会館大ホール
- 新成人参加者 869名(対象者1,168名)
- 内 容 市歌斉唱、式辞、祝辞、新成人あいさつ
市長メッセージ(普天間未来予想図)
- 成人式アトラクション 宜野湾市青年連合会 エイサー

(5) 社会教育委員

社会教育委員は社会教育に関して教育委員会に助言をするために、都道府県及び市町村に置かれる非常勤特別職であり、社会教育法に規定されております。令和元年度は4回の会議と中頭地区社会教育委員研修会及び沖縄県社会教育研究大会に参加しました。

	日時	内容
第1回	令和元年7月31日(水)	①社会教育委員の設置及び職務について ②今年度の事業計画について 他
第2回	令和元年12月26日(木)	①地域学校協働活動推進事業について ②令和2年宜野湾市成人式について 他
第3回	令和2年2月14日(金)	①宜野湾市成人式典開催に係るアンケートについて 他
第4回	令和2年3月24日(火)	①社会教育委員会議における提言について 他

4. 令和2年度社会教育係事業計画

○ 政策事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
地域学校協働活動推進事業	通年	地域の力で学校を支援するとともに、学校・家庭・地域のつながりの強化を図る
放課後子ども教室推進事業	通年	放課後等の子どもの居場所づくり (宿題支援・工作・食育・体験活動等)

○ 社会教育関係団体の育成

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
社会教育関係団体合同研修	調整中	社会教育関係団体のリーダー育成。 各団体の役員を対象とする
子どもリーダー及び 子ども会育成者研修会	調整中	子ども会及び子ども会育成者リーダー研修

○ 生涯学習・社会教育関連事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
成人式	1月10日	成人式典やアトラクションをとおして、新成人を祝福し激励する
社会教育委員会議	年4回	社会教育や生涯学習の調査研究、提言等

- 社会教育関係団体への支援 補助金・負担金の交付や、事業の後援や市報等での周知協力等
- 子どもの読書活動について 第二次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の推進
- 地域づくり塾の実施 市民協働推進課と共催で、人材育成事業の推進

VII スポーツ振興

1. 基本方針

長寿社会の進展に伴い、市民の健康に対する意識が高揚し、余暇時間の増加もあいまって、スポーツ施設の整備やスポーツ・レクリエーションに対する関心が高まっています。

市民がそれぞれの体力や年齢などに応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに親しめるように各種教室の開催や環境整備に努めてまいります。

競技スポーツの普及・向上につきましては、市体育協会や市スポーツ少年団とも連携して、競技スポーツを推進します。

宜野湾市教育振興基本計画等に基づき、市民・関係団体への理解と協力を求め、生涯スポーツ社会の実現へ努めてまいります。

2. 重点目標

(1)市民体育スポーツ振興を図るため、指導体制を充実し、市民スポーツの普及を推進します。

(2)多くの市民が気軽に体育スポーツを楽しむ場として、公立小中学校の体育館、運動場、武道場、プール等を学校教育に支障のない範囲において、広く市民に開放するとともに諸条件の整備を図ります。

(3)市体育協会・市スポーツ少年団を中心とした各種団体の育成強化を図り、スポーツ技術の向上とスポーツ人口の拡大に努めます。

3. 宜野湾市スポーツ推進審議会

宜野湾市スポーツ振興審議会は、旧・スポーツ振興法に基づき、昭和 56 年に設置された宜野湾市の附属機関です。平成 23 年にスポーツ基本法が施行されたことに伴い、宜野湾市スポーツ振興審議会条例の一部が改正され、名称が「宜野湾市スポーツ推進審議会」に改められました。

委員は、スポーツに関する学識経験のある者及び関係行政機関の職員の中から任命され、任期は 2 ヶ年であり、その定数は 15 名以内となっています。

宜野湾市スポーツ推進審議会の役割は、宜野湾市のスポーツの推進に関する重要事項について調査審議し建議をします。

4. 宜野湾市スポーツ推進委員

スポーツ推進委員の制度は、これまでは体育指導委員という名称で呼ばれており、昭和 36 年スポーツ振興法の制定と同時に位置づけられていました。それから 50 年余り経過した平成 23 年にスポーツ振興法がスポーツ基本法として全面改定され、その名称もスポーツ推進委員と改められました。

スポーツ推進委員の役割は、スポーツ基本法第 32 条第 2 項で規定されているとおり、本市におけるスポーツの推進のため、事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行うことが主な内容となります。

このように地域スポーツ振興の推進役であるスポーツ推進委員のコーディネーターとしての役割が一層期待されており、活躍の場は今後さらに広がっていくものと思われれます。

5. 学校体育施設開放事業

本市における学校体育施設開放事業は、昭和54年6月26日付文部事務次官から各都道府県教育委員会あて通知「学校体育施設開放事業の推進について」によって、その方針が打ち出され、昭和54年10月27日に「宜野湾市学校体育施設の開放に関する規則」が制定され、開放事業がスタートしました。

本市においては、市民スポーツの振興を図るため徐々に社会体育施設が整備されてきましたが、スポーツ活動を望む市民に応えるために、学校教育に支障ない範囲で学校体育施設（体育館・運動場・武道場・プール）を開放しております。

本市では、今後も市民の健康・体力づくり、スポーツ・レクリエーションの活動の場として身近で気軽に利用できる学校体育施設の開放事業を進めていきます。

令和2年度 宜野湾市立学校体育施設開放事業（各施設一覧）

学校名	体育館	武道場	運動場	
普天間小学校	月・火・木・金 20時～22時		第1・3(日) 14時～18時	
普天間第二小学校	月・火・水・木・金 20時～22時			
大山小学校				
はごろも小学校				
大謝名小学校				
嘉数小学校	月・火・水・木・金 20時～22時			月・火・水・木・金 20時～22時
志真志小学校				
長田小学校				
宜野湾小学校	月・火・木・金 20時～22時		月・火・水・木・金 20時～22時	
普天間中学校	月・火・水・木・金 20時～22時			
真志喜中学校				
嘉数中学校				
宜野湾中学校		月・火・水・木・金 20時～22時		

※各学校の備品・施設の整備状況等により、利用できない競技種目があります。

（屋外運動場での野球等）

※団体利用調整会議を毎年開催。（2月から3月ごろ）

6. 令和元年度事業実績

区分	No.	教室名もしくは事業名	日程	日数	参加者 (大人)	参加者名 (20歳 未満)	スポ推 進委員 派遣人 数
主催 事業	1	シーカヤック体験教室	8/18	1日間	23名	23名	14名
	2	フィジカル・新体カテスト	10/13	1日間	34名		9名
	3	ラグビー教室	10/12	1日間	15名	26名	0名
	4	テニス教室	10/12,14	2日間	16名	16名	1名
	5	ダッシュ大会・ かけっこ教室	10/12	1日間	47名	70名	0名
	6	親子キャンプ教室	11/16,17	2日間	14名	17名	12名
	7	防災教室	1/13	1日間	0名		11名
	小計				9日間	149名	152名
スポーツ 推進委員 派遣事業	1	生涯学習フェスティバル	2/1,2	2日間			14名
	2	市内小学校学年行事派遣	7/31	1日間	20名	40名	4名
小計				3日間	20名	40名	18名
合計				12日間	169名	192名	65名



フィジカル・新体カテスト



ラグビー教室



生涯学習フェスティバル

7. 令和元年度 宜野湾市学校体育施設開放事業(実績)

8 小学校		体育館		運動場		プール		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	普天間小学校	141	1,611	21	322	12	872	174	2,805
2	普天間第二小学校	207	4,877			12	612	219	5,489
3	大山小学校	219	3,405			11	325	230	3,730
4	はごろも小学校	232	2,892			12	937	244	3,829
5	大謝名小学校	51	675					51	675
6	嘉数小学校	225	3,072	93	1,374	12	1,130	330	5,576
7	長田小学校	334	3,357			12	629	346	3,986
8	宜野湾小学校	177	2,233			12	659	189	2,892
	小学校 計	1,586	22,122	114	1,696	83	5,164	1,783	28,982
4 中学校		体育館・武道場		運動場		プール		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	普天間中学校	329	4,345					329	4,345
2	真志喜中学校	259	5,070	117	1,826			376	6,896
3	嘉数中学校	258	4,265	103	1,188			361	5,453
4	宜野湾中学校	208	3,034	138	1,324			346	4,358
	中学校 計	1,054	16,714	358	4,338	0	0	1,412	21,052
12 小中学校		体育館・武道場		運動場		プール		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	小学校 8 校	1,586	22,122	114	1,696	83	5,164	1,783	28,982
2	中学校 4 校	1,054	16,714	358	4,338	0	0	1,412	21,052
	合計	2,640	38,836	472	6,034	83	5,164	3,195	50,034

8. 令和元年度スポーツ少年団県外派遣実績

No.	種目	チーム名等	派遣大会名	派遣月	対象人数	開催地
1	ボクシング	琉球ボクシングジム	第 6 回アンダージュニアボクシング王座決定戦九州選考会	R1.6	2 名	宮崎県
2	ボクシング	琉球ボクシングジム	第 1 回全日本ゴールデンキッズマスボクシング大会九州予選会	R1.6	1 名	宮崎県
3	空手	空手道凜道場	第 6 回全九州少年少女空手道選手権大会	R1.6	1 名	鹿児島県
4	ボクシング	琉球ボクシングジム	第 6 回全日本 UJ ボクシング王座決定戦西日本代表選考会	R1.6	2 名	宮崎県
5	野球	大矢ベースボールクラブ	アルインコカップ争奪敬愛まちづくり財団旗争奪第 27 回ヤングリーグ選手権大会	R1.7	4 名	兵庫県
6	剣道	宜野湾地区スポーツ少年団剣道部	令和元年度全日本少年少女武道(剣道)錬成大会	R1.7	10 名	東京都
7	水球	沖縄フリッパーズ	第 42 回 2019 年度全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季大会水球競技九州地区予選会	R1.7	2 名	佐賀県
8	卓球	ハッピー学童クラブ	全農杯 2019 年全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)	R1.7	1 名	兵庫県

9	野球	宜野湾ポニーズ	2019 ポニーリーグ第45回全日本選手権大会	R1.7	14名	宮崎県
10	剣道	宜野湾地区スポーツ少年団剣道部	第54回全国道場少年剣道大会	R1.7	5名	東京都

No.	種目	チーム名等	派遣大会名	派遣月	対象人数	開催地
11	空手	空手道凜道場	2019年度第39回九州ブロックスポーツ少年団空手道交流大会	R1.8	8名	宮崎県
12	水球	沖縄フリッパーズ	2019第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(水球競技)	R1.8	2名	京都府
13	卓球	ハッピー学童クラブ	第33回全国ホープス南日本ブロック大会第24回全九州卓球選手権大会(小学生の部)	R1.8	1名	鹿児島県
14	ボクシング	琉球ボクシングジム	第2回ジュニア・チャンピオンリーグ全国大会	R1.9	4名	東京都
15	バドミントン	宜野湾バドミントンジュニア	第36回全九州小学生バドミントン選手権大会兼第28回全国小学生バドミントン選手権大会九州ブロック予選会	R1.10	3名	佐賀県
16	サッカー	FC琉球 U-15	令和元年度U15九州トレセンマッチ	R1.11	1名	大分県
17	サッカー	FC琉球 U-12	第7回九州地区U-12サッカーフェスティバル in 宮崎	R1.12	7名	宮崎県
18	卓球	コザ卓球クラブ	天皇杯・皇后杯2020年全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)	R2.1	1名	大阪府
19	サッカー	FC琉球 U-12	2019VISSELCUP 神戸ユース・フットボール・トーナメント(U-11)	R1.12	2名	兵庫県
20	バスケットボール	宜野湾小学校女子ミニバスケットボールクラブ	第40回U12全九州バスケットボール大会	R2.1	15名	福岡県
21	サッカー	FC琉球 U-15	KYFA第40回九州選抜中学生サッカー大会	R2.1	5名	佐賀県
22	サッカー	FC琉球 U-15	KYFA2019年度第29回九州クラブユース(U-14)サッカー大会	R2.2	8名	宮崎県
23	水球	沖縄フリッパーズ	第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会(水球競技)九州地区予選会	R2.1	1名	大分県
24	ボクシング	琉球ボクシングジム	令和元年度第9回全九州アンダージュニアボクシング選考会	R2.1	2名	大分県
25	ボクシング	琉球ボクシングジム	令和元年度全九州ゴールデンキッズマスボクシング大会	R2.1	1名	大分県
				計	103名	

9. 令和元年度学校体育施設開放事業団体登録数

団体区分	施設名	種 目	団体登録数	登録人数	
一般団体	体育館 武道場	バレーボール	18 団体	223 人	
		バスケットボール	29 団体	400 人	
		バドミントン	20 団体	247 人	
		バウンドテニス	2 団体	22 人	
		ソフトバレーボール	3 団体	35 人	
		フットサル	7 団体	83 人	
		インディアカ	2 団体	21 人	
		体操	1 団体	10 人	
		空手・柔道・古武道	2 団体	32 人	
		小 計	84 団体	1,073 人	
	グラウンド	ソフトボール	5 団体	62 人	
		サッカー	10 団体	169 人	
		野球	3 団体	34 人	
		レクリエーション	1 団体	14 人	
		小 計	19 団体	279 人	
	団体数小計(a)			103 団体	1,352 人

10. 令和2年度事業計画

No.	主催・共催等事業	日 程	日 数	人 数
1	シーカヤック体験教室	未定	1日間	70名
2	生涯スポーツフェスティバル	10月10～11日	2日間	120名
3	新体カテスト・レクリエーション等体験	10月11日		40名
4	親子キャンプ教室	未定	2日間	70名
5	中部トリムマラソン	11月15日	1日間	3,500名
6	Tボール教室	未定	1日間	70名
7	ウォークラリー大会	未定	1日間	70名

No.	学校開放事業	日 程	日 数	人 数
1	小学校体育館・運動場開放	4月1日～3月31日	1年間	
2	中学校(体育館・運動場・武道場)夜間開放	4月1日～3月31日	1年間	
3	小学校プール開放(夏休み期間中)	7月21日～8月20日	1ヶ月間	

No.	備品貸出	日 程	日 数	人 数
1	レクリエーション備品貸出	4月1日～3月31日	1年間	

No.	スポーツ推進委員派遣事業	日 程	日 数	人 数
1	スポーツ推進委員派遣事業	4月1日～3月31日	1年間	

VIII 文化振興

1. 基本的考え方と施策

市民一人ひとりが多様な文化に触れ、親しみ、主体的に活動が展開できるような環境づくりや諸文化事業を推進し、「文化の自立」を目指す。

令和元年度は、下記の事業を自主事業として実施した。

(1)ミュージックフェスタ開催事業

(2)宜野湾市文化祭

2. 令和元年度文化事業の実績

(1)ミュージックフェスタ開催事業		<ul style="list-style-type: none"> ミュージシャンに発表の場を提供し、音楽文化を発信するとともに、若者の創造性豊かなエネルギーをまちづくりの一助とすることを目的とする。
開催日	令和元年 11 月 30 日	
開催場所	宜野湾市民会館	
実施回数	25 回	
出演数	13 組	
応募数	30 組	
		
		

(2)宜野湾市文化祭 (展示部門・舞台部門)		○ 市文化協会会員の文化活動の成果を広く市民に公開し、芸術文化の鑑賞の機運を醸成し、豊かで潤いのある文化的生活と市民文化の高揚を図ることを目的に開催する。	
催日	令和元年 11 月 9 日・10 日		
開催場所	宜野湾市民会館		
実施回数	40 回		
内 容	<舞台> 古典芸能、洋楽、詩吟、 民謡、フラダンス等		
	<展示> 美術工芸、写真、書道、 花道、茶道、陶芸等		
舞台出演者数	532 人		
展示出点数	196 点		
入場者数	舞台部門:2,857 人 展示部門:2,667 人		
			
			
			

組踊 第 40 回記念公演「銘苺子」

3. 令和元年度文化事業共催・後援等

実施期間	行事名	共催・後援者	区分
令和元年 6 月 15 日	第 31 回 藝能祭	宜野湾市文化協会	後援
令和元年 8 月 11 日	第 2 回しまくとぅば語やびら中部地区大会	沖縄県しまくとぅば普及センター 市町村文化協会 連合文化協会	共催
令和元年 9 月 20 日	第 22 回 国際親善交流特別演奏会 東日本大震災支援コンサート	日本音楽文化交流協会	後援
令和元年 12 月 8 日	令和元年度 歳末たすけあい運動チャリティー「芸能公演」	宜野湾市社会福祉協議会	後援
令和元年 12 月 28 日	第 5 回沖縄国際音楽祭 「第九 in OKINAWA」	沖縄国際音楽祭「第九 in OKINAWA」実行委員会	後援
令和 2 年 1 月 13 日	九州・沖縄映画感想画コンテスト 2019	九州・沖縄映画感想画コンテスト実行委員会	後援

※他 6 件(共催・後援依頼含む)

4. 令和元年度 宜野湾市民会館管理運営状況

市民会館は市民文化の殿堂として位置づけ、文化発信の拠点づくりを目指すとともに、市民が利用しやすい管理、運営を図っていきます。

① 大ホール内容別利用状況

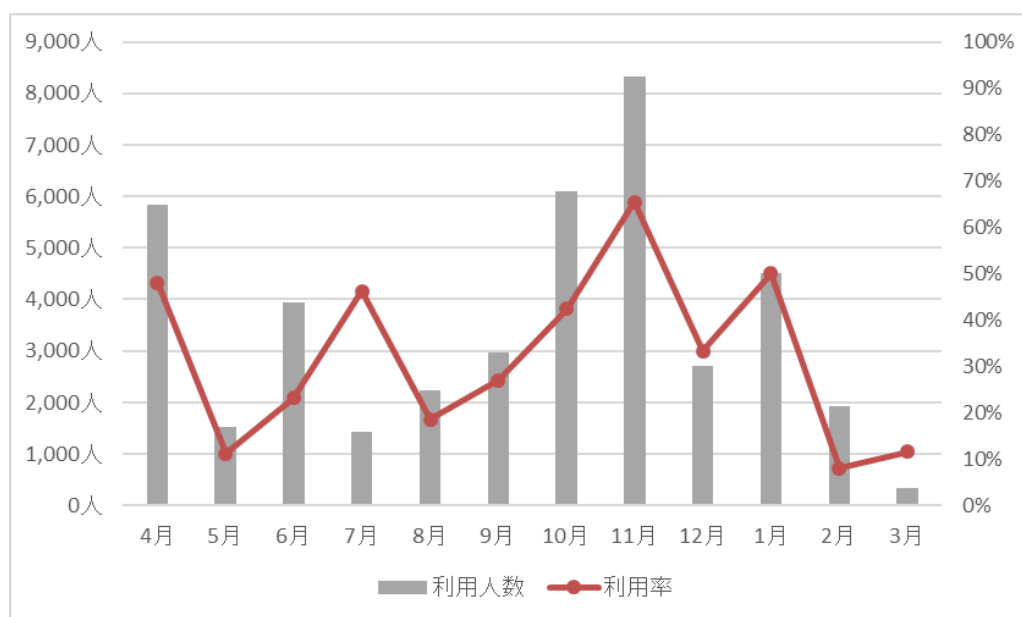
内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
音楽会	洋楽	1			8		1	1		2		1		14
	邦楽		1			1		6	5					13
演芸			1			1	2		2	3	3			12
舞踊	洋舞				1									1
	邦舞			1										1
演劇														0
映画		1				1								2
式典											1		1	2
講演会				1	1									2
各種大会						1	2		1				1	5
その他		2	1	2										5
件数計		4	3	4	10	4	5	7	8	5	4	1	2	57
開館日数		25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	25	26	308
利用日数		12	3	6	12	5	7	11	17	8	12	2	3	98
利用率%		48.0%	11.1%	23.1%	46.2%	18.5%	26.9%	42.3%	65.4%	33.3%	50.0%	8.0%	11.5%	31.8%
利用人数		5,843	1,530	3,935	1,415	2,240	2,967	6,104	8,330	2,706	4,511	1,910	334	41,825

※ 開館日数＝総日数－休館日（火曜日、年末年始）＋休館日に貸出した日数。

※ 利用日数には、準備、リハーサルを含む。

※ 2月、3月は、電気設備改修工事のため一部開放制限あり。

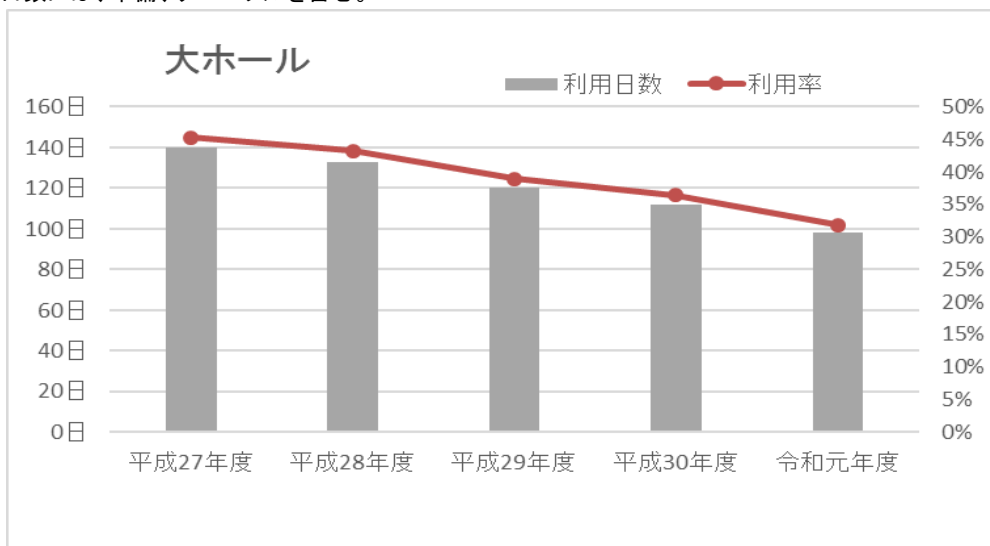
※ 「利用率%」の「合計」欄には年度利用率を記載。



② 年度別利用状況

大ホール	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均
	内容						
	開館日数	309	308	308	308	308	308.2
	利用日数	140	133	120	112	98	120.6
	利用率	45.3%	43.2%	39.0%	36.4%	31.8%	39.1%
	利用人数	57,295	66,127	54,400	52,755	41,825	54,480

※ 大ホールの開館日数＝総日数－休館日（火曜日、年末年始）＋休館日に貸出した日数。
 ※ 利用日数には、準備、リハーサルを含む。



会議室	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均
	内容						
	開館日数	309	308	308	308	308	308.2
	利用日数	78	79	83	50	38	65.6
	利用率	25.2%	25.6%	26.9%	16.2%	12.3%	21.3%

※ 会議室の開館日数＝総日数－休館日（火曜日、年末年始）＋休館日に貸出した日数。



③ 年度別市民会館使用料収入額

(単位：円)

使用料	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均
基本使用料	6,164,870	5,309,350	5,776,947	4,733,434	2,521,864	4,901,293
付属設備使用料	4,783,480	4,674,870	4,417,060	4,010,410	3,121,550	4,201,474
冷房使用料	1,317,750	1,536,940	1,097,880	1,285,200	874,080	1,222,370
計	12,266,100	11,521,160	11,291,887	10,029,044	6,517,494	10,325,137

④ 令和元年度市民会館大ホールの使用料減免状況

(単位：団体数)

減免団体区分	(1) 市主催	(2) 市共催	(3) 社会福祉 団体	(4) 学校教育法 に規定する学校	(5) 社会教育法 に規定する団体	(6) 国・地方 公共団体	(7) 教育長が特別 の理由があると認 めた場合	合計
減免件数	7	3	4	9 (7) ※1	2	0	4 (2) ※2	29

※1()内の数値は宜野湾市立の学校が使用した件数です。

※2()内の数値は全額免除した件数です。

減免割合は、次のとおりです。

1. 宜野湾市が主催した行事に使用した場合、全額免除。
2. 宜野湾市立の学校が主催する行事に使用した場合、基本使用料のみ7割減額。
3. 教育長が特別の理由があると認めた場合、基本使用料のみ5割減又は全額免除。
4. 上記以外について減額する場合、基本使用料のみ5割減額。

IX 中央公民館

1. 基本方針

社会の急激な変化に伴い、心の豊かさや生きがいを求めて市民の学習ニーズは増大し、多様化・高度化している。そのような中で市民の要求に適切に応える生涯学習の拠点として、中央公民館の果たす役割は大きくなってきている。

中央公民館は生涯各期に応じた学習の場、憩いの場として、いつでも誰でも気軽に利用できる施設・設備の充実と市民の学習ニーズに応じた各種講座・教室・社会教育学級等を開設する。

また、宜野湾市民図書館をはじめとする教育施設とも連携を密にするとともに、自治公民館との連携事業を推進し、広報活動や学習相談等を通して市民の生涯学習に対する意識を高め、自主的な学習活動への参加を促進する。

さらに、急速に進展する少子高齢社会に向けて今後も引き続き学校と連携をとり、「学社融合」事業を積極的に推進する。

2. 運営方針

中央公民館は、社会教育法第 23 条(公民館の運営方針)の規定を受け次のとおり公民館の運営方針を定める。

- (1)地域の人々が「集い・学び・憩い・そして創造」の場として、市民の利用も年々増加しており、子どもから高齢者までのあらゆるニーズに応えるべく、各種の講座や研修、展示会等の学習機会を提供し、コミュニティづくりに努める。
- (2)児童生徒の地域社会との交流の場の提供等、様々な体験学習を通して、逞しく意欲的に「生きる力」を育てていくための青少年健全育成事業を促進する。
- (3)講座や研修会等に提供する資料や図書等を整え、広く市民の活用を図る。
- (4)地域の人々にとって最も身近な施設である市内の自治公民館を、生涯学習関連施設として位置付けることへの条件整備をし、時代に即した幅広い活動を展開する。

3. 最重要施策・重点目標・取組事項

最重点事項

- (1)中央公民館講座・教室・学級の充実、強化を図る。
- (2)定期利用団体(サークル)を支援する。

重点施策

- (1)広報活動、情報提供等の充実強化を図る。(中央公民館主催講座受講生募集の案内、まなびのあゆみ発刊)
- (2)自治公民館及び教育的機能を有する施設との連携事業を強化する。
- (3)生涯学習フェスティバルの充実を図る。

取組事項

- (1)サークルのボランティア講師の受け皿づくりを充実する。
- (2)学校週 5 日制の実施に伴う青少年支援事業を推進する。
- (3)中央公民館の充実を図り、利用者の要求に充分応えられるよう公民館サービスを強化する。
- (4)自治会長会等研修会を実施する。
- (5)図書室の充実と利用促進を図る。

4. 令和元年度主な事業実績

(1) 公民館主催講座(成人対象講座)

中央公民館が主催する成人を対象とした講座

No.	講座名	実施期間	曜日	開催時間	定員	申込人数	受講者数	開催場所
1	心とからだの調子を整える	5/17～5/27	月金	15:00～17:00	20名	19名	17名	研修室(2)
2	ピラティス体操	6/6～7/11	木	19:00～20:00	20名	34名	29名	集会場
3	生活に活かせる Excel 講座	6/14～6/28	月金	19:00～21:00	20名	34名	20名	研修室(1)
4	写真の極意マスター講座	9/5～9/26	木	10:00～12:00	20名	17名	17名	展示室
5	琉球薬膳料理とお茶	9/11～10/4	水金	10:00～13:00	20名	23名	20名	調理室
6	姿勢改善！ コンディショニング	10/17～10/28	月木	19:00～21:00	20名	25名	25名	集会場
7	ふるさと再発見！	10/9～10/23	水	10:00～12:00	20名	19名	18名	館外
8	自ら学ぶ子に育つ為に 今からできる関わり方	11/11～12/2	月	10:00～12:00	12組	7組	7組	児童室
9	家庭でできる！エジプト料理	11/16～12/14	土	10:00～13:00	20名	15名	13名	調理室
10	暮らしに役立つ Word 講座	11/17～12/15	日	13:00～15:00	20名	21名	19名	研修室(1)
11	暮らしと地球に優しいエコ 講座	12/2～12/11	月水	14:00～16:00	20名	11名	11名	展示室
12	籐かごバック作り	12/4～12/18	月水	10:00～12:00	20名	34名	20名	研修室(2)



心とからだの調子を整える講座



ピラティス体操講座



Excel 講座



琉球薬膳料理とお茶



写真の極意マスター講座



姿勢改善!コンディショニング

(2) 公民館主催講座(親子対象事業)

中央公民館が主催する親子を対象とした講座

No.	講座名	実施日	対象	申込人数	受講者数	開催場所
1	おもしろい化石の話	7/28(日) 10:00~12:00	小1~小3と保護者	28組	19組	集会場
2	ミラクル万華鏡を作ろう!	8/10(土) 10:00~12:00	小1~小3と保護者	77組	39組	集会場
3	英語でtry!クッキング	8/24(土) 12:00~15:00	小1~小3と保護者	46組	14組	調理室



おもしろい化石の話



ミラクル万華鏡を作ろう!



英語でtry!クッキング

(3) 公民館主催講座(キッズ・ジュニア対象事業)

No.	講座名	実施日	対象	定員	申込人数	受講者数	開催場所
1	宿題お助け隊(絵画)	7/31(水) 13:00~15:00	小学3~6年生	40名	53名	37名	集会場
2	夏休み電波教室 ラジオを作ろう!	8/4(日) 10:00~12:00	小学4~6年生	40名	66名	39名	集会場
3	キッズ! ストリートダンス講座	8/5(水)~8/23(金) 14:00~16:00	小学1~6年生	25名	65名	39名	集会場
4	宿題お助け隊(書道)	8/7(水) 10:00~12:00	小学3~6年生	30名	36名	31名	集会場
5	デインブルアート	7/28(日) 13:00~15:00 7/28(日) 15:00~17:00	中学生	10名 10名	8名 6名	8名 6名	展示室
6	サバイバル体験講座	10/26(土) 13:00~ 10/27(日) 11:30	小学4~6年生	20名	20名	18名	館外



夏休みお助け隊(絵画)



夏休み電波教室 ラジオを作ろう!



キッズ! ストリートダンス教室

(4) 企画事業

個々の目的に沿い、広く市民や県民を対象に、誰でも参加できるようにした事業

No.	講座名	開催日時	対象	来場者数	実施場所
1	慰霊の日パネル展	6/13(木) 13:00～ 6/28(金) 15:00	市民	14名	市民会館ロビー
2	生涯学習フェスティバル 2020	2/1(土)9:00～17:00 2/2(日)10:00～17:00	市民	5,421名	宜野湾市民会館・市立中央公民館
3	中央公民館登録サークル 紹介パネル展	5/20(月)10:00～ 6/6(木) 17:00	市民	—	宜野湾市役所ロビー



慰霊の日パネル展



生涯学習フェスティバル司会の様子
(宜野湾高・真志喜中・普天間中)



フェスティバル余興の様子
(キッズダンス ズンビーニャ)



舞台発表の様子
(大正琴 琴静会)



舞台発表の様子
(ぎのわん市少年少女合唱)



サイエンスショーの様子
(みねいせい先生)



生物ライタートークショー
(平坂 寛さん)



ゆし豆腐づくり体験
(宜野湾市立博物館)



わたあめ作りの様子
(市P連・市子連)

(5)中央公民館連携事業

中央公民館と各種団体が連携して行う社会教育に関する事業

No.	講座名	開催日時	対象	回数	参加者数	実施場所
1	よみきかせ ころうさぎ 読み聞かせ会	第3土曜日 10:00~12:00	小学3~6年生	10回	196名	図書室・展示室



絵本の読み聞かせ



紙芝居



オリジナル工作

(6)社会教育学級

自治会が開催する社会教育に関する各種学級

① 女性学級 (対象:地域の女性団体)

No.	開催 自治会名	講座名	開催日	開催時間	受講 者数	場所
1	大謝名区 自治会	終活講話	6/22(土)	14:00~16:00	32名	大謝名区 公民館
		ゆかたの着付け	7/20(土)	14:00~16:00	13名	
		印鑑入れ作り	8/25(日)	14:00~16:00	11名	
		リボンブローチ作り	10/26(土)	14:00~16:00	11名	
2	愛知区 自治会	視察研修・座喜味城址等	6/22(土)	9:15~11:15	18名	座喜味城址等
		クラフト教室	6/29(土)	10:00~12:00	17名	
		世代間の交流教室	8/10(土)	14:00~16:00	32名	
		着付け教室	11/20(水)	19:00~21:00	16名	
3	新城区 自治会	布ぞうり作り	10/18(金)	19:30~21:30	18名	新城区 公民館
		沖縄の素材を使ったスイーツ作り	10/30(水)	19:30~21:30	17名	
4	大謝名団地 自治会	アロマ基本講座	10/31(木)	14:00~17:00	12名	大謝名団地 公民館
		アロマクリームを作ろう	11/7(木)	13:00~15:00	12名	
5	野嵩1区 自治会	血管年齢を知り生活習慣病の予防につなげよう	11/7(木)	14:00~15:00	8名	野嵩1区 公民館
		世界発見 in のだけ	11/16(土)	10:00~12:00	7名	
		「乳がんについて」	11/30(土)	14:00~15:00	3名	
		「つまみ細工」	12/18(水)	14:00~16:00	7名	

6	喜友名区 自治会	美肌のお手入れ法	11/8(金)	10:00～12:00	7名	喜友名区 公民館
		ハンドマッサージ	11/13(水)	10:00～12:00	9名	
		メイクレッスン	11/20(水)	10:00～12:00	8名	
		自分でメイク	11/27(水)	14:00～16:00	8名	
7	野嵩2区 自治会	ピラティス教室①	12/5(木)	19:00～21:00	8名	野嵩2区 公民館
		ピラティス教室②	12/12(木)	19:00～21:00	10名	
		ピラティス教室③	12/19(木)	19:00～21:00	11名	
8	普天間1区 自治会	料理教室 ①	1/10(金)	10:00～14:00	15名	普天間1区 公民館
		料理教室 ②	1/24(金)	10:00～14:00	16名	
9	普天間2区 自治会	琉舞「かぎやで風」を習得しよう！！	1/28(火)	14:30～16:30	18名	普天間2区 公民館
		「甘酒造り」に挑戦しよう！！	2/4(火)	14:30～16:30	17名	
		「きなこボール」を作ろう！！	2/10(月)	14:00～16:00	19名	
10	上大謝名 自治会	手芸	3/27(金)	14:00～17:00	16名	上大謝名 公民館
11	大山区 自治会	ダンス教室	2/22日(土)	19:00～21:00	11名	大山区 公民館

② 高齢者学級（対象：地域の概ね65歳以上の方）

No.	開催 自治会名	講座名	開催日	開催時間	受講 者数	場所
1	大謝名団地 自治会	紅型体験教室 I	10/9(水)	14:00～17:00	28名	大謝名団地 公民館
		紅型体験教室 II	11/6(水)	14:00～17:00	27名	
2	喜友名区 自治会	水彩画の基本講座	10/21(月)	14:00～16:00	6名	喜友名区 公民館
		水彩画の実践講座①	10/29(火)	15:00～17:00	7名	
		水彩画の実践講座②	11/12(火)	15:00～17:00	6名	
		水彩画の実践講座③	11/19(火)	15:00～17:00	5名	
		水彩画の実践講座④	11/16(火)	15:00～17:00	6名	
3	野嵩2区 自治会	琉舞教室	12/4日(水)	10:00～12:00	17名	野嵩2区 公民館
		大正琴教室	12/12日(木)	9:30～11:30	14名	
		民踊教室	12/19日(木)	13:00～15:00	18名	
4	伊佐区 自治会	民舞健康教室①	12/6日(木)	14:00～16:00	15名	伊佐区 公民館

		民舞健康教室②	12/13 日(木)	14:00～16:00	15 名	
		民舞健康教室③	12/20 日(木)	14:00～16:00	15 名	
5	野嵩 3 区 自治会	小物作り教室	12/18 日(水)	13:00～15:00	13 名	野嵩 3 区 公民館
		民舞教室	12/19 日(木)	10:00～12:00	16 名	
		スイーツ作り教室	12/20 日(金)	13:00～15:00	14 名	
6	宜野湾区 自治会	スクエアステップ教室	2/18 日(火)	14:00～16:00	12 名	宜野湾区 公民館

③ 青年学級 (対象:地域の青年会)

No.	開催 自治会等	講座名	開催日	開催時間	受講 者数	場所
1	大山区 自治会	稲わらを学ぼう	7/14(日)	9:00～11:00	20 名	金武町伊芸 さとうきび組合
		大綱引きについて	7/14(日)	12:00～14:00	20 名	大山旧公民館跡地
		綱作り基本講習会	7/14(日)	15:00～17:00	17 名	
		綱打ち実践	7/14(日)	17:00～19:00	17 名	

④ 家庭教育学級 (対象:幼稚園児小中学生の子どもをもつ保護者)

No.	開催 自治会等	講座名	開催日	開催時間	受講 者数	場所
1	上大謝名 自治会	老人会と子供会交流会	8/ 8 日(木)	10:00～12:00	28 名	上大謝名 公民館
		男性料理教室	11/14 日(木)	9:00～12:00	32 名	
		異世代料理教室	12/21 日(土)	16:00～18:00	16 名	
2	普天間小学 校PTA	いのちの教室	1/15 日(水)	8:40～9:40	35 名	普天間 小学校
				9:50～10:50	35 名	
				11:00～12:00	35 名	
3	大山小学校 PTA	スマホが脳に与える影響に ついて	1/24(金)	9:30～11:30	99 名	大山 小学校



女性学級(陶芸教室)
愛知区



高齢者学級(琉舞)
野嵩 2 区



青年学級(縄作り)
大山自治会



家庭学級(命の教室)
普天間小 PTA

(7) 自治公民館講座

自治会が開催する生涯学習関連講座

No.	開催自治会名	講座名	開催日	開催時間	受講者数	場所
1	真栄原区自治会	第1回 カゴ作り	6/13(木)	10:00~12:00	9名	真栄原区公民館
		魚の下ろし方	6/14(金)	10:00~13:00	17名	
		第2回 カゴ作り	7/4(木)	10:00~12:00	8名	
		第3回 カゴ作り	8/8(土)	10:00~12:00	7名	
2	上大謝名自治会	健康講座	6/15(土)	16:00~18:00	25名	上大謝名公民館
		食生活講座	7/27(土)	18:00~20:00	18名	
		健康講座	8/24(土)	18:00~20:00	22名	
		歌声喫茶	10/12(土)	19:00~21:00	27名	
3	長田区自治会	夏休みプログラミング①	7/22(月)	10:00~12:00	15名	長田区公民館
		夏休みプログラミング②	7/22(月)	14:00~16:00	14名	
		夏休みプログラミング③	7/23(火)	10:00~12:00	14名	
		夏休みプログラミング④	7/23(火)	14:00~16:00	14名	
		夏休みプログラミング⑤	7/24(水)	10:00~12:00	14名	
4	野嵩3区自治会	地球温暖化について	12/3(火)	13:00~15:00	20名	野嵩3区公民館
		小物づくり教室①	12/4(水)	13:00~15:00	17名	
		スイーツ作り教室	12/10(火)	15:00~17:00	17名	
		小物づくり教室②	12/12(木)	14:00~16:00	16名	
5	伊佐区自治会	健康体操教室 ①	12/5(木)	10:00~12:00	18名	伊佐区公民館
		健康体操教室 ②	12/12(木)	10:00~12:00	17名	
		健康体操教室 ③	12/19(木)	10:00~12:00	17名	
		ポーセラーツ ①	12/20(金)	19:00~21:00	11名	
		ポーセラーツ ②	12/21(土)	10:00~12:00	11名	
6	野嵩2区自治会	クリスマスケーキ作り	12/15(日)	13:00~15:00	18名	野嵩2区公民館
		折り紙教室	12/17(火)	10:00~12:00	19名	
		フラワーアレンジメント教室	1/21(火)	13:00~15:00	20名	
		あみもの教室	1/28(火)	13:00~15:00	17名	
7	普天間1区自治会	書き初め	1/5(日)	10:00~12:00	26名	普天間1区公民館
		折り紙教室 ①	1/8(水)	13:00~15:00	25名	
		折り紙教室 ②	1/15(水)	13:00~15:00	23名	
		折り紙教室 ③	1/22(水)	13:00~15:00	21名	
8	大山区自治会	介護に役立つタッチセラピー	1/17(金)	20:00~22:00	6名	大山区公民館

		パソコン&スマホ教室 ①	1/17(金)	14:00～16:00	6名	
		お菓子作り教室	1/26(日)	14:00～16:00	7名	
		パソコン&スマホ教室 ②	1/30(木)	14:00～16:00	6名	
9	普天間3区自治会	スマートフォンとは？	1/20(月)	19:00～21:00	13名	普天間3区公民館
		折り紙教室！	1/24(金)	19:00～21:00	22名	
		ウォーキング！	1/26(日)	13:00～16:00	14名	
		おつまみ教室	1/26(日)	17:00～20:00	20名	
10	大謝名団地自治会	ヨガ教室 ①	1/28(火)	15:30～17:30	11名	大謝名団地公民館
		ヨガ教室 ②	1/30(木)	15:30～17:30	9名	
		ヨガ教室 ③	2/4(火)	15:30～17:30	9名	
		ヨガ教室 ④	2/6(木)	15:30～17:30	7名	

(8) サークル活動の振興とボランティア活動の推進

宜野湾市立中央公民館では、社会教育法第 20 条の趣旨に則り、社会教育の一環として定期的かつ継続的に学習を行う団体(サークル)に対し、活動の振興を図っております。

また、日頃の活動の成果を地域に還元する「ボランティア活動の推進」にご協力頂いております。

① サークル一覧(令和元年6月1日現在 50サークル)

No.	曜日	サークル名	内容	活動時間	活動部屋
1	月曜日	自彊術体操サークル	自彊術体操	10:00～12:00	集会場
2		琉舞ハニンス会	琉球舞踊	13:00～15:00	集会場
3		宜野湾民踊サークル月踊会	沖縄民踊	15:00～17:00	集会場
4		IT羽衣	パソコン	19:00～21:00	研修室(1)
5		オカリナサークル ふれんず	オカリナ	19:00～21:00	研修室(2)
6		ぎのわん the Blenders	ジャズバンド	19:00～21:00	視聴覚室
7		ハワイアンフラサークル ホアロハ	フラダンス	19:00～21:00	集会場
8	水曜日	ぎのわんレディースFDC	フォークダンス	10:00～12:00	集会場
9		書道サークル みやらび	毛筆	10:00～12:00	研修室(2)
10		新日本婦人の会 サークルこぼと	コーラス	第2・4 10:00～12:00	視聴覚室
11		着付けサークル あやめの会	着付け	10:00～12:00	児童室
12		レイモキハナフラサークル	フラダンス	13:00～15:00	集会場
13		水彩画サークル「ほおずき」	水彩画	13:00～15:00	研修室(2)
14		ぎのわん歌謡愛好会	カラオケ	13:00～15:00	視聴覚室

15		パソコン サークル はばたけ	パソコン		19:00~21:00	研修室(1)
16		中国語サークル 菊花会	中国語		19:00~21:00	研修室(2)
17		童謡サークル ゆりかごの会	童謡	第2・4	19:00~21:00	視聴覚室
18		社交ダンスサークル むつみ	社交ダンス		19:00~21:00	集会場
19		はごろもTAI-CHI	太極拳		19:00~21:00	展示室
20		実年友の会	フォークダンス		10:00~12:00	集会場
21		ヨーガサークル	ヨーガ		10:00~12:00	視聴覚室
22		和裁サークル	和裁・ネクタイ作り		10:00~12:00	研修室(2)
23	木	墨絵サークル「きっ茶こ」	墨絵		10:00~12:00	研修室(2)
24	曜	親子英語リトミック Hop Rabbit	英語リトミック		10:30~12:00	児童室
25	日	ムンジユルの会	琉舞		13:00~15:00	集会場
26		歌う・ハピネス	カラオケ		13:00~15:00	視聴覚室
27		ジュピター	楽器演奏		19:00~21:00	視聴覚室
28		宜野湾市太極拳協会	太極拳		19:00~21:00	集会場
29		宜野湾市沖ヨガサークル	ヨガ		10:00~12:00	集会場
30		つくし花会	華道		10:00~12:00	研修室(2)
31		詩吟サークルわかば	詩吟		10:00~12:00	視聴覚室
32	金	ラキ・フラサークル	フラダンス		13:00~15:00	集会場
33	曜	琉球かれん仁和の会	琉球かれん		13:00~15:00	研修室(2)
34		あいち吟声会	詩吟		13:00~15:00	視聴覚室
35	日	混元太極太和会	太極拳		15:00~17:00	集会場
36		女声コーラス エコー森の川	コーラス		17:00~19:00	視聴覚室
37		ギターサークル 六弦大	クラシックギター		19:00~21:00	視聴覚室
38		中国武術サークル	中国武術		19:00~21:00	集会場
39		普天間川柳の会	川柳	第1	10:00~12:00	研修室(1)
40		紅型サークル「彩」	紅型染め	第1・3	10:00~12:00	研修室(2)
41		大正琴 琴静会	大正琴	第2・4	10:00~12:00	研修室(2)
42	土	羽衣ウクレレサークル	ウクレレ		10:00~12:00	視聴覚室
43	曜	宜野湾うちなあぐち会	うちなあぐち	第3	13:00~15:00	研修室(2)
44	日	民謡サークル「ひやみかち」	琉球民謡三線		13:00~15:00	視聴覚室
45		宜野湾子供将棋サークル	将棋	第1~3	14:00~15:00	集会場
46		ダンスサークルチェリー	社交ダンス		19:00~21:00	展示室

47		ぎのわん市少年少女合唱団	合 唱		17:00～19:00	視聴覚室
48	日 曜 日	宜野湾フォーカス	写 真	偶数月第 1	13:00～15:00	研修室(2)
49		泉ヴォイストレーニング	音 楽	第 1～3	15:00～17:00	視聴覚室
50		HT. ズンバサークル	ズンバ		19:00～21:00	集 会 場

② 令和元年度 ボランティア活動一覧(19/50 サークル 38.0%)

No.	サークル名	ボランティア内容等
1	大正琴 琴静会	大謝名公民館にて誕生会 他
2	ラキ.フラサークル	宜野湾市民の日式典・祝賀会にて舞台発表
3	新日本婦人の会サークルこぼと	宜野湾市民の日式典・祝賀会にて舞台発表
4	オカリナサークルふれんず	グループホーム真栄原 2 丁目敬老会にて演奏
5	ヨーガサークル	あすなろ児童公園にて清掃活動
6	ムンジュルの会	福寿園にて琉舞を披露 他
7	民謡サークル「ひやみかち」	さんだん花ガーデンデイサービスにて民謡演奏
8	あいち吟声会	さんだん花ガーデン交流会にて詩吟を披露
9	紅型サークル「彩」	美咲特別支援学校はなさき分校にて紅型体験 他
10	琉球かれん仁和の会	海邦病院デイサービスにて演奏会
11	書道サークルみやらび	中央公民館主催 夏休みキッズ講座にて講師・助手の協力
12	水彩画サークル「ほおずき」	中央公民館主催 夏休みキッズ講座にて講師・助手の協力
13	IT羽衣	中央公民館主催講座にて講師・助手の協力
14	パソコンサークル はばたけ	中央公民館主催講座にて講師・助手の協力
15	着付けサークルあやめ会	生涯学習フェスティバル 2020 にて、体験指導 他
16	親子英語リミック Hop Rabbit	生涯学習フェスティバル 2020 にて、体験指導
17	墨絵サークル「きっ茶こ」	生涯学習フェスティバル 2020 にて、体験指導
18	中国武術サークル	生涯学習フェスティバル 2020 にて、体験指導
19	紅型サークル「彩」	生涯学習フェスティバル 2020 にて、体験指導
20	宜野湾市子供将棋サークル	生涯学習フェスティバル 2020 にて、体験指導

ボランティア活動の様子



ムンジルの会(福寿園)



琉球かれん仁和の会(海邦病院)



大正琴 琴静会 (大謝名公民館)



紅型サークル 彩
(生涯学習フェスティバル)

令和元年度「ぎのわん教育の日」にて
書道サークルみやらびが表彰されました♪



③サークル紹介パネル展の開催(市役所ロビー)

期間:令和元年5月20日(月)~6月6日(木)



中央公民館で活動するサークル活動を市民に紹介し、活動に参加していただくことを目的に開催しています。
また、日頃の活動の成果をボランティア活動をとおして地域に還元していただいております、その活動の報告も併せて行っております。



(9) 図書室利用状況

★図書室の紹介

宜野湾市立中央公民館図書室は、生涯学習の場として、約40名収容可能な学習室を設け、図書の貸し出しを行っています。現蔵書数は、約10,000冊あり、一般図書や絵本・紙芝居・雑誌のほか、県内新聞2紙も取扱い一年間保存しています。また、行事の案内や新着図書案内等を掲載した『図書だより』も毎月発行し、市内学習施設や保育園等に配布しています。

★図書の館外貸し出しについて

対象	冊数	期間
個人	3冊	14日以内
団体	50冊以内	30日以内

★図書室の開室時間

開室曜日	月・水・木・金・土・日
開室時間	9:00～17:00
休室日	火曜日・公休日・慰霊の日・年末年始 第3金曜日（図書整理日）

★図書室利用状況（月別利用状況）

【月別利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入室者数	612	368	555	833	701	431	606	470	596	360	439	283	6,254
貸出人数	159	103	145	154	185	125	133	125	148	121	98	93	1,589
貸出冊数	370	249	357	363	463	302	323	282	353	306	241	235	3,844
新規登録者	13	4	18	24	30	9	10	10	11	7	19	14	169

図書室利用状況（対象者別利用状況）

開室日数	図書室						小計
	一般	高校生	中学生	小学生	幼児		
4月	23	335	6	18	191	62	612
5月	19	231	13	7	85	32	368
6月	24	297	12	34	166	46	555
7月	24	327	14	64	354	74	833
8月	24	308	24	64	223	82	701
9月	22	275	17	10	73	56	431
10月	24	316	12	20	173	85	606
11月	22	242	11	24	143	50	470
12月	23	321	17	29	142	87	596
1月	22	237	10	17	63	33	360
2月	20	225	16	30	122	46	439
3月	25	173	9	9	79	13	283
合計	272	3287	161	326	1814	666	6254

図書室利用状況（年度別利用状況）

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	令和元年度
入室者数	4,965	5,472	6,118	5,939	6,480	6,254
貸出冊数	456	4,154	3,174	3,171	3,606	3,844
新規登録者	164	127	119	148	202	169

★令和元年度 ジャンル別購入冊数

単位：冊

ジャンル	購入冊数	ジャンル	購入冊数	ジャンル	購入冊数	ジャンル	購入冊数
絵本	41	小説	37	商業	1	政治	3
児童小説	29	地理	1	社会	12	文学	1
医学	2	自然科学	1	産業	7	図書館学	1
ヤングアダルト	18	郷土	7	動物学	1	辞典・事典	1
文庫	22	スポーツ	4	家政学	1	技術	4
言語	1	芸術	6	情報学	4	紙芝居	4
化学	1	哲学	2	心理学	1		
宗教	1	紀行	1	交通	2		
合計：217							

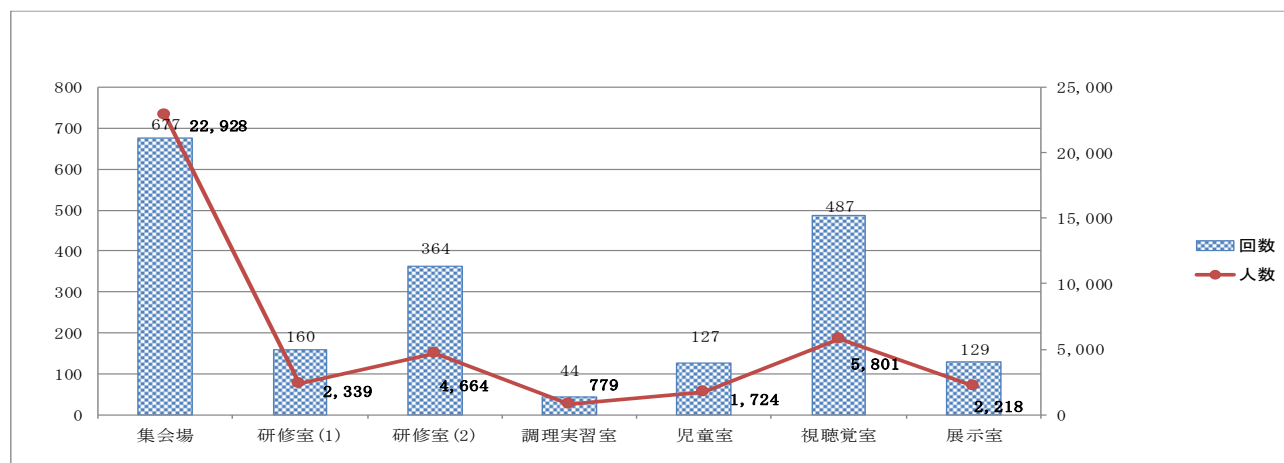
(10)令和元年度中央公民館利用状況

【施設別利用状況】

	集会場		研修室(1)		研修室(2)		調理実習室		児童室		視聴覚室		展示室		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	64	1,780	14	185	37	399	0	0	13	182	52	629	11	176	191	3,351
5月	61	1,989	10	131	33	379	1	20	10	126	43	483	11	223	169	3,351
6月	70	2,016	19	276	33	349	0	0	15	162	47	615	12	183	196	3,601
7月	75	2,894	19	285	34	390	5	111	17	233	51	625	18	309	219	4,847
8月	63	1,273	12	157	30	332	5	97	10	126	44	510	9	125	173	2,620
9月	73	3,024	19	331	44	645	6	101	14	182	44	546	15	258	215	5,087
10月	70	1,903	15	194	36	481	4	80	13	152	50	606	13	199	201	3,615
11月	68	3,179	18	251	39	599	8	135	17	256	50	624	17	352	217	5,396
12月	69	2,414	19	245	45	654	8	110	8	135	49	570	11	213	209	4,341
1月	62	1,996	13	144	32	396	7	125	10	170	57	593	10	130	191	3,554
2月	2	460	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	30	3	490
3月	0	0	2	140	1	40	0	0	0	0	0	0	1	20	4	200
合計	677	22,928	160	2,339	364	4,664	44	779	127	1,724	487	5,801	129	2,218	1,988	40,453

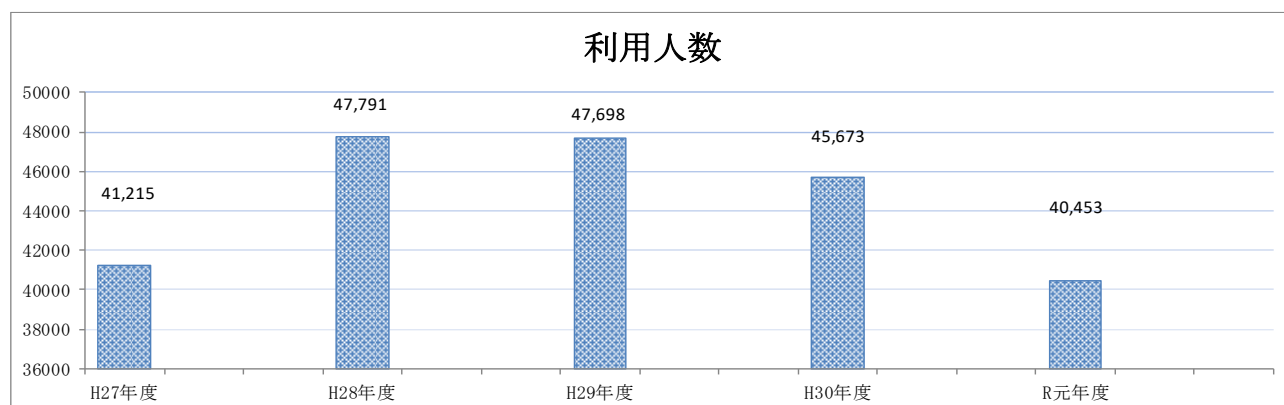
※令和元年度生涯学習フェスティバルの入場者数は、含まれていません。

※令和2年2・3月は、トイレ改修工事のためサークル及び一般団体への貸出は、ありません。



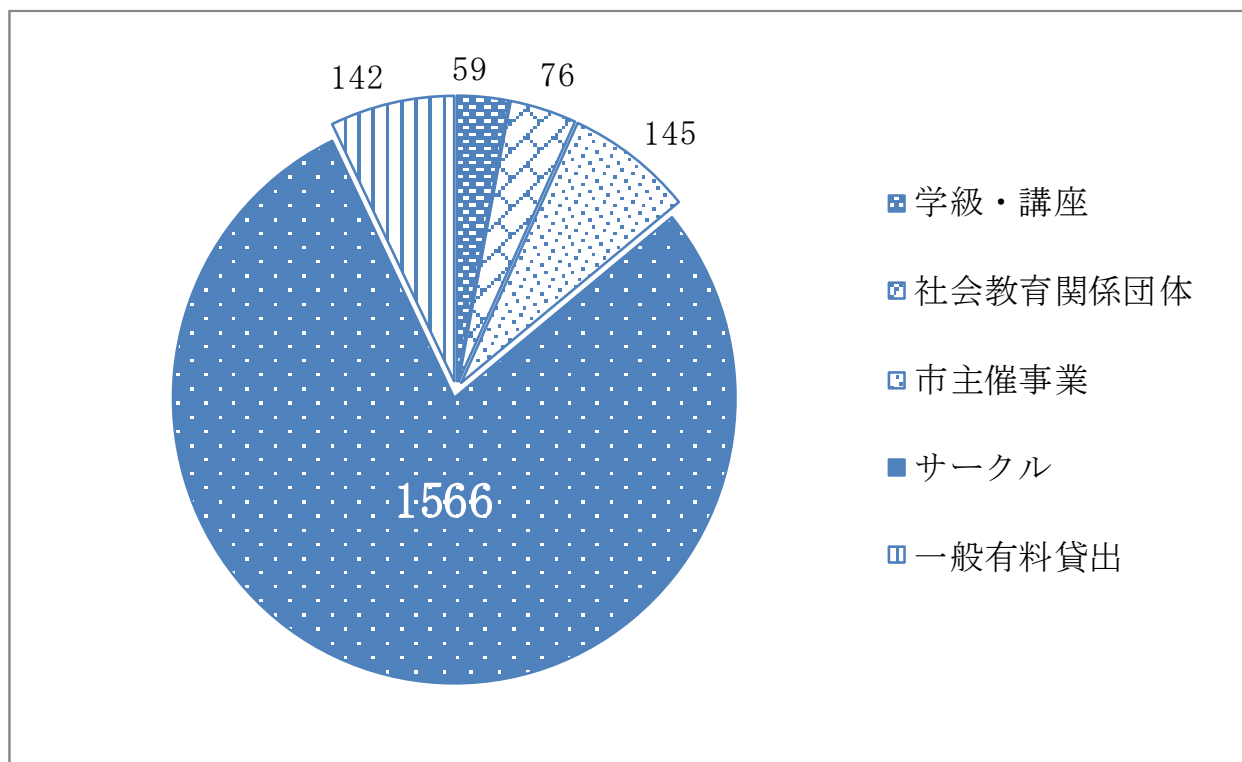
【過去5年間の利用人数】

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
利用人数	41,215	47,791	47,698	45,673	40,453



【目的別利用状況】

	学級・講座		社会教育団体		市主催事業		サークル		一般有料貸出		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	0	0	5	298	4	476	171	2,065	11	512	191	3,351
5月	4	54	10	732	7	520	140	1,656	8	389	169	3,351
6月	9	181	6	438	12	539	158	1,895	11	548	196	3,601
7月	6	104	4	213	30	1,903	169	2,092	10	535	219	4,847
8月	10	381	2	50	7	378	142	1,649	12	162	173	2,620
9月	7	120	15	713	21	1,021	150	1,856	22	1,377	215	5,087
10月	5	92	11	578	9	666	162	2,015	14	264	201	3,615
11月	7	76	8	715	33	2,075	153	1,843	16	687	217	5,396
12月	11	182	9	1,076	9	228	159	1,907	21	948	209	4,341
1月	0	0	3	70	9	370	162	1,876	17	1,238	191	3,554
2月	0	0	2	230	1	260	0	0	0	0	3	490
3月	0	0	1	40	3	160	0	0	0	0	4	200
合計	59	1,190	76	5,153	145	8,596	1,566	18,854	142	6,660	1,988	40,453



5. 令和2年度事業計画

(1) 中央公民館主催講座(成人対象事業)

	講座名		開催日	曜日	時間	回数	定員	開催場所	
教養の向上	1	コミュニケーション能力開花講座 (コロナの為中止)	6/3～6/24	水	19-21	4回	20名	研修室(2)	
	2	沖縄風習のあれこれ	7/13～27	月	13-15	3回	20名	研修室(2)	
趣味・稽古	1	組踊講座	2/8～22	月	14-16	4回	15名	視聴覚室& 国立劇場おきなわ	
	2	大人のクレイクラフト	2/6～3/6	土	14-16	5回	20名	研修室(2)	
家庭教育・生活	1	人生を変える大人の着こなし術	11/6～12/4	金	15-17	5回	20名	研修室(2)	
	2	ベビーリンパケア講座 (未就学親子)	10/9～23	金	10-12	3回	15組	児童室	
	3	うちなー野菜の底力	9/30～10/21	水	10-13	4回	20名	調理室	
体育・レク	1	運動不足 解消講座	ながら運動 +ノルディックウォーク	9/13～10/4	日	10-12	4回	20名	集会場
	2		柔軟性のあるカラダ作り +ノルディックウォーク	11/8～29	日	10-12	4回	20名	集会場
知識業	1	生活で活かすExcel講座	1月			5回	20名	研修室(1)	
市民意識	1	ふるさと再発見 自分の住む街の文化・歴史をもっと知ろう	10/5～26	月	10-12	4回	20名	研修室(2) &館外	

(2) 中央公民館主催講座(夏休み親子・キッズ・ジュニア対象事業)

	講座名	開催日時	曜日	対象	回数	定員	開催場所	
親子講座	1	ドリームキャッチャー作り♪ (コロナの為中止)	2020/8/9 10-12	日	小1～3と 保護者	1回	20組	研修室(2)
	2	リモコンで動く動物マシンを作ろう! (コロナの為中止)	8/2・9 10-12	日	小1～3と 保護者	2回	15組	研修室(2)
キッズ講座	1	夏休み宿題お助け隊【書道】 (コロナの為中止)	8/5 14-16	水	小3～6	1回	20名	研修室(2)
	2	夏休み宿題お助け【絵画】 (コロナの為中止)	8/5 10-12	水	小3～6	1回	20名	研修室(2)
	3	折り紙建築 (コロナの為中止)	8/2 10-12	日	小3～6	1回	20名	研修室(2)
ジュニア	1	プロジェクションマッピング教室 (コロナの為中止)	8/1 10-12	土	中学生	1回	15名	研修室(1)

(3) 企画事業

講座名	開催日	曜日	対象	場所
サークル紹介パネル展	宜野湾市庁舎本館耐震改修工事のため 10月以降開催予定	毎日	市民	市役所 1階ロビー
慰霊の日パネル展	6月8日～29日	毎日 (火曜を除く)	市民	市民会館ロビー

(4) 社会教育学級

講座種別	対象	定員	実施月	開設自治会
女性学級	対象地域の 女性団体	15名 以上	5月～12月	野嵩2区/新城区/喜友名区/大謝名区 愛知区/大謝名団地/上大謝名
高齢者学級	おおむね 65歳以上の方	15名 以上	5月～12月	野嵩3区/大謝名団地
家庭教育学級	市内小中学校、 幼稚園の園児・ 児童・生徒の保護者	15名 以上	5月～12月	宜野湾区 各中学校区単位PTA
青年学級	対象地域の 青年会	15名 以上	5月～12月	大山区

(5) 自治公民館連携事業

講座種別	対象	定員	実施月	開設自治会
自治公民館講座	地域住民	20名 以上	5月～12月	野嵩2区/野嵩3区/伊佐区/大山区 長田区/大謝名団地/上大謝名
自治会長・書記 連携講座	自治会長・書記等	50名	8月	—
自治公民館等 研修	自治会長 中央公民館職員	25名	11月	—

X 市民図書館

1 基本方針

市民図書館は、市民の学びの拠点として、市民が「いつでも・どこでも・だれでも」利用できる図書館サービスを提供するために各種図書及び資料を収集・整理・保存し、図書資料の充実と読書活動の振興を担うとともに、市民や地域が学んだ成果を社会に還元できる場の提供・支援を行い、生涯を通じた市民の学びの充実と整備に取り組む。

また、知識基盤社会※における知識・情報の重要性を踏まえ、地域の情報拠点施設として利用者の多様な要求に応じ、急速な情報化社会への対応に寄与することを目的とする。

※知識基盤社会…変化が激しく、常に新しい未知の課題に試行錯誤しながらも対応することが求められている社会

2 運営方針

- (1) 市民に開かれた図書館
- (2) 利用者の要求に適切なサービスを提供する図書館
- (3) 市民の文化振興の場としての図書館
- (4) 学びの成果を社会還元する場の提供・支援する図書館
- (5) やすらぎと花と緑のある図書館

3 重点目標

- (1) 市民が利用しやすい図書館機能の充実
- (2) NPO等各種団体と連携したイベントや講座の実施
- (3) いつでも気軽に必要情報へアクセスできる環境整備の構築
- (4) 図書館職員の専門性を高める研修の推進

4 管理・運営状況

- (1) 開館日・時間
 - ・水～日曜日 午前 10 時～午後 7 時
 - ・月曜日 午前 10 時～午後 5 時
- (2) 休館日
 - ・火曜日
 - ・国民の休日(文化の日を除く)
 - ・慰霊の日(6月23日)
 - ・年末年始
 - ・図書館資料整理日(毎月第4木曜日 ただし、その日が休館日に当たるときはその直後の休館日でない日)
 - ・図書館資料特別整理期間(毎年1回 15日以内で館長が指定する日)
- (3) 貸出冊数及び期間(令和元年9月27日改正)
 - ・個人 図書 10点以内、雑誌・視聴覚資料 3点以内 15日以内
 - ・団体 図書 100点以内 30日以内

※ 閉館時の資料返却は、図書館玄関前のブックポスト及び市民会館内の図書館用返却ポストを活用(ただし、破損する恐れのあるビデオ・CD・DVD等については、市民図書館カウンターへ直接返却)

5 本館

(1) 本館の実績と目標

事 項		令和元年度 実績	令和2年度 目標	備考
利用者数	1階	67,997 人	69,357 人	目標値は対前年度2%増
申請利用者数 (2階)	カルチャーホール	419 人	-	※利用者数・申請利用者数は延べ人数
	展示ホール	301 人	-	<申請利用件数> カルチャーホール(19件) 展示ホール(15件) 会議室(112件)
	会議室	871 人	-	
	学習室	-	-	
	合計	1,591 人		
登録者数	市内 (登録率)	25,397 人 25.5%	26,159 人	目標値は対前年度3%増 市外・その他には団体も含む
	市外・その他	797 人		宜野湾市の人口(令和2年3月末)
	合計	26,194 人		99,549 人
貸出冊数	市内	241,925 冊	249,183 冊	目標値は対前年度3%増 その他・・・相互貸借・館内視聴など
	市外	7,556 冊		
	団体	9,122 冊		
	広域利用者	0 冊		
	その他	11,012 冊		
	合計	269,615 冊		
開館日数		255 日	255 日	
一日当たりの貸出冊数		1,057 冊	1,089 冊	※一日当たりの貸出冊数 = 貸出冊数 ÷ 開館日数

令和2年3月31日

(2) 本館図書館資料の整備状況

単位:冊(点)

事 項	平成29年度末 蔵書冊数	平成30年度末 蔵書冊数	令和元年度 蔵書冊数
図書資料(計)	284,605	286,304	288,366
一般図書	177,782	178,437	179,420
児童図書	73,554	74,327	74,786
郷土図書	32,552	32,823	33,443
絵画	717	717	717
視聴覚資料(計)	12,350	12,626	12,930
ビデオ	821	820	818
CD	8,343	8,485	8,618
カセット	150	150	152
LD	250	250	250
DVD	2,199	2,316	2,444
録音図書	575	591	634
視聴覚資料(その他)	12	14	14
雑誌	5,664	5,682	5,992
合計	302,619	304,612	307,288

令和2年3月31日

6 移動図書館

(1) 移動図書館の実績と目標

事 項		令和元年度 実績	令和2年度 目標	備考
利用者数 (延べ数)	公共施設等(11)	4,681 人	4,775 人	目標値は対前年度2%増
	公民館(7)	1,768 人	1,803 人	
	民間施設等(7)	2,203 人	2,247 人	
	その他	46 人	47 人	その他…システムエラー等により貸出場所が不明なもの
	合計	8,698 人	8,872 人	
貸出冊数	公共施設等(11)	19,593 冊	20,181 冊	目標値は対前年度3%増
	公民館(7)	8,773 冊	9,036 冊	
	民間施設等(7)	11,160 冊	11,495 冊	
	その他	181 冊	186 冊	その他…システムエラー等により貸出場所が不明なもの
	合計	39,707 冊	40,898 冊	※BMは移動図書館の稼働日
開館日数		224 日	224 日	
一日当たりの貸出冊数		177 冊	183 冊	※一日当たりの貸出冊数 = 貸出冊数 ÷ 開館日数

令和2年3月31日

(2) 移動図書館の整備状況

単位: 冊(点)

事 項	平成29年度末 蔵書冊数	平成30年度末 蔵書冊数	令和元年度 蔵書冊数
図書資料(計)	39,271	40,280	41,240
一般図書	18,112	18,577	19,052
児童図書	19,639	20,124	20,557
郷土図書	1,520	1,579	1,631
視聴覚資料(計)	1,747	1,788	1,818
CD	1,613	1,654	1,684
録音図書	134	134	134
雑誌	353	384	438
合計	41,371	42,452	43,496

令和2年3月31日

(3) ちゅらゆめ号ステーションマップ



- 1 長田区公民館
- 2 宜野湾小学校
- 3 愛知県公民館
- 4 福寿園
- 5 海邦銀行普天間支店
- 6 野嵩霊園駐車場
- 7 普天間カトリック教会
- 8 普天間小学校
- 9 サンフティーマ(普天間りうぼう)
- 10 普天間第二小学校
- 11 新城区公民館
- 12 ユニオン新城店
- 13 PAIおきなわ
(自立生活センター・イルカ)
- 14 大山小学校
- 15 大山区公民館
- 16 はごろも小学校
- 17 真志喜区公民館
- 18 宜野湾市立グラウンド
- 19 さんだん花ガーデン
- 20 大謝名小学校
- 21 上大謝名公民館
- 22 嘉数区公民館
- 23 嘉数小学校
- 24 志真志小学校
- 25 長田小学校

(4) ステーションごとの活動状況

ステーション名	巡回数	利用者数	貸出冊数			
			図書	雑誌	視聴覚	計
1 長田区公民館	24	282	1,259	59	42	1,360
2 宜野湾小学校	16	357	1,485	19	0	1,504
3 愛知県公民館	24	126	460	61	31	552
4 福寿園(水)	24	52	179	18	14	211
4 福寿園(金)	22	136	327	73	108	508
5 海邦銀行普天間支店	20	214	1,096	133	109	1,338
6 野嵩霊園駐車場	24	536	2,074	430	324	2,828
7 普天間カトリック教会	23	141	526	64	57	647
8 普天間小学校	15	456	1,847	4	0	1,851
9 サンフティーマ(普天間りうぼう)	24	417	1,605	245	95	1,945
10 普天間第二小学校	16	467	2,131	8	1	2,140
11 新城区公民館	24	401	2,221	157	51	2,429
12 ユニオン新城店	21	355	1,825	174	167	2,166
13 PAIおきなわ	23	342	1,418	282	141	1,841
14 大山小学校(土)	21	334	1,634	213	67	1,914
14 大山小学校(木)	13	544	2,085	1	0	2,086
15 大山区公民館	23	354	1,433	187	44	1,664
16 はごろも小学校	14	311	1,207	0	1	1,208
17 真志喜区公民館	24	282	1,125	136	70	1,331
18 宜野湾市立グラウンド	24	257	951	185	40	1,176
19 さんだん花ガーデン	23	546	2,207	194	103	2,504
20 大謝名小学校	17	680	2,476	16	0	2,492
21 上大謝名公民館	23	114	332	82	21	435
22 嘉数区公民館	23	209	892	77	33	1,002
23 嘉数小学校	17	485	1,567	24	0	1,591
24 志真志小学校	4	38	124	3	0	127
25 長田小学校	15	216	675	1	0	676
その他		46	159	11	11	181
総合計	541	8,698	35,320	2,857	1,530	39,707

その他はシステムエラー等によりステーションが不明のものです。

令和2年3月31日

(5) 巡回計画表

移動図書館

ちゅらゆめ号巡回日です！

◆ 台風、大雨など悪天候の日や地震、津波などの災害時、また車両に故障が生じた場合等はお休みすることがあります。
 ◆ 2月15日(月)～3月1日(月)は蔵書点検のため休館です。
 ちゅらゆめ号は3月3日(水)より巡回します。

2020年4月～2021年3月

コース	曜日	ステーション	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	水	宜野湾小学校	13:10～14:00												
		愛知区公民館	14:20～15:00	★1	13	10	8	★5	2	14	11	9	★6	3	3
		長田区公民館	15:20～16:00	★15	27		★22	★19	16	28	25	★23	20		★17
B	木	普天間第二小学校	13:20～14:20		[注1]7	4	2		10	8	5	3	14		11
		普天間小学校	14:50～15:40		21	18			24	22	19	17	28		
C	金	上大謝名公民館	10:30～11:10												
		大謝名小学校	13:30～14:10	★10	8	5	3	★14	11	9	6	4	15	12	12
		嘉数小学校	14:40～15:40	★24	22	19	★17	★28	25	23	20	18	29		★26
D	土	大山小学校(土)	10:00～10:40												
		ユニオン新城店	14:00～14:40	4	2	13	11	8	5	3	14	12	9	6	6
		海邦銀行普天間支店	15:10～15:50	18	16	27	25	22	19	17	28	26	23		
E	日	野嵩霊園駐車場	10:00～11:00												
		サンフティーマ(普天間りうぼう)	14:00～14:40	12	10	7	5	2	13	11	8	6	[注2]17	14	14
		新城区公民館	15:10～15:50	26	24	21	19	16	27	25	22	20	31		28
F	水	真志喜区公民館	14:00～14:40	8	20	3	1	12	9	7	4	2	13	10	10
		宜野湾市立グラウンド	15:10～15:50	22		17	15	26		21	18	16	27		24
G	木	大山小学校(木)	13:10～13:50		14	11	9		3	1	12	10	7	4	4
		志真志小学校	14:40～15:40		28	25			17	15	26	10	21		
H	金	福寿園	10:30～11:10												
		はごろも小学校	13:10～13:50	★3	★1	12	10	★7	4	★2	13	11	8	5	5
		長田小学校	14:50～15:40	★17	15	26		★21	18	16	27	★25	22		★19
I	土	大山区公民館	10:00～10:40												
		さんだん花ガーデン	14:00～14:40	11	9	6	4	1	12	10	7	5	16	13	13
		嘉数区公民館	15:20～16:00	25	23	20	18	15	26	24	21	19	30		27
J	日	PAIおきなわ内駐車場(自立生活センター・イルカ)	14:00～14:40												
		普天間カトリック教会	15:30～16:10	5	17	14	12	9	6	4	1	13	10	7	7
				19	31	28	26	23	20	18	15	27	24		21

小学校の巡回においては児童及び保護者の方のみの利用となります。
 ※大山小学校(土)は一般の方もご利用できます。

★の日の小学校への巡回は、学校が長期のお休み・行事等のためありません。
 [注1] 5/7(木): 普天間第二小学校は、家庭訪問実施中のため、巡回はお休みです。
 [注2] 1/17(日)サンフティーマ(普天間りうぼう)は周年祭のため、返却のみの対応です。

7. 事業計画と活動実績

(1) 令和2年度計画

	展示企画	カルチャーホール イベント・講演会など	展示室イベント
4月			
5月			
6月	りっかりっか図書館		
	慰霊の日特集		
7月		七夕特集	雑誌リサイクルフェア
	夏休み特集&読書感想文・感想画 課題指定図書		
8月		芥川・直木賞作品展示（上半期）	夏休み親子工作教室
	敬老の日・お花見特集		
10月			
	ゲームの本展示		
11月		図書館でゲームをする日	おもしろ絵本展
		ミニ・ビブリオバトル	
12月	クリスマス関連本		
		クリスマスおはなし会	
1月	お正月関連本		
			読み聞かせボランティア養成講座
2月	バレンタイン特集	芥川・直木賞作品展示（下半期）	
	ひな祭り特集		
3月			

※令和2年6月1日

(2) 子育て支援ブックスタート

① 目的：絵本を介して、親子のコミュニケーションや絆を深めることを目的とする。また、保護者がゆとりを持ち、安心して子育てのできる環境づくりと、赤ちゃんの健やかな成長を支援する。

ア 絵本を手渡すことによって読書への動機づけを図り、赤ちゃんと保護者が生涯学習の素地を創出する機会とする。

イ 市保健相談センター、ボランティアなどの協力を得て、子育て支援に関する様々な情報と機会を提供する。

ウ 絵本をとおして図書館を子育て環境のひとつとして知ってもらい、図書館で開催する読み聞かせ会等への参加につなげる。

② 実施状況

通算回数	実施日	対象者数	受診者数	参加者数	スタッフ数
127	4月14日	123 人	103 人	102 人	8 人
128	5月18日	79 人	67 人	67 人	9 人
129	6月23日	123 人	100 人	97 人	9 人
130	7月28日	113 人	106 人	106 人	10 人
131	8月18日	78 人	70 人	69 人	7 人
132	9月15日	80 人	71 人	70 人	8 人
133	10月20日	112 人	107 人	106 人	9 人
134	11月23日	79 人	83 人	80 人	8 人
135	12月14日	80 人	59 人	59 人	8 人
136	1月18日	76 人	88 人	88 人	9 人
137	2月23日	109 人	94 人	93 人	0 人
合計		1,052 人	948 人	937 人	85 人

※2月(第137回)のブックスタートは読み聞かせを行わず、絵本の手渡しのみ職員で行った。

※3月のブックスタートはコロナウイルス感染拡大防止のため、延期(来年度以降)となった。

・ブックスタートボランティア登録人数 37人

・ブックスタート参加率 約99.6% (ブックスタート参加者/受診人数)

③ 配布状況

書名	出版社名	配布冊数
くだもの	福音館書店	186 冊
よくきたね	福音館書店	243 冊
ぴょーん	ポプラ社	267 冊
がたん ごとん がたん ごとん	福音館書店	122 冊
おつきさまこんばんは	福音館書店	119 冊
5種	計	937 冊

・令和元年10月28日～11月1日の期間、市役所ロビーにてブックスタート展を行った。

・ブックスタートスタッフ向けに毎年2回(7月・3月)定例会を開催しているが、令和2年3月の定例会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

(3) 実施状況

【講演会】

- ① 講演会「絵本の料理が給食に」 読谷小学校 校長 松田政美 氏（8月4日）
- ② 講演会 私が童話を書く理由「月と珊瑚について」 上条さなえ 氏（1月18日）

【イベント】

- ① こどもの日アニメ上映会（5月5日）
- ② 図書館でゲームをやる日（10月12日）
- ③ おもしろ絵本展（10月20日～11月10日）
- ④ そよ風コンサート（11月1日～3日）
- ⑤ ミニ・ビブリオバトル（11月2日）
- ⑥ 夜の図書館探検（11月16日）
- ⑦ JICA図書館で旅する七大陸～おはなし会スタンプラリー 外国(語)絵本に触れる（2月1日）

【講座】

- ① 読み聞かせボランティア養成講座（5月25日・6月1日・8日・15日）
- ② 夏休み親子工作教室「リサイクル工作～布ぞうりを作ってみよう！」（8月17日）
- ③ リラックスできるリズム体操と講話（睡眠と副交感神経について）（11月8日）

【展示】

- ① しろませいゆう絵本原画展（9月27日～10月13日）
- ② 市内小中学校読書感想文・感想画展（1月24日～2月3日）

【企画展】

- ① 雑誌リサイクルフェア（5月11日～5月17日）
- ② 慰霊の日特集「沖縄戦とその後」（6月13日～26日）
- ③ 化石・恐竜特集～博物館の企画展と連携した企画～（7月25日～8月21日）
- ④ ホラー特集「恐怖で残暑を乗り切ろう！」（7月31日～8月31日）
- ⑤ よろずのものに“歴史”あり～ちょっと変わった歴史の本～（9月4日～25日）
- ⑥ クリスマス特集/サンタさんにお手紙を書こう（12月4日～25日）
- ⑦ クリスマスおはなし会（12月22日）
- ⑧ ジャケ借りをしよう！（1月8日～22日）

(4) 施設活用状況

【他部署】

- ① 男女共同参画週間ブックフェア（6月17日） 市民協働推進課
- ② 宜野湾市司書研究会（6月20日・12月19日） 市内公立小中学校司書
- ③ 職場定期健康診断（7月25日） 人事課
- ④ 宜野湾市男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例(案)の制定に関する市民意見の募集
(パブリックコメント)収集場所（8月20日～30日） 市民協働推進課
- ⑤ 「下水道の日」下水道普及促進活動（9月6日～15日） 上下水道局
- ⑥ 暴力防止啓発パネル展・ブックフェア（11月11日～25日） 市民協働推進課

XI 文化事業

1. 基本方針

(1) 文化財の保護・活用

本市には豊かな自然と歴史に育まれた数多くの有形無形の文化財がある。それらの文化財は永く私たち市民の祖先が生成発展させてきた薫り高い市民環境の一つであり、地域の歴史と文化を知る大切な市民共有の財産でもある。

現存する文化財は、去る沖縄戦において、多くの人命とともに数多くの自然・歴史・文化的財産を失った私達にとって、計り知れない大切な遺産であり、“先人たちの知恵と工夫”を教える生きた教材でもある。しかし、沖縄戦と戦後の基地造成および都市化の影響で旧村落に関わる文化財は減少する一方であり、また、宜野湾特有の伝統的知識と技術を記憶に残す古老の方々も確実に数が少なくなっており、それらの記録保存と継承・活用が危ぶまれている。

そこで、『文化財の保護・活用』については、市民の参画と協働によって、地域の歴史と文化を明らかにするとともに、市内各地域はもとより基地返還予定地の“まちづくり”に活かされることを基本方針として下記の施策に基づいた事業を推進する。

- ① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進
- ② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

(2) 市史の編集

琉球王国時代の1671年、本市の母体となる宜野湾間切が首里王府によって設置された(間切とは、現在の市町村の行政区画に相当)。当時の宜野湾は、サトウキビやイモ等を主産業とした純農村地帯で、宜野湾街道と呼ばれる松並木が普天満宮から浦添まで続いていた。現在の市役所に相当する間切番所は、宜野湾間切宜野湾村に置かれ、明治以降は宜野湾役場になり、戦前まで宜野湾村の行政の中心地は字宜野湾であった。琉球王国が廃止となり、琉球藩を経て沖縄県となった1879(明治12)年以降には、沖縄県庁の支庁や教育事務所などの官公署が普天間に置かれ、本島中頭地区の中心地として賑わいをみせていた。

しかし去る沖縄戦において本市域も壊滅的な戦災を被り、当時の人口の約27%にあたる3,600人余の犠牲者を出し、多くの歴史的・文化的・社会的財産を失った。本島南部で最も激しい戦闘が行われた6月からは、普天間飛行場の建設も始まった。終戦後に人々が県内各地の収容所から帰ってみると、ふるさとの地のほとんどは米軍基地に接收されており、戦争前の家と村に帰ることを願いつつも様変わりした光景に驚きを感じずにはおれなかった。米軍基地に故郷を接收されてしまい、住民は基地の周りに住まざるをえなかった。1972(昭和47)年に沖縄が日本に復帰する10年前の1962(昭和37)年には市制が施行され、「宜野湾市」が誕生した。

『市史の編集』については、このような市民の歩みを「市史」として編集・刊行するとともに、市の行政文書や自然・歴史・文化関係資料の収集と保存を進め、それらの資料の市民活用に向けて下記の施策に基づいた事業を推進する。

- ① 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集 [市史編集事業]
- ② 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存
- ③ 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用

2. 文化財の保護・活用

(1) 令和元年度事業実績

① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進

- 文化財詳細分布調査の推進
「戦前来の旧村落に関わる文化財」や「戦中・戦後の貴重な戦跡や文献」の分布調査や「宜野湾特有の伝統的知識と技術」を記憶に残す古老の聴き取り調査を推進し、その記録保存と保護・活用に努めた。
- 文化財保存整備事業
平成 26 年度の豪雨のため石積擁壁が崩落した市指定文化財「大謝名メヌカー」の保存整備修正設計業務委託、敷地境界測量業務委託を行った。
- 無形文化財育成事業
我如古スンサーミー・大山の綱引き・真志喜の綱引き・野嵩ちなひちもうい・大謝名の獅子舞・普天間の獅子舞の 6 保持団体に育成補助金を交付し、市内の代表的な伝統文化である無形民俗文化財の保存継承に努めた。
- 文化財愛護活動推進事業
市民共有の財産である文化財の保護・活用に向けて、市民の参画と協働による広域的なネットワークづくりを進めるために、「野嵩区」をテーマに宜野湾市立中央公民館等において、地域住民や市内外の方々も参加する第 19 回イガルー・シマ文化財教室を開催した。参加者は延べ 254 名、修了者 42 名であった。

第 19 回イガルー・シマ文化財教室開催状況

開催日	テーマ	参加者数	備考
9/14	野嵩のよもやま話	50 名	室内
10/12	古文書に見る琉球王国時代の庶民と暮らし	45 名	室内
11/2	組踊を知ろう（野嵩のマールアシビ）	40 名	室内
12/14	野嵩の組踊（マールアシビ）を知ろう	44 名	室内
1/11	野嵩の戦中・戦後 一次資料から見えるもの	41 名	室内
1/25	野嵩の古墓について ～発掘調査から見えてくること～	34 名	室内

- 文化財説明板・標識設置事業
地域内における文化財所在地や戦前の様子がわかる歴史文化遺産マップ（真志喜区）を作成し、地域文化財案内板を真志喜区自治会に設置した。
- 西普天間住宅地区跡地利用推進事業（文化財調査）
キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅）返還後の円滑な跡地利用の促進に向けて、西普天間の喜友名地区内中頭方西海道と湧水群をつなぐ古道の保存・活用の検討や、今後の開発に伴い、普天間旧道跡の大半が消滅することから、旧道跡の一部を切り取った展示物や往時の様子がわかるジオラマを作成した。
- 『ぎのわんの文化財』刊行
既存の『ぎのわんの文化財』〔第七版〕が完売したことから、更なる普及を目的に文化財に興味を持ち始めた人がわかりやすい内容にし、オールカラーや戦前の空中写真を多用する等の全面改訂を行い新たに発刊した。

② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

- 埋蔵文化財の保護調整と試掘・確認調査および緊急発掘調査の実施

【埋蔵文化財の保護調整】

個人や民間事業所が計画する個人住宅建設、共同住宅建設、店舗建設、宅地分譲及び不動産鑑定評価などで提出された埋蔵文化財の有無照会は 242 件だった。

埋蔵文化財の有無照会の件数

照会内訳	件数
住宅建設	101
共同住宅建設	29
個人兼共同住宅・店舗建設等	16
宅地分譲	6
不動産鑑定評価	31
土地家屋調査	5
墓地造成	0
その他	54
合計	242

【基地内遺跡ほか発掘調査事業】

個人住宅・共同住宅及び開発工事に伴う試掘調査を令和元年度は7件実施しており、そのうち新規に「伊佐伊利原遺跡」を確認した。その後、「伊佐伊利原遺跡」は緊急発掘調査も実施して、縄文時代（約 4500 年前）の土器である面縄前庭式土器、弥生～平安並行期（約 2500～1000 年前）の土器や石斧などが確認された。



伊佐伊利原遺跡・全景



伊佐伊利原遺跡・発掘調査の様子

【埋蔵文化財緊急発掘調査事業】

市道宜野湾 11 号及び佐真下ゲート前の開発工事に伴い、緊急発掘調査を実施した。市道宜野湾 11 号の箇所では戦前まで使用されていた古墓、佐真下ゲート前では石灰岩を切り通した通路跡を調査した。調査の結果、古墓の使用年代や切り通しの構築年代などが概ね把握できた。



市道宜野湾 11 号・古墓内部状況



佐真下ゲート前・石灰岩を切り通した通路跡

(2) 令和 2 年度事業計画

① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進

○ 文化財詳細分布調査の推進

「戦前来の旧村落に関わる文化財（民家、湧泉、拝所等）」や「戦中・戦後の貴重な戦跡や文献」の詳細分布調査や、「宜野湾特有の伝統的知識と技術（生業、年中行事、地名等）」を記憶に残す古老の聞き取り調査などを推進し、その記録保存と保護・活用に努める。

○ 市指定および登録文化財の新規指定・登録の推進

市にとって重要な文化財について、その保護・活用のために必要な措置を講じ、もって市民の文化的向上に資するとともに、市の文化の進歩に貢献するために、市内に所在する文化財を市指定および登録文化財に新規指定・登録を行う。

○ 文化財保存整備事業

市内に所在する指定文化財は、数百年前から建造・形成されたものであり、近年の開発や異常気象による豪雨により、石積みの崩落やたるみなどが確認でき、今後の保存と公開活用・安全管理が懸念されている。今年度は令和元年度の繰り越しとなっている市指定史跡「大謝名メヌカー」の保存整備、市指定史跡「野嵩クシヌカー」の石積み修復及び樹木の伐採・植栽等の整備、市指定予定「本部御殿墓」の保存整備基本・実施設計を行う予定。

○ 無形文化財育成事業

市内の代表的な伝統文化である無形民俗文化財の保存継承に向けて、我如古スンサーミー・大山の綱引き・真志喜の綱引き・野嵩ちなひちもうい・大謝名の獅子舞・普天間の獅子舞の6保持団体に育成補助金を交付する予定である。

○ 文化財愛護活動推進事業

市民共有の財産である文化財の保護・活用に向けて、市民の参画と協働による広域的なネットワークづくりを進めるために、「宜野湾区」をテーマに宜野湾区自治会において、地域住民や市内外の方々も参加する第20回イガルー・シマ文化財教室を開催する予定であったが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言を踏まえて中止となった。

○ 文化財説明板・標識設置事業

市指定文化財である伊佐浜「新造佐阿天橋碑」や「大謝名の獅子舞」「大謝名メヌカー」に文化財標識や文化財説明板を設置。また、地域内における文化財所在地や戦前の様子がわかる地域文化財案内板を野嵩区自治会・宜野湾区自治会・大謝名区自治会・上大謝名自治会に設置する予定である。

○ 西普天間住宅地区跡地利用推進事業（文化財調査）

キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅）返還後の円滑な跡地利用の促進に向けて、都市公園内の新城区に所在する「歴史の道」「新城上殿遺跡」等及び「普天間旧道跡（遺構）の活用」に関する保存整備の基本方針の検討を行い、整備基本計画を作成する予定である。

② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

○ 埋蔵文化財の保護調整と試掘・確認調査および緊急発掘調査の実施

【埋蔵文化財の保護調整】

個人や民間事業所が計画する個人住宅建設、共同住宅建設、不動産鑑定評価等の際に提出される埋蔵文化財の有無照会は、速やかに関係機関と調整をする。また行政機関や在沖米軍などが計画する開発工事も、同様な取り扱いをする。

【基地内遺跡ほか発掘調査事業】

市内に所在する埋蔵文化財の詳細な分布状況を把握するとともに、埋蔵文化財に係る個人住宅建設や行政機関や在沖米軍などの開発工事に際しては、事前に埋蔵文化財の試掘・確認調査と緊急発掘調査を実施する。

【埋蔵文化財緊急発掘調査事業】

西普天間住宅地区の開発工事に伴い、文化財保護法第99条の規定に基づく埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。

(3) 国・県・市指定文化財と埋蔵文化財

国・県・市では文化財保護法や条例・規則などを定めて、地域に残された文化財のうち国・県・市にとって重要な文化財を所有者等の同意と学識経験者の検討を踏まえて指定・登録し、その保護・活用に努めている。市内で指定・登録された文化財は、国指定文化財が2件、県指定文化財が3件、市指定文化財が20件、市登録文化財が2件の合計27件となっている。

埋蔵文化財は土地に埋蔵されている有形の文化財を指し、埋蔵文化財を包蔵する土地が埋蔵文化財包蔵地（遺跡）である。埋蔵文化財は他の種別の文化財と異なり、その性格・内容などが不明なために、すべての埋蔵文化財包蔵地が文化財保護法の対象となる。現在市内には343箇所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。

従って、国・県・市の関係法令などにより、市域の文化財に保護・活用の規制が加えられたものは、上記の指定・登録文化財27件と埋蔵文化財包蔵地343箇所を加えた370件が相当する。

国指定文化財

指 定 名 称	所 在 等	内 容
ちゆんなーがー ①喜友名泉 (有形文化財[建造物]) 平成4年8月10日指定	喜友名：県道81号線沿いの斜面緑地にある喜友名区の村泉（ムラガー）。	・沖縄県を代表する石造湧泉である。イナグ（女）ガーとも呼ぶカーグワーは日々の飲料水や洗濯に使われ、イキガ（男）ガーとも呼ぶウフガーはワカミジ（若水）・ウブミジ（産水）を汲んだり牛馬に水浴びをさせる場所であった。
おおやまかいづか ②大山貝塚 (史跡) 昭和47年5月15日指定	大 山：国道58号線沿いジミーペーカリーの裏手の美底森と呼ぶ山林にある縄文時代後期相当の遺跡。	・1958（昭和33）年に賀川光夫氏と多和田眞淳氏により、沖縄県で初めて考古学的手法で発掘調査された遺跡である。約3000年前の地層から多量に出土した深鉢形土器は大山式土器と呼ばれる。

県指定文化財

指 定 名 称	所 在 等	内 容
おろくばか ①小禄墓 (有形文化財[建造物]) 昭和33年1月17日指定	嘉 数：戦跡として知られる嘉数高台の北側、比屋良川沿いの断崖にある古墓。	・断崖の中腹を掘り込んで、正面を石積みで塞いだ古式の墓である。葬儀の際には、正面中央の石積みを取り外し、棺を入れた御轎（ウチュウ：肩でかつぐ輿）ごと入れる。
おろくばかないいしずし ②小禄墓内石厨子 (有形文化財[彫刻]) 昭和33年1月17日指定	嘉 数：小禄墓に納められている中国産の石材（閃緑岩）の大型蔵骨器。	・蔵骨器の正面中央には、『弘治七年おろく大やくもい六月吉日』の銘文がある。弘治七（1494）年は沖縄最古級の平仮名文字である。全体に浮き彫りが施され、蓋には屋根瓦に火炎宝珠と龍、身には花活けを持った二人の童子や蓮弁などがあしらわれる。

指 定 名 称	所 在 等	内 容
ぎのわんしもり かわ ③宜野湾市森の川 (名 勝) 昭和 42 年 4 月 11 日指定 平成 12 年 5 月 19 日追加指定	真志喜：森川公園内に所在する真志喜区の村泉（ムラガ一）。村の聖地であるウガンヌカタも指定地内に所在。察度王の生誕にまつわる羽衣伝説で知られる。	・湧き出した水が地面を削ってできた溪谷泉で、1725（雍正 3）年に向氏伊江家（首里氏族）により石造で整備された。1957（昭和 32）年にはここを水源とする簡易水道が造られ、姿が変わってしまったが、その後の上水道整備と琉球政府による名勝指定により修復工事が行なわれ、現在の姿となった。

市指定文化財

指 定 名 称	所 在 等	内 容
おろくばかせきちようこうろ ①小禄墓石彫香炉 (有形文化財[彫刻]) 平成 3 年 8 月 1 日指定	嘉 数：小禄墓の墓庭にある中国産の石材（閃緑岩）で造られた香炉。	・香炉の四面に火災宝珠（又は太陽）や麒麟・花生け、四隅に獅子が浮き彫りされている。1806（嘉慶 11）年に馮姓の士族より寄進された。
おろくばかせきちようじし ②小禄墓石彫獅子 (有形文化財[彫刻]) 平成 3 年 8 月 1 日指定	嘉 数：小禄墓の墓庭にある一対の凝灰岩製の石彫獅子。	・未指定の凝灰岩製の香炉の両脇に置かれた墓守の石彫獅子である。獅子は、立ち上がった形であるが、磨滅が著しく、元の姿がわかりづらい。
ましきさきまけもんじよ ③真志喜佐喜真家文書 (有形文化財[古文書]) 平成 3 年 8 月 1 日指定	真志喜：琉球王国時代の「真志喜のろ（謝名のろ）」の生家である奥間家（屋号）に伝わる古文書。	・琉球王国時代に、宜野湾西海岸一帯の村々の祭祀を司った地方女神官である謝名のろ職の継承や職名変更の経緯が記された文書で、当時の村人の祖霊観等も記される。
めいじとちだいちようふぞく ④明治土地台帳附属 地図 (有形文化財[歴史資料]) 平成 3 年 8 月 1 日指定	野 嵩：市役所保管の村図（大字図）10 葉と宇地泊区自治会保管の字図（小字図）3 葉。	・明治政府による土地改正に伴う土地台帳の附属地図として明治 30 年代に作成された。当時の土地利用や、区画の様子が詳しくわかる歴史資料である。
きゆうな いしじしぐん ⑤喜友名の石獅子群 (有形民俗文化財) 平成元年 3 月 31 日指定 平成 25 年 3 月 27 日追加指定	喜友名：喜友名区の旧集落の周りを取り囲む石獅子群。指定された石獅子は 7 体。	・村獅子としては沖縄最多の 7 体の石獅子で、他にヒージャーグーファーやウフブタと呼ばれる石体があり、石獅子とあわせて邪悪なものから村を守る。
がにく ⑥我如古ヒージャーガー (有形民俗文化財) 昭和 51 年 4 月 2 日指定	我如古：我如古区公民館の後方を流れる志真志川沿いの崖下にある区の村泉（ムラガ一）。	・我如古の人々が共同で使う湧き水の中で最も古い湧泉と言われ、重要な聖地でもある。岩盤を削って平石をはめ込んだ 15 段の石段、湧泉を取り囲む積み石など、1892（明治 25）年頃の石造建築である。

指 定 名 称	所 在 等	内 容
ふてんま ししまい ⑦普天間の獅子舞 (無形民俗文化財) 平成元年3月31日指定	普天間：普天間拝所にて旧暦7月13・15日、8月15日に開催。	・琉球国王尚元（1528～1572）から村興しの神として普天間に贈られた説や普天間の「赤馬」と野嵩の「獅子」を取り替えたとも伝わる。演技に数々の特徴があり、細かい芸や演劇的な所作により構成される。
おおじやな ししまい ⑧大謝名の獅子舞 (無形民俗文化財) 平成元年3月31日指定	大謝名：戦前は旧暦7月15日と8月15・16日の三回開催され、現在は大謝名公民館にて8月15日のみに開催。	・踊りが素朴かつ勇壮であり、四方へ吠えるという獅子本来の魔除けの性質を示すなど威厳さが保たれている。1976（昭和51）年に33年ぶりに復活した。
がにく ⑨我如古スンサーミー (無形民俗文化財) 平成7年12月27日指定	我如古：戦前は我如古平松の下で旧暦3月3日に行われていたが、現在は我如古区公民館でその旧暦3月3日以後の週末に開催。	・女性が演じるスンサーミー、スーラキ節、今帰仁節の3曲の唄と、それに対応する踊りが指定されている。スンサーミーだけは、四つ竹を打ちながら踊る。
の だけいしだたみみち ⑩野嵩石 畳道 (史 跡) 平成元年3月31日指定	野 嵩：普天間二区から中城村登又区に抜ける県道29号線の左手斜面の石畳道。	・琉球王国時代の旧中城間切と旧勝連・具志川間切に至る公道（宿道）である。護佐丸・阿麻和利の乱に由来してスディバナビラ（袖離坂）とも呼ばれる。
の だけ ⑪野嵩クシヌカー (史 跡) 平成元年3月31日指定	野 嵩：普天間（南）交差点を中城村向けに約300m進み、野嵩一丁目のバス停近くに所在。	・野嵩区の村泉（ムラガー）で、市内でも高い所（標高81m）にある湧泉の一つである。湧泉の壁面を布積みと相方積みで階段状に仕上げる。共同生活用水としてだけでなく、収容所時代には軍作業の洗濯場として使われた。
い さ パル ⑫伊佐「たけたう原」 めいのしるべどて 銘の印部土手 (史 跡) 平成3年8月1日指定	喜友名：パイプライン伊佐向けの山手側、普天間飛行場近くの佐渡山音楽教室より道沿いに約100m山手側をのぼり、西側の山林内にある。	・琉球王国が独自で実施した元文検地（約250年前）の土地測量の際に設置された図根点である。直径約1mの土手に原名と記号が彫られた標石が建つ。
い さはま しんぞうさあてんはしひ ⑬伊佐浜「新造佐阿天橋碑」 (史 跡) 平成元年3月31日指定	伊 佐：特別養護老人ホーム愛誠園の東側に延びる旧護岸のそばに立つ、「伊佐浜の碑」と呼ばれる石碑。	・琉球王国時代の「中頭方西海道」の公道整備の際に、北谷町北前区にあった佐阿天橋の新造を記念して1820（嘉慶25）年に建立された。
おおやまうたきひ ⑭大山御嶽碑 (史 跡) 平成元年3月31日指定	大 山：国道58号線沿いのジミーベーカー後方の伊波家（屋号）の聖地であるウガングワに立つ石碑。	・大山区の旧家のひとつ伊波一門の由来と拝みについて記され、1761（乾隆26）年に当時の宜野湾間切の上級役人層等によって建立された。
にしもりひ き ⑮西森碑記 (史 跡) 平成3年8月1日指定	真志喜：県指定文化財である「宜野湾市森の川」のウガンヌカタにある石門の裏手に立つ石碑。	・琉球王国の尚清王ゆかりの伊江家が、先祖の徳をしのび、石門と湧泉の石積み工事の完成を記念して、1725（雍正3）年に建立された。

指 定 名 称	所 在 等	内 容
<small>おおやま</small> ①⑥ 大山マヤーガマ <small>どうけつせいせき</small> 洞穴遺跡 (史 跡) 平成 11 年 2 月 23 日指定	大 山：普天間飛行場の大山ゲート近く、大山区の禮泉之塔の北隣に所在。	・ 洞穴内では、縄文・グスク・琉球王国時代に相当する生活道具や遺骨・蔵骨器が出土した。市域の墓造りの移り変わりや葬り方を知る重要な遺跡である。
<small>おおじゃな</small> ①⑦ 大謝名メーヌカー (史 跡) 平成 3 年 8 月 1 日指定	大謝名：大謝名区の村泉（ムラガー）で、港田原（ナトゥダバル）と呼ばれ、かつては入江だった。大謝名小学校の正門近くにある。	・ 地下水の湧き出る洞穴に三本の樋（水口）を架け、開口部分を布積みと相方積みで頑丈に塞いだ湧泉である。周囲は三段の野面積みで土砂崩れを防ぐ。生活用水や人生の節目に使う神聖な水を汲む場所であった。
<small>ふてんまぐうどうけつ</small> ①⑧ 普天満宮洞穴 (名 勝) 平成 3 年 8 月 1 日指定	普天間：旧琉球八社の一つ、普天満宮の境内にある洞穴で、洞穴内には拝所の奥宮が所在。	・ 全長 280m を測る洞穴で、つらら石や石柱などの鍾乳石が発達している。入口付近には数万年前のシカの化石や縄文時代相当の遺物などが出土する。
<small>おおじゃな たんすい</small> ①⑨ 大謝名メーヌカー淡水 <small>こうそう</small> 紅藻 (天然記念物) 平成 3 年 8 月 1 日指定	大謝名：上記の大謝名メーヌカーの樋（水口）と湧き水の落ちる底石に生育する。	・ 海場の海藻と考えられるタニコケモドキ、小川や川口に生えるオオイシソウが生息する。沖縄の地勢の成り立ちを知る生きた化石である。
②⑩ ウデナガサワダムシ (天然記念物) 昭和 51 年 5 月 29 日指定	市全域：上記の「森の川」後方のマヤーアブと野嵩一区にあったターバルガマと呼ばれる洞穴に生息。	・ 洞穴の環境にうまく適応した体長 5 ～ 6 mm 程の小さな虫で、クモやサソリの仲間である。沖縄の島々の生い立ちを知るうえで重要である。

市登録文化財

登 録 名 称	所 在 等	内 容
<small>かみやま あいち</small> ① 神山・愛知 ヌールガー (有形民俗文化財) 平成 25 年 3 月 28 日登録	愛 知：普天間飛行場の近く、宜野湾小学校脇の道を通り、あいのもり保育園の裏手側斜面に所在。	・ 宜野湾ノロに関わる湧泉という伝承があり、当初は宜野湾のカリカル（嘉手苺・屋号）が管理し、戦前までは神山集落の旧家が崇拝し、戦後は神山郷友会がハチウビー（初御水）の祭祀で拝んでいる。愛知では、ウブガー（産井）として敬っている。
<small>ぎのわん ねんじゅうさいし</small> ② 宜野湾の年中祭祀 (無形民俗文化財) 平成 26 年 8 月 15 日登録	宜野湾：土帝君例祭は宜野湾公民館裏の土帝君で旧暦 2 月 2 日、カーサレー拝みは普天間基地内のウブガーで旧暦 6 月 25 日、シマクサラシは宜野湾区内で旧暦 8 月 10 日。いずれも宜野湾区自治会と宜野湾郷友会が合同で行う。	・ 戦前まで字宜野湾で行っていた年中祭祀のうち現在まで受け継がれている祭祀。土帝君の例祭では豊作と集落の安寧を祈願し、カーサレー拝みではウブガー（産泉）の清掃を行い、シマクサラシでは集落内に入ってくる悪い伝染病を防ぐことを祈願する。



【国指定有形文化財】(有形文化財[建造物])
喜友名泉① カーグー

布積みと相方積みの併用で精巧に噛み合う石積み
が施され、3ヶ所の湧水口には石樋が架かります。安
置する香炉の銘文から、明治 22 年に新造もしくは修
造されたようです。



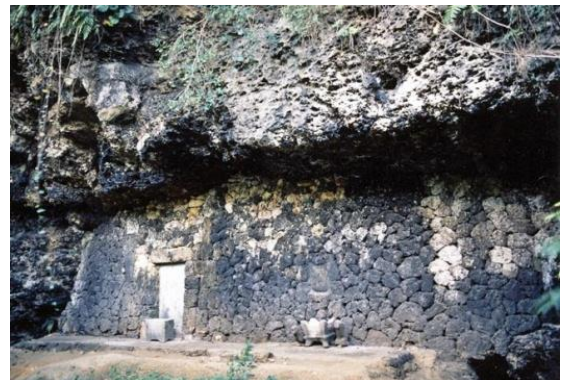
【国指定有形文化財】(有形文化財[建造物])
喜友名泉② ウフガー

布積みを基調とした堅牢な造りで、巨石造りです。
東壁に2ヶ所、南壁に1ヶ所の湧水口があります。東
側の壁には紐くり石があり、牛馬の手綱を結んだよ
うです。



【国指定文化財】(史跡)大山貝塚

戦前建てられた祠に向かって左側のくぼ地で、県
内初の「層位学」に基づく発掘調査が行われ、その
際に出土した深鉢型土器は大山式土器と名付けら
れ沖縄県の代表的な土器です。



【県指定文化財】(有形文化財[建造物])
小禄墓

比屋良川沿いの断崖に横穴状に掘り込んだ、数
百年にさかのぼる古い墓群の一つで、小禄墓
は、幅 8.5m、高さ 2.4mを測ります。



【県指定文化財】(有形文化財[彫刻])
小禄墓内石厨子

蔵骨器正面中央の銘文にある「おろく大やくも
い」の「おろく」は、集落名を、「大やくもい」は、琉
球王国時代の高級官人の肩書をあらわしてい
ます。



【県指定文化財】(名勝)
宜野湾市森の川

1725 年、有力士族伊江家が溪谷泉を石造で
整備した湧泉で、布積みと相方積みが併用され
ています。

3. 市史の編集

(1) 市史編集の基本的な考え方

市史の編集は、1979(昭和54)年に市史編集委員会が再スタートして以来、市史17冊、市報(村)縮刷版4冊、報告書9冊(CD・DVD映像報告2枚含む)の計30冊を刊行、製作してきた。これらの刊行にあたっては、次の市史編集の考え方と方法に基づいている。

① 編集の考え方

- みなさんの市史
- 市民が作る市史
- 広い視野に立つ市史
- 資料の収集の上に立つ市史
- 市民生活を記録する市史
- 近現代を重視した市史

② 編集の方法

市史は、大別して本編と解説編(普及版)および別冊により構成され、さらに本編は通史編・資料編・追録編に分かれている。編集に際しては、学識経験者と学校教育および社会教育の関係者等から構成される「市史編集委員会」によって調査・審議を行っている。

- 本編は、市の自然・歴史・文化等を、市民の「市史」という観点から編集する。
- ・通史編は、刊行された資料編の成果に基づき、平易な記述によってまとめる。
- ・資料編は、市の歴史・文化・社会を詳しく知るための多様な資料を網羅する。
- ・追録編は、当該資料編の刊行後に、新しい資料や知見があった際に刊行する。
- ・別冊は、本編に付随する刊行物で、本編を補完するためにまとめる。
- 解説編は、刊行された通史編と資料編の「市民への普及・活用」を目的として、写真や地図またはイラスト等を多用して、読みやすくまとめる。

(2) 令和2年度事業計画

* 市史編集業務は、市立博物館学芸係内で進めている。

1. 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集

① 市史編集事業

- ・『宜野湾市史』第8巻戦後資料編Ⅱ「伊佐浜の土地闘争」(ビジュアル版)を編集・刊行する。
- ・『宜野湾市史』教育編の編集方針の策定。

2. 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存

① 市行政文書の収集と保存

- ・歴史公文書等整理・活用事業において、戦後初期行政文書を中心に整理を行う。
- ・保存年限が経過して廃棄された市行政文書の中で、歴史資料として保存する必要がある文書を歴史的公文書として引き取り、その整理・登録・保存を行う。
- ・整理を終えてCD化した歴史公文書の内、公開に適する公文書を市HPにて公開する。
- ・博物館所蔵の写真類のデジタル化を行う。

②その他の宜野湾関係資料の収集と保存

・宜野湾関係の写真・古地図・古文書等を収集する。

3. 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用

・博物館広報誌「はくぶつかんネット」内において、市史だより「がちまやあ」で市史の普及を図る(年3回)。

・市報ぎのわん「茶ぐわーゆんたく」の連載(年6回)を行う。

(3) 令和元年度事業実績

1. 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集

① 市史編集事業

・『宜野湾市史』第8巻戦後資料編Ⅱ「伊佐浜の土地闘争」(ビジュアル版)の編集。

2. 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存

①市行政文書の収集と保存

・歴史公文書等整理活用事業において、戦後初期行政文書の整理を行った。

・保存年限が経過して廃棄を決定された市行政文書のうち、歴史資料として保存の必要がある文書を引き取り、その整理・登録・保存を行った。

・歴史公文書のCD化と汚損や破損の著しい公文書の修復を行った。

・博物館所蔵の36万余枚の写真類の内、59,940枚のデジタル化及びデータベース化を行った。

・整理を終えてCD化した歴史公文書の内、公開に適する公文書8冊を博物館HPにて公開した。

② その他の宜野湾関係資料の収集と保存

・過去に実施した民俗、戦後生活に関する聴き取り調査テープのCD化を行った。

3. 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用

・博物館広報誌「はくぶつかんネット」に市史だより「がちまやあ」を収録し、配布(年3回)。

・市報ぎのわん「茶ぐわーゆんたく」の連載(年12回)。

(4) 刊行本一覧

① 『宜野湾市史』巻別・編別一覧

巻 別	編 別 題 目	収 録 内 容	発 行 年	備 考
第 1 巻	通 史 編	宜野湾の歴史・文化・自然などを知る格好の入門書。	H6.3	
第 2 巻	資 料 編 1 新聞集成 I	明治 31 年から大正 7 年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S55.11	
第 3 巻	資 料 編 2 市民の戦争体験記録	戦争を体験した宜野湾市民は、戦争をどうみつけ、どう考えたかを綴った生の証言集。	S57.11	
第 4 巻	資 料 編 3 宜野湾関係資料	多くの古文書の中から宜野湾市に関する主要内容を選択して収録。	S60.3	
第 5 巻	資 料 編 4 民 俗	近代ジノーンチュの生活様式を分野別に分けて、描き出した生活記録。	S60.3	
第 6 巻	資 料 編 5 新聞集成 II	大正 8 年から昭和 20 年 10 月までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S62.2	
第 7 巻 上	資 料 編 6 新聞集成 III 上	昭和 20 年 7 月から昭和 33 年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S63.3	
第 7 巻 下	資 料 編 6 新聞集成 III 下	昭和 34 年から日本復帰の昭和 47 年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S63.12	
第 8 巻	資 料 編 7 戦後資料編 I 戦後初期の宜野湾 (資 料 編)	宜野湾の戦後初期について、行政文書と市民の体験記でまとめた。	H20.3	
第 8 巻 解説編	宜野湾 戦後のはじまり (資 料 編 7 戦後資料編 I・解説編)	本市の戦後の様子をわかりやすくまとめた、歴史と現在が学べるビジュアル本。(初版 H21・2 版 H28)	H21.3 H28.6	
第 8 巻	資 料 編 7 戦後資料編 II 伊佐浜の土地闘争 (資 料 編)	1955(昭和 30)年の伊佐浜の土地闘争について関連史料や証言を記録としてまとめた資料集。	H31.3	
第 9 巻	資 料 編 8 自 然	民間地はもとより基地内も含む地質・地形・動植物等の自然総合調査資料。	H12.3	
第 9 巻 追録編	自然とヒト (資 料 編 8 自然・追録編)	自然とヒトとのつながりをテーマに、動植物の方言、宜野湾並松、農事試験場についてまとめた。	H15.3	
第 9 巻 解説編	ぎのわん自然ガイド (資 料 編 8 自然・解説編)	本市の自然とふれあい、観察できるように、わかりやすくまとめた自然ガイドブック。(初版 H13・2 版 H15)	H13.3 H15.6	在庫切れ
別 冊	写真集「ぎのわん」	戦前・戦後の写真を収録した目で見る宜野湾の歴史。	H3.10	

別冊	戦後初期の宜野湾 －桃原亀郎日記－	戦後2代目の村長、桃原亀郎が記した日記。 戦後初期の宜野湾を窺うことができる資料。	H9.3	
別冊	ぎのわん市の戦跡	平和学習の教材として各字の戦災状況の概要・慰霊塔・戦没者数・避難壕等をまとめた小冊子。(初版 H10・2 版 H15)	H10.3 H15.6	

② 宜野湾市(村)報縮刷版

題 目	収 録 内 容	発行年	備考
第1集	1957年8月～1967年12月(創刊号～第95号)	S58.1	
第2集	1968年1月～1978年3月(第96号～第197号)	S58.1	
第3集	1978年6月～1983年4月(第198号～第253号)	H4.9	
第4集	1983年5月～1988年12月(第254号～第321号)		

③ 市内民俗芸能調査報告書とCD・DVDなど

題 目	収 録 内 容	発行年	備考
ぎのわんの針突	1981年度と1993年度に調査した市内のハジチ習俗について記録。	H7.3	非売
ぎのわんの西海岸 －土地利用・地名・海(イノー)・自然－	宜野湾の西海岸に隣接する地区の地名を中心に土地利用の変遷や自然状況をまとめた。	H8.3	非売
野嵩マールアシビ 組踊 宜野湾敵討	野嵩の村遊びや大正13年頃まで演じられていたとされる組踊「宜野湾敵討」を記録。	H8.3	非売
村芝居 －ぎのわんのムラアシビ －	普天間・新城・野嵩を主に市内各字の村遊びについてまとめた。伝統文化の継承を図るために上演台本も収録。	H13.3	
読んで知る* ぎのわんの綱引き	市内の綱引き行事について戦前・現代の綱引きと綱引き歌、その総括と解説をまとめた。	H17.12	在庫切れ
音にきく*映像に見る ぎのわんの綱引き	市内の綱引き行事で歌われた綱引き歌のCDと現在の綱引き行事をDVDに納めた。	H17.2	
ぎのわんの地名 －内陸部編－	宜野湾村(市)の内陸部17カ字の戦前の集落や暮らしの様子など人々の生活に根ざした地名を記録。	H24.3	在庫切れ
ぎのわんの サングワチャー	市内のサングワチャー(三月)行事について、戦前・戦後の様子についてまとめた。また事宜野湾と我如古で行われる行事をDVDに納めた。	H29.3	
佐喜真興英 －生誕百年記念事業報告書 －	郷土の偉人佐喜真興英の生誕百年を記念して実施した事業を報告書としてまとめた。	H6.3	非売

※ 上記に紹介した刊行本は、市立博物館と文化課において販売している。

XII 市立博物館

1. 基本方針

博物館法の趣旨に基づき、「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する」ことを理念に社会教育機関としての使命を果たすため、1999(平成11)年6月に開館した。

博物館事業については、歴史、民俗、考古、自然に関する資料を収集・保管し、教育的配慮のもとに市民の利用を積極的に推進するとともに、市民の皆様から寄贈していただいた貴重な資料の公開事業として各種の「企画展」や「講演会・野外見学会」などを開催している。また、学校との連携を推進して児童生徒の地域学習の場を提供し、博物館を起点に地域と学校とを結ぶ架け橋となる博物館運営を進めている。

2. 重点目標

博物館では、本市の歴史・文化・自然的な特色を活かした企画展を開催する。また、生涯学習時代に対応するために地域と連携し、教育的需用に応える地域学習の場として博物館市民講座を開講する。あわせて学校との連携を推進し、児童・生徒の地域学習の場として、博物館での体験学習や展示資料を利用した授業の実施などの充実を図り、地域に愛着と誇りを持つ児童・生徒の育成に努める。

そして「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する」ことを目的として時代のニーズに合った「学校現場と地域団体の文化活動の拠点」となる市民参加型の博物館を目指す。

3. 施設の内容

- 敷地面積:4,710 m² ○建築面積:1,390 m²
- 延床面積:1,999 m²[一階:1,281 m²、二階:311 m²、地下:394 m²、その他:13 m²]

名 称		主 な 利 用 内 容	面 積
展 示 部 門	常設展示室	宜野湾市の歴史などの“あらし”をいつでも学べる場所。	400 m ²
	企画展示室	市の特色を知る期間限定の企画展や講演会等を行う場所。	130 m ²
	展示準備室	企画展や講演会などの準備を行う場所。	23 m ²
収 蔵 部 門	大 収 蔵 庫	歴史・民俗・考古などに関する博物館資料を保管する場所。	192 m ²
	特別収蔵庫	紙類や布類などの博物館資料を保管する場所。	48 m ²
	収蔵庫前室	収蔵庫と特別収蔵庫への虫菌などの侵入を防止する場所。	15 m ²
	く ん 蒸 室	博物館資料の殺虫・殺菌の作業を行う場所。	18 m ²
	地 下 倉 庫	石製品や陶製品などの博物館資料を保管する場所。	394 m ²
	1 階 倉 庫	博物館の行政文書や書類などを保管する場所。	12 m ²
	2 階資料・倉庫	地図や写真などの博物館資料を保管する場所。	33 m ²
	荷解・梱包室	博物館資料の出し入れ時の荷解や梱包などを行う場所。	51 m ²
調 査 研 究 部 門	図 書 室	沖縄や本市の歴史・文化に関する郷土関係図書の閲覧ができる。	99 m ²
	研 究 室	博物館職員が調査研究や色々な会議を行う場所。	77 m ²
	修理工作室	博物館資料の修理、展示物等の製作などを行う場所。	49 m ²
管 理 部 門	事 務 室	博物館職員が日常業務を行う場所。	74 m ²
	展示ロビー	綱引きで使用される旗頭、ヨシノボリなどを展示している。	88 m ²
	エントランスホール	来館者の休憩スペース、お知らせ等を掲示している。	36 m ²
	守 衛 室	28年度から機械警備に変わり、清掃員の休憩室として使用する。	7 m ²

4. 開館日・休館日

開館日と開館時間：平日、土・日曜日の午前 9 時～午後 5 時（入館受付は午後 4 時 30 分迄）

休館日：火曜日、祝祭日（慰霊の日、文化の日を除く）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

※その他、くん蒸による臨時休館日あり。

※休館日に祝祭日が重なる場合は、翌日の休みでない日が振替休日となる。

5. 観覧料

○ 平成 20 年 4 月 1 日から、“市民の方々に親しみのある地域学習の場”と、“市の文化的情報を県内外に広く発信”するために、観覧料が無料である。

6. 博物館の収蔵資料

○ 博物館資料収蔵品総数：9,846 点（考古資料の大半は未集計）（令和 2 年 3 月 30 日現在登録数）

○ 図書資料総数：22,873 冊

（平成 27 年 3 月 31 日現在登録数）



常設展示室：エントランス



常設展示室



展示ロビー



企画展示室



図書室



大収蔵庫



常設展示室リーフレット。市立博物館の常設展示室は、平成 29 年 4 月 22 日にリニューアルオープンした。宜野湾の自然・考古・歴史に関する最新情報を追加し、体験コーナーも充実している。

7. 令和2年度年間事業計画

目的		事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
展示公開	展示会	企画展			懸堂の日写真パネル展	夏の企画展	地域との共同企画展	琉大合同企画展						企画展	
		[期間(予定)]			沖繩戦の中の 宜野湾	意外と知らない!? 身近な昆虫の世界	ぎのわんの字展 ～布織り美らさや 新城～	琉大資料にみる 宜野湾	空調機器の入替え工事のため閉館					友の会企画展	
教育普及①	一般市民対象	博物館市民講座① (講演)		ユタの歴史的成立と 役割～歴史学の成 果を通して～ 高江洲敦子	あの世からみる近世 琉球社会～お墓を 開けてわかる事～ 宮城弘樹	琉中交流史 山田浩世	郷土の偉人! 佐喜眞興実 仲村元雅	沖繩の魔除けと まじない 山里純一	琉大合同 企画展関連① 琉大職員	琉大合同 企画展関連② 上里隆史	楽庵の時代 菅原広史	動物の骨から 歴史を探る 橋本真紀夫	考古学と 自然科学分析 橋本真紀夫		
		[期日(予定)]	6/21(講演)	7/12(講演)	9/6(講演)	9/27(講演)	10/18(講演)	11/3(講演)	11/22(講演)	12/6(講演)	1/24(講演)	2/7(講演)			
	博物館市民講座② (野外巡見)		大山の自然観察 千木良芳範	ぶらっと、博物館 めぐり(恩納村) 恩納村博物館職員	森川公園の 昆虫観察 千木良芳範	グスタフアー Part2 上原静	軽便鉄道の旅 ～糸濱線～ 波平エリ子	中部戦線を めぐる 平敷兼哉ほか	村瀬子めぐり 伊藤圭						
	[期日(予定)]		6/28(野外)	7/26(野外)	8/16(野外)	10/25(野外)	11/1(野外)	11/29(野外)	12/13(野外)						
児童生徒対象	わらばー体験じゅく			開校式:見学・ 昔の道具体験 博物館職員	漆喰シーサーを つくろう! 比嘉和行	沖繩の石と化石の 不思議に迫ろう 宇佐美賢	田イモの 植付けに挑戦! 石川達義	喜友名のシーサー めぐり 博物館職員	ウシのお世話を してみよう! 喜屋武盛信・宮城邦治	田イモの 収穫に挑戦! 宮城徳彦	漆の技法体験 漆実験工房	ゆし豆腐づくり・ 開校式 博物館職員			
	[期日(予定)]			7/11(館内)	8/22(館内)	9/26(館内)	10/17(野外)	11/21(野外)	12/19(野外)	1/16(野外)	2/13(館内)	3/6(館内)			
教育普及②	子ども博物館教室、 友の会展示解説会など		県議選 (投票所)	友の会 展示見学①	友の会 展示見学②	こども博物館 教室	友の会 展示見学③	友の会 展示見学④							
	[期日(予定)]		6/7	6/13～7/12	7/25～8/31	8/15	9/9～10/25	10/31～11/30							
教育普及②	学校・ 地域等 依頼	社会科見学	*社会科見学・出前講座案内の告知				社会科見学:市内小・中学校の団体見学 等(空調工事のため館内見学は11月末まで)				12月以降は出前講座に対応				
	総学習等 職場体験学習 学芸員実習受入 図書室運営						総学習、地域学習、グループ学習、修学旅行 等 市内中学校/インターンシップ(高校・大学) → 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止 展示公開・教育普及の活動が集中する時期に行う 図書室の配架整理が未着手のため不十分な状態であるが、利用は可能								
収集保管	博物館資料収集	(1)受入れ…随時(宜野湾関連を中心に) *収蔵用資料・体験教材用													
	博物館資料整理 博物館資料保管	(1)登録・保管…①学芸員実習時、②31年2月以降													
広報活動	博物館ネット刊行						ネット刊行			ネット刊行			ネット刊行		
	[期日]						8/中			12/中			3/中		
調査研究	資料調査	学芸担当は個々でテーマを設定して調査研究を進める。→博物館年報(紀要)R3に掲載にむけて													
	随時														
普天間飛行場周辺まちづくり支援事業		沖繩平和祈念像原型関連(山田真山関係資料の整理)													
博物館協議会	委員案議案提出	定例教育委員会			第1回(委嘱状交付)				第2回					第3回	
沖縄県博物館協会関連		総会研修会(書面承認)			県博・美へ引継ぎ						沖博協会の研修会				
博物館空調設備改修工事(教委施設課執行委任)											改修工事(機器製作期間:約3ヵ月)	※閉館予定期間:12月～2月			
友の会活動	総会(書面承認)	①企画展見学会(6/13、8/1、9/12、10/31)・②サークル活動・③博物館事業サポート(田イモの植付け・収穫)											企画展開催		
市史編集	市史編集事業	市史8巻 「伊佐浜の土地闘争」(解説編)	編集作業												印刷・製本・納品
		「ぎのわんの教育」編関連	専門委員による原稿監修												
	戦後編専門委員会	先行事例調査、編集方針案、専門委員会委員案の作成													
	公文書整理・公開	①公文書整理・入力作業(年間)、②歴史公文書のチェック、公開												第1回	
	廃棄文書確認	廃棄確認(本庁)													
	マイクロ・CD化委託	CD化文書の選択 業者選定・委託契約												契約・受渡し・納品・検品確認(9～3月)	
	修復委託	修復文書選択・委託契約												契約・受渡し・納品・検品確認(7～3月)	
	歴史公文書検討委員会	写真選択・業者選定 委託契約												第1回	
写真資料整理・デジタル化	写真資料整理(7～3月)												第2回		
市報ぎのわん「茶ぐわーゆんたく」(奇数月)		5月号			7月号			9月号		11月号		1月号		3月号	
市史編集委員会									第1回	委員案議案提出	定例教育委員会			第2回(委嘱状交付)	

8. 令和元年度の活動実績

(1) 自主運営活動 ～展示会・講座・教室等の開催～

【展示公開】

	企画展名	期 間	備 考
1	春の企画展 移り変わる街の風景 ～写真に見る、宜野湾のあの道、この道～	4/24～6/3	会期: 33 日、来館者数: 935 名
2	慰霊の日写真パネル展 沖縄戦の中の宜野湾	6/12～7/7	会期: 23 日、来館者数: 1,539 名
3	博物館開館20年記念企画展 I 化石展-土の中からお宝発見-	7/24～9/22	会期: 51 日、来館者数: 7,678 名
4	小中学校連携展 第 28 回ぎのわんの文化財図画作品展	10/5～10/20	会期: 13 日、応募点数: 181 点、 来館者数: 751 人
5	ぎのわん教育の日関連行事・博物館開館 20 年記念 企画展 II 変わりゆく街並み-西普天間の移り変わり-	10/30～12/22	会期: 45 日、来館者数: 2,858 名
6	地域との共同企画展 ぎのわんの字展 権現前ナチョル、普天間ムラ	1/22～3/1	会期: 33 日、来館者数: 1,314 名
企画展への総来館者数			15,075 名

【博物館市民講座】

- 目的: 市内外を問わず受講者に宜野湾市の自然や歴史、文化に親しむ地域学習の場を提供する。
(定員: 室内講座 50 名、野外講座 25 名)

	講 座 名	開 催 日	講師名及び参加人数
1	琉球王国時代の宜野湾	6/2(講演)	高良 倉吉(琉球大学名誉教授) 受講者: 181 名 (定員: 200 名)
2	語やびら、イガルージマ～神山編～	6/16(講演)	仲本 とみ、宮城 眞吉(字神山郷友会) 受講者: 43 名
3	宜野湾、戦跡めぐり	7/7(野外)	平敷 兼哉(市立博物館学芸担当主幹兼学芸係長) 受講者: 25 名
4	ぶらっと、博物館めぐり	7/14(野外)	上地 克哉(世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム文化振興課長) 受講者: 25 名
5	生きた化石の話	7/28(講演)	佐々木 健志(琉球大学博物館「風樹館」学芸員) 受講者: 48 名
6	化石が語ること	8/11(講演)	大城 逸朗(沖縄石の会会長) 受講者: 47 名
7	マース(塩)の話	9/1(講演)	儀間 淳一(沖縄国際大学非常勤講師) 受講者: 45 名
8	大山の自然観察	9/15(野外)	千木良 芳範(市立博物館館長) ※雨天のため中止
9	泡盛の話-宜野湾と酒あれこれ-	10/20(講演)	萩尾 俊章(県教育庁文化財課史料編集班主任専門員) 受講者: 28 名
10	収容地をめぐる～南部編～	10/27(野外)	仲村 元惟(宜野湾市史編集委員会委員) 受講者: 15 名
11	西普天間の発掘調査から	11/17(講演)	仲村 毅(宜野湾市教育委員会文化課主任主事) 受講者: 29 名
12	伊佐浜の土地闘争	12/1(講演)	鳥山 淳(琉球大学島嶼地域科学研究所教授) 受講者: 47 名
13	湧き水めぐり	12/8(野外)	伊藤 圭(市立博物館学芸係主任主事) 受講者: 26 名
14	漆の歴史と技法	1/26(講演)	前田 春樹、前田 貴子、森田 敦子(漆実験工房) 受講者: 30 名
15	冬の森川公園散歩	2/2(野外)	千木良 芳範(市立博物館館長) 受講者: 14 名
16	漆の技法体験	2/9(講演)	前田 春樹、前田 貴子、森田 敦子(漆実験工房) 受講者: 19 名(定員: 24 名)
17	普天満宮と普天間	2/16(講演)	新垣 義夫(普天満宮宮司) 受講者: 48 名
総受講者数			670 名

【わらば～体験じゅく】

○ 目的: 市内在住小学校 5、6 年生 30 名を対象に、普段はあまり関わる事の少ない市内の自然や文化などを 1 年間通して学ぶことを目的とする。また、他校や異学年との交流を図ることで協調性や友情を育むとともに、講師の博物館職員や地域の先輩方との交流も図る。

	講座名	開催日	講師名及び参加人数
1	開校式、博物館探検と昔の道具体験	6/15(館内)	博物館職員 参加人数: 27 名
2	沖縄の石と化石の不思議に迫ろう!	7/27(館内)	宇佐美 賢(沖縄県立博物館・美術館学芸員) 参加人数: 26 名
3	漆喰シーサーをつくろう!	8/17(館内)	比嘉 和行(わにや耕房代表) 参加人数: 22 名
4	喜友名のシーサーめぐり	9/7(野外)	博物館職員 参加人数: 16 名
5	田イモの植付けに挑戦!	10/19(野外)	石川 達義(田イモ農家) 参加人数: 24 名
6	漆の技法体験	11/16(館内)	前田 春樹、前田 貴子、森田 敦子、益崎 春香 (漆実験工房) 参加人数: 23 名
7	ウシのお世話をしてみよう!	12/14(野外)	宮城 邦治(沖縄国際大学名誉教授)、 喜屋武 盛信(闘牛飼育者) 参加人数: 24 名
8	田イモの収穫に挑戦!	1/18(野外)	宮城 徳彦(田イモ農家) 参加人数: 24 名
9	森川公園探検、閉校式	2/15(野外・館内)	博物館職員 参加人数: 23 名
総受講者数			209 名

【こども博物館教室】

○ 目的: 児童・生徒の学習の場としての博物館活動の充実を図り、また夏休みの自由研究のサポートを目的に、夏休み学習支援教室の「こども博物館教室」を開催した。

	講座名	開催日	講師名及び参加人数
1	葉脈標本をつくろう!	8/4(館内)	博物館職員 参加人数: 5 名
2	化石のレプリカをつくろう!	8/9(館内)	博物館職員 参加人数: 19 名 (参加料: 300 円)
3	葉っぱのおもちゃをつくろう!	8/19(館内)	博物館職員 参加人数: 8 名
総受講者数		32 名	

【博物館友の会】

○ 概要: 市立博物館活動の事業に積極的に参加、協力し、併せて会員相互の教養を高め、親睦を図ることを目的に平成 23 年に結成。会員数 109 名(令和 2 年 2 月現在)。

	事業内容	備考
1	総会(4/27)	平成 30 年度の会計報告・活動報告、令和元年度事業計画・予算・運営委員選任など
2	会員向け企画展の展示解説会(年 5 回)	博物館職員による企画展の解説(①移り変わる街の風景: 4/27、②沖縄戦の中の宜野湾: 6/22、③化石展: 8/3、④変わりゆく街並み(西普天間): 11/9、⑤ぎのわんの字展: 1/25)
3	サークル活動	・友の会会員で年間テーマを決めて調べ学習を行う。 ・博物館事業の支援活動(タイモの植付け<10 月>と収穫<1 月>)
4	その他	友の会新年会(1/25)

(2)社会科見学・総合学習・出前講座・学芸員実習・職場体験学習(インターンシップ)

【社会科見学・総合学習】

(単位・人)

見学日時	学校名	学年	児童・生徒数 (引率含む)
令和元年 6月12日(水)	嘉数中学校	2	259
6月26日(水)	嘉数中学校	2	
7月3日(水)	嘉数中学校	2	
9月27日(金)	中城南小学校	3	154
10月24日(木)	津覇小学校	3	42
10月30日(水)	志真志小学校	3	138
10月31日(木)	西原小学校	3	114
11月1日(金)	喜屋武小学校	3	12
11月7日(木)	普天間第二学校	3	117
11月14日(木)	西原東小学校	3	93
11月14日(木)	天妃小学校	3	85
11月20日(水)	はごろも小学校	3	156
11月21日(木)	北中城小学校	3	142
11月22日(金)	嘉数小学校	3	150
11月29日(金)	宜野湾中学校	1	222
12月4日(水)	大謝名小学校	3	99
令和2年 1月31日(金)	琉球大学附属小学校	3	105
合計	15校	—	1,888

【出前講座】

(単位・人)

出前日時	学校名	学年	児童・生徒数 (引率者含む)
令和元年 7月4日(木)	嘉数小学校	3	159
11月13日(金)	はごろも小学校	3	164
12月6日(木)	大山小学校	3	117
令和2年 1月16日(木)	嘉数小学校	3	155
1月22日(水)	宜野湾小学校	3	144
1月23日(木)	普天間第二小学校	3	112
1月29日(月)	普天間小学校	3	100
2月12日(木)	普天間小学校	3	100
2月19日(木)	アメリカンスクール	3	6
2月27日(水)	長田小学校	3	126
合計	8校	—	1,183

【学芸員実習】

(単位・人)

学習・実習期間	学校名(学年)	受講者数
8月5日(月)~8月19日(月)12日間	沖縄国際大学(4年生)、 琉球大学(4年生)	3(男:2・女:1)

【インターンシップ】

(単位・人)

学 習 ・ 実 習 期 間	学 校 名 (学 年)	生 徒 ・ 学 生 数
6 月 26 日 (水) ~ 6 月 27 日 (木) 2 日 間	宜野湾中学校 (2 年 生)	3 (男 : 3 ・ 女 : 0)
12 月 4 日 (水) ~ 12 月 6 日 (金) 3 日 間	嘉数中学校 (1 年 生)	4 (男 : 4 ・ 女 : 0)
12 月 4 日 (水) ~ 12 月 5 日 (木) 2 日 間	真志喜中学校 (1 年 生)	4 (男 : 4 ・ 女 : 0)

【教職 10 年経験者研修】

(単位・人)

実 習 期 間	学 校 名	人 数
8 月 8 日 (木) ~ 8 月 9 日 (金) 2 日 間	大謝名学校、 宜野湾小学校	2 (男 : 0 ・ 女 : 2)

(3) 令和元年度の入館者数

令和 2 年 3 月 31 日 (単位:人)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	
常設展示室	大人	356	659	899	978	1,752	1,086	638	587	471	452	492	250	8,620
	学生	60	103	129	68	123	27	8	143	76	18	101	9	865
	児童	63	212	550	776	1,388	493	459	969	180	408	86	55	5,639
	幼児	60	24	161	240	913	496	75	30	36	55	72	24	2,186
	小計	539	998	1,739	2,062	4,176	2,102	1,180	1,729	763	933	751	338	17,310
展示室 企画	122	743	1,300	948	5,033	2,006	1,063	1,808	738	432	857	25	15,075	
出前講座等 講演会・			270	283	101	61	67	216	313	565	336		2,212	
図書室	13	10	10	13	30	4	4	4	9	10	25	14	146	
総計	674	1,751	3,319	3,306	9,340	4,173	2,314	3,757	1,823	1,940	1,969	377	34,743	

■補足: 地域団体支援: 学童クラブや自治会、デイサービス等の団体見学の内訳は、
226 団体、6,021 名。

9. 宜野湾市立博物館の運営に関する基本的方針

(平成 24 年 4 月 4 日教育委員会議決)

	1. 趣旨・目的	<p>【趣旨】 宜野湾市立博物館の運営について、これまでの博物館の基本的な考え方や事業・活動などを踏まえ、開館後の新たな時代の要請に応える役割と機能を再構築した「博物館づくり」を目指して、今後計画する博物館事業・活動の「基本的方針」を策定する。</p> <p>【目的】 ① <u>市民のアイデンティティ創出の場となる博物館</u> 宜野湾市の自然・歴史・文化に対する知識と理解を深め、もって市民文化の向上発展に寄与し、「市民のアイデンティティ創出の場」となる博物館を目的とする。</p>
		<p>② <u>市の歴史・文化遺産を保存し、継承していく博物館</u> 宜野湾市の歴史や文化を伝える歴史・文化遺産を市民の地域学習に供し、これら「市の歴史・文化遺産を保存し、継承」していく博物館を目的とする。</p>
一 基本理念	2. 基本的な考え方 (基本的な性格と機能)	<p>◎<u>宜野湾市の歴史と文化を学ぶ市民学習の場!</u> →市民の文化活動の拠点づくり! 宜野湾市の考古、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学などに関する資料を収集・保管、展示・公開して、教育的配慮のもとに市民の利用に供するとともに、これに関連する調査・研究及び教育・普及活動を行う。</p>
	3. 基本目標	<p>①<u>市民に親しみとやさしさのある地域学習の場!</u> →市民の文化交流の空間(施設)づくり! 生涯学習時代に対応するために、市立博物館の施設が地域と密接に関連し、市民に積極的に利用され、地域社会の共同施設として捉え、多様に増大してきた教育的需要に応じて、地域コミュニティ施設または生涯学習の拠点となるとともに、地域に開かれた「市民に親しみのある地域学習の場」となる博物館を目標にする。また、子供、高齢者、身障者が「安心して利用できるやさしい博物館」を目標とする。</p> <p>②<u>児童・生徒に分りやすい地域学習の場!</u> →学校との連携づくり! 学校教育との関連においては、児童・生徒が地域に対する愛着と誇りを育むために、「児童・生徒に分りやすい地域学習の場」となる博物館を目標とする。</p> <p>③<u>森川公園と一体になった博物館!</u> →博物館の環境づくり! 森川公園の水と緑の環境をいかした、宜野湾市のシンボル性の高い博物館を目標とする。</p> <p>④<u>宜野湾市の自然・歴史・文化の情報発信の場!</u> →市民参画、リピーターづくり! 高度情報化及び国際化時代に対応するために、県内、国内のみならず、海外からの来館者のニーズに応えられる、「宜野湾市の自然・歴史・文化の最新の情報発信の場」となる博物館づくりを目標とする。</p>
二 基本方針	1. 基本方針	<p>【基本方針】◎<u>先人の生活の知恵と工夫を知る市民参画の場!</u> ○ 調査・研究、収集・保管、展示・公開などの博物館活動を通して、宜野湾市の持つ地域的特色の中で育まれてきた自然、歴史、文化に対する知識と理解を深める。また、講演会、学習会などの博物館のさまざまな教育・普及活動を通して、市民とともに地域の歴史・文化遺産を探求し、知の楽しみを市民と博物館の双方で分かち合える、活動性の高い博物館づくりに努める。</p> <p>① <u>市民の自発的な地域学習と文化交流の場!</u> 市民が気軽に参加でき、子供、高齢者、身障者共々に交流しあえる、地域学習と文化交流の拠点となる博物館づくりに努める。</p> <p>② <u>児童・生徒が見て、触れて、体感できる博物館づくり!</u> 児童・生徒が見て、触れて、体感できる展示資料や楽しみながら学べる場を設け、学校のカリキュラムと連動した教育・普及活動を充実させる。さらに、学校での移動博物館や出前教室などの課外活動を積極的に推進する。</p>

		<p>③ <u>森川公園の水と緑の環境をいかした博物館づくり!</u> 森川公園の環境をいかした博物館づくりに努めるとともに、羽衣伝説の地「森の川」や、公園内の豊かな自然地形・動植物などを活用した自然観察会や民具づくりなど、地域に根ざした体験学習などの教育・普及活動の充実に努める。</p>
		<p>④ <u>市民ニーズの変化や学芸員の調査・研究などの進展に応じて、成長する博物館づくり!</u> 市民ニーズの変化や学芸員の調査・研究などの進展に応じて、博物館活動が成長していく博物館づくりに努める。</p>
<p>二 基本方針</p>	<p>2. 基本方針の体系図</p>	<p style="text-align: center;">＝体系図＝</p> <p style="text-align: center;">①市民の地域学習と文化交流の場</p> <p style="text-align: center;">②児童・生徒が分かりやすい地域学習の場</p> <p style="text-align: center;">③森川公園の水と緑の環境、羽衣伝説の活用</p> <p style="text-align: center;">④最新の宜野湾市の自然・歴史・文化情報の発信</p> <p style="text-align: center;">調査・研究 収集・保管 展示・公開 教育・普及 施設管理</p> <p style="text-align: center;">【新しい博物館づくりの実施】</p>
	<p>3. 活動方針</p>	<p>① 市立博物館開館以降の常設展示室の固定的な展示を見直し、常に新鮮さと弾力性を失うことのない展示を実現するために、「常設展示室のリニューアル」に努める。</p> <p>② 市民と児童・生徒の教育・普及活動の場、学校現場と地域団体の文化活動の拠点となる「体験学習施設」の充実に努める。</p>
<p>三 分野別活動方針</p>	<p>1. 調査・研究</p>	<p>① 博物館資料に関連し、市内に所在する自然環境、歴史・文化遺産、文献資料、伝承資料などの専門的、技術的な調査研究を推進する。</p> <p>② 資料の保管及び展示等に関連する市内外に所在する自然環境、歴史・文化遺産、文献資料、伝承資料などの専門的、技術的な調査研究を推進する。</p> <p>③ 調査研究の成果が、常設展示室の内容を深めるとともに、市の歴史・文化・自然的特色を活かした独創的で自主的な企画展の開催に繋がるように努める。</p> <p>④ 調査研究の成果を積極的に公開し、一般市民と児童・生徒の地域学習教材に活かされ、市民の「アイデンティティの創出」に繋がるように努める。</p>
	<p>2. 収集</p>	<p>① 市の土地に由来し、市民の生活に由来のある資料と、それらに関連する資料の収集に努める。収集にあたっては、市の歴史的変遷、時代的特色、地域的特色を示す資料の調査研究を推進し、収集に努める。</p>

三 分 野 別 活 動 方 針	・保管 (保存・修理)	② 収集された資料は、市民の文化創造の源としての価値を認識し「文化財」として取り扱い、必要に応じて保存処置や修理を施し、常に安全で安定した環境のもとでの恒久的な保存に努める。
		③ 収集・保管された資料は、データベースを整備し、デジタル化することによって資料の円滑で幅広い利活用を促進する。
		④ 沖縄戦と基地接収で流出した在外の歴史・文化遺産の調査を推進し、収集に努める。
	3. 展 示 公 開	① 常設展示室の固定的な展示を見直し、常に新鮮さと弾力性を失うことのない展示に努める。また、資料を五感で体感できる手法や、屋外における自然展示や敷地周辺のフィールドの恒常的な活用なども検討し、市民の地域学習と学校教育等に幅広く活用できる取り組みを推進する。
		② 市の歴史・文化・自然的特色を活かした独創的で自主的な企画展の開催に努める。そのことにより、展示内容に関心のある新たな来観者や、新鮮味を求める再度の来観者の増員に努める。
		③ 学術的に裏づけられた正確な資料と情報に基づいて展示を行う。利用者の理解を深め、利便を図るために、映像・音声・情報機器などの視聴覚機器を効果的に配備することによって、観覧者に展示の意図を分かりやすく伝える。
	4. 教 育 ・ 普 及 (学 習 支 援)	<u>学校教育の支援</u> ① 学校教育との連携により、総合学習・社会科見学・職場体験学習・出前授業などの学校教育活動に対して学習課程に対応した支援活動を行い、子どもたちの育成に役立つ博物館を目指す。
		② また、博物館活動と学校教育とが各々目指す方針の接点を整理し、相互に協働して授業メニューを作成したり、調査・研究活動を行ったり、展示室を開放した企画展を開催するなど、学校との連携活動を通して「博学協働体制」の確立を目指す。
		<u>市民への教育普及</u> ① 市民が主体的に学び、自己実現を果たすことができる生涯学習の拠点となるために、学習支援の観点から、誰もが気軽に訪れ、交流する中で、楽しく学ぶことができる多様な学習機会を提供する。
		② また、図書館や公民館など、他の社会教育施設との連携を強化し、移動展示会を開催するなど、社会人や高齢者といった大人に向けた学習情報や学習機会の提供を積極的に図る。
		5. そ の 他
	② 他館連携:県内各市町村及び民間文化施設等との連携を図り、文化施設や催し、情報及び歴史・文化遺産や各地の伝統行事・祭事日程等、県内の文化に関する幅広い情報を提供・発信できる文化情報サービス機能の整備を図る。	
③ 広報活動:博物館活動の現況に関する報告、事業計画の予告、調査研究や資料収集・情報収集に関する報告などを、各種出版物、新聞紙面、インターネットなど様々な手段によって広く市民に向け周知していくことに努める。		
④ 施設管理:来観者の“快適で安全な”博物館利用を推進する。		

資料

1. 学校長名等一覧

指導部：指導課

学 校 名	校 長 名	教頭(副校長)名	所 在 地	電 話 番 号
幼 稚 園 名	園 長 名	副 園 長 名		
普天間小学校	銘苺 豊	多和田 一美	普天間 1-10-1	892-3359
普天間幼稚園	〃	高原 真紀乃	〃	892-2665
普天間第二小学校	知念 克治	森本 雅人	新城 2-8-19	892-2424
普天間第二幼稚園	〃	渡嘉敷 泉	〃	892-4430
大山小学校	宮城 信夫	伊狩 正	大山 5-16-1	897-2174
大山幼稚園	〃	仲本 りち	〃	897-6193
大謝名小学校	早田 実	田嶋 文彦	大謝名 5-12-1	897-2100
大謝名幼稚園	〃	鈴木 涼子	〃	897-4154
嘉数小学校	田崎 明美	與儀 好人	真栄原 1-13-1	898-2630
嘉数幼稚園	〃	仲地 あやの	〃	898-6243
志真志小学校	天願 直光	伊良波 直子	宜野湾 3-5-1	892-1502
志真志幼稚園	〃	仲松 由喜子	〃	892-1501
宜野湾小学校	松村 徹	友利 久美子	神山 1-1-1	892-3006
宜野湾幼稚園	〃	野原 信哉	〃	892-5263
長田小学校	宮平 育子	大浜 覚	長田 3-19-1	892-1177
長田幼稚園	〃	角本 伸枝	〃	892-2411
はごろも小学校	宮城 紀士	金城 美奈子	大山 6-23-1	942-2040
はごろも幼稚園	〃	國吉 陽子	〃	942-2050
普天間中学校	佐伯 進	川田 絹江	新城 2-41-1	892-3328
真志喜中学校	根路銘 敢	前 幸三 (副校長)	真志喜 3-19-1	897-3651
		徳永 誠		
嘉数中学校	上里 厚	狩俣 英樹	字我如古 423	898-2642
宜野湾中学校	原田 利明	宮城 守	赤道 1-15-1	893-1397

2. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師一覧

指導部：指導課

学校名	医師及び薬剤師		医院住所	電話	fax	備考
	医院名	氏名				
普天間小学校 幼稚園	愛知クリニック	多和田 健	愛知1-2-12	892-3511	892-6416	
	中原歯科医院	中原 勉	普天間1-10-14	892-3387	893-3151	
	みさと虹薬局	玉城 裕菜	沖縄市知花6-25-3	988-5510	988-5511	
普天間第二小学校 幼稚園	愛誠園クリニック	平良 民子	伊佐3-26-8	898-4141	894-5611	
	あらかき歯科クリニック	新垣 善章	野嵩2-34-9	893-3883	893-3883	
	すこやか薬局 野嵩店	石田 浩	野嵩1-10-11	892-4111	892-4116	
大山小学校 幼稚園	いとむクリニック	呉屋 五十六	伊佐1-10-9	898-5856	898-8808	
	なかむら歯科医院	仲村 将満	上原1-6-5	892-0990	892-9564	
	新川薬局	小渡 静男	愛知3-1-61	892-4189	895-3355	
大謝名小学校 幼稚園	ねたて内科クリニック	花城 清祥	嘉数1-22-5	890-1500	890-1501	
	はごろもファミリー歯科	神下 太一	真志喜2-13-13	898-2804	943-4616	
	こくら虹薬局	饒平名 千春	那覇市古波蔵4-10-53	835-9280	835-9281	R2新規
嘉数小学校 幼稚園	岡こどもクリニック	岡 勇次郎	字宇地泊772-1	942-9255	942-9256	
	長田歯科医院	垣花 賢	長田3-35-9	894-0648	894-0649	R2新規
	がじまる薬局	石井 真喜子	西原町小那覇1602-1	835-8800	835-8192	
志真志小学校 幼稚園	なかぐすく皮フ科クリニック	眞鳥 繁隆	中城村字南上原710番地41街区12画地	917-4509	917-4527	
	セルージュデンタルクリニック	梅村 誠	我如古1-34-5	943-5430	943-5208	
	おもろまちメディカルセンター	糸嶺 達	那覇市上之屋1-3-1	867-2116		
宜野湾小学校 幼稚園	西平医院	西平 守樹	赤道2-2-2	896-1116	896-0766	
	ラッキーテント・ラント歯科クリニック	福里 剛	愛知1-5-15 2F	892-8148	892-8148	
	がねこ薬局	金城 守	我如古3-8-8	942-2888		
長田小学校 幼稚園	みやぎ小児科クリニック	宮城 仲健	我如古447-1	898-3339	898-3360	
	あら歯科医院	新垣 秀治	野嵩2-2-3	893-3000	893-3011	R2新規
	がねこ薬局	金城 守	我如古3-8-8	942-2888		
はごろも小学校 幼稚園	古堅ウィメンズクリニック	古堅 善亮	大謝名165	890-1600	943-3396	
	あつみ歯科医院	渥美 智仁	大謝名1-15-14	987-6288	987-6288	
	びいふる薬局 経塚店	中尾 滋久	浦添市経塚373-1	943-5533	943-5532	
普天間中学校	自宅 会員	久田 友太郎				自宅
	おさむファミリー歯科クリニック	島 袋 修	喜友名1-31-2	894-0001	894-0002	
	たいよう薬局	新川 祥平	伊佐2-14-7	898-3311	898-3338	
真志喜中学校	まえはら内科	宇座 達也	真栄原3-19-8	870-2807	870-2807	
	なかざと歯科医院	仲里 博夫	字宇地泊701	898-3118	898-3172	
	うちどまり薬局	沖山 尚美	字宇地泊818	890-0088	890-0033	
嘉数中学校	眼科クリニック 幸地	幸地 賢治	宜野湾2-5-13	893-3711	893-6933	
	仲村歯科	仲村 晃	我如古4-5-6	897-1182	897-1184	
	あい薬局 ライカム店	棚田 雅貴	北中城村比嘉595-101	931-1189	930-1195	
宜野湾中学校	光クリニック	金城 光世	嘉数2-2-1	898-2233	898-2287	
	わかばの森歯科医院	森 誠	赤道1-1-1-201	892-0788	892-0788	
	がねこ薬局	金城 守	我如古3-8-8	942-2888		

3. 宜野湾市教育支援委員会委員

指導部：指導課

任期 令和元年7月1日から令和3年6月30日まで

	氏名	役職名等	選任区分	委嘱年度
1	根路 銘 敢	宜野湾市立真志喜中学校 校長	第1号委員	令和元年
2	宮城 紀 士	宜野湾市立はごろも小学校 校長	第1号委員	新任
3	伊佐 利 恵子	宜野湾市立普天間小学校 教諭 特別支援学級担任(情緒)	第2号委員	令和元年
4	照屋 初 美	宜野湾市立普天間第二小学校 教諭 特別支援学級担任(病弱)	第2号委員	新任
5	嘉味田 美奈子	宜野湾市立大山小学校 教諭 特別支援学級担任(知的)	第2号委員	平成30年
6	大村 こず江	宜野湾市立大謝名小学校 教諭 特別支援学級担任(知的)	第2号委員	新任
7	伊佐 久 仁子	宜野湾市立嘉数小学校 教諭 特別支援学級担任(知的)	第2号委員	新任
8	大城 ゆかり	宜野湾市立志真志小学校 教諭 言語通級指導教室担任	第2号委員	平成29年
9	徳村 まりえ	宜野湾市立宜野湾小学校 教諭 特別支援学級担任(情緒)	第2号委員	平成29年
10	松原 理 夏	宜野湾市立長田小学校 教諭 特別支援学級担任(知的)	第2号委員	平成29年
11	山川 米 子	宜野湾市立普天間中学校 教諭 LD/ADHD通級指導教室担任	第2号委員	令和元年
12	尾元 隆幸	宜野湾市立宜野湾中学校 特別支援学級担任(情緒)	第2号委員	新任
13	鈴木 博 子	宜野湾市立嘉数中学校 教諭 特別支援教育コーディネーター	第2号委員	新任
14	宮城 仲 健	専門医 みやぎ小児科 クリニック医院長	第3号委員	平成25年
15	富名腰 義 裕	アドベンチストメディカルセンター 小児科医師	第3号委員	新任
16	宮城 彰 夫	学識経験者 元大山小学校 校長	第4号委員	新任
17	玉城 工	沖縄県立美咲特別支援学校 はなさき分校 教諭	第5号委員	平成28年
18	翠宮城 亜希子	宜野湾市立大山幼稚園 特別支援教育コーディネーター	第6号委員	新任
19	仲松 由 喜子	宜野湾市立志真志幼稚園 副園長	第6号委員	平成29年
20	鈴木 涼 子	宜野湾市立大謝名幼稚園 副園長	第6号委員	令和元年
21	當眞 江 里子	はごろも学習センター 臨床心理士 市職員	第6号委員	令和元年
22	松本 千賀子	宜野湾市立うなばら保育所 所長	第7号委員	新任
23	西田 佐 希子	子育て支援課 臨床心理士 市職員	第7号委員	令和元年
24	金城 しのぶ	障がい福祉課 保健師 市職員	第7号委員	平成29年
25	新川 由 美	健康増進課 保健師 市職員	第7号委員	令和元年

委嘱又は任命期間:令和2年8月1日から令和3年7月31日まで

	氏名	役職名等	選任区分	選任区分
1	銘苺 豊	宜野湾市立普天間小学校 校長	第1号委員	新任
2	宮城 紀士	宜野湾市立はごろも小学校 校長	第1号委員	新任
3	早田 実	宜野湾市立大謝名小学校 校長	第1号委員	新任
4	宮平 育子	宜野湾市立長田小学校 校長	第1号委員	新任
5	原田 利明	宜野湾市立宜野湾中学校 校長	第1号委員	新任
6	上里 厚	宜野湾市立嘉数中学校 校長	第1号委員	新任
7	高木 文嗣	宜野湾市立普天間第二小学校 PTA会長	第2号委員	新任
8	諸見里 裕	宜野湾市立大山小学校 PTA会長	第2号委員	新任
9	大城 博史	宜野湾市立嘉数小学校 PTA会長	第2号委員	新任
10	河村 信秀	宜野湾市立志真志小学校 PTA会長	第2号委員	平成元年
11	大城 朱子	宜野湾市立宜野湾小学校 PTA会長	第2号委員	新任
12	徳永 百枝	宜野湾市立普天間中学校 PTA会長	第2号委員	新任
13	池原 康二	宜野湾市立真志喜中学校 PTA会長	第2号委員	新任
14	仲村 友子	宜野湾学校給食センター 栄養職員	第3号委員	新任
15	比屋根 沙彩	大山学校給食センター 栄養職員	第3号委員	平成30年
16	宮城 利奈	はごろも学校給食センター 栄養職員	第3号委員	新任
17	川上 一徳	宜野湾市教育委員会 指導部次長	第4号委員	令和元年
18	佐久川 紀成	元学校 校長	第5号委員	平成30年
19	仲地 真由美	宜野湾市PTA連合会 会長	第6号委員	令和元年
20	島袋 喜美恵	宜野湾市会計管理者	第6号委員	新任
21	宮城 靖	JA沖縄宜野湾支店経済部 部長	第6号委員	平成29年

5. 宜野湾市はごろも学習センター運営委員会委員

指導部：はごろも学習センター

	氏名	役職名等	任期
1	安村 美代子	元うるま市立比嘉小学校 校長	R1. 7. 1～R3. 6.30
2	大城 英哲	元うるま市立城前小学校 校長	R1. 7. 1～R3. 6.30
3	仲地 真由美	宜野湾市PTA連合会 会長	R1. 7. 1～R3. 6.30
4	仲村 和也	宜野湾市青少年健全育成協議会 総務部長	R1. 7. 1～R3. 6.30
5	松村 徹	宜野湾市立宜野湾小学校 校長	R1. 7. 1～R3. 6.30
6	根路銘 敢	宜野湾市立真志喜中学校 校長	R1. 7. 1～R3. 6.30
7	下地 直樹	宜野湾市教育委員会 指導課 指導主事	R1. 7. 1～R3. 6.30
8	比嘉 広和	宜野湾市役所総務部 IT推進課 係長	R1. 7. 1～R3. 6.30

6. 宜野湾市立中央公民館運営審議会委員

教育部：生涯学習課

	氏名	役職名等	任期
1	多和田 文子	宜野湾市立志真志小学校 元校長	R2. 6. 1～R4. 5.31
2	背戸 博史	琉球大学 地域連携推進機構 生涯学習推進部門 教授	R2. 6. 1～R4. 5.31
3	根路銘 敢	宜野湾市校務研究会(真志喜中学校 校長)	R2. 6. 1～R4. 5.31
4	宮城 紀士	宜野湾市校務研究会(はごろも小学校 校長)	R2. 6. 1～R4. 5.31
5	宮園 峰子	宜野湾市婦人連合会 副会長	R2. 6. 1～R4. 5.31
6	崎山 和子	宜野湾市青少年健全育成協議会 事務局長	R2. 6. 1～R4. 5.31
7	下地 智子	宜野湾市子ども会育成者連絡協議会 事務局長	R2. 6. 1～R4. 5.31
8	新城 清子	宜野湾市自治会長会(野嵩2区自治会長)	R2. 6. 1～R4. 5.31
9	比嘉 清志	宜野湾市立中央公民館サークル連絡協議会 (会長)	R2. 6. 1～R4. 5.31
10	照屋 彰	宜野湾市立中央公民館サークル連絡協議会 (子供将棋サークル 代表)	R2. 6. 1～R4. 5.31

7.宜野湾市社会教育委員

教育部：生涯学習課

	氏名	役職名等	任期
1	久場 明子	元小学校 校長（明星大学 非常勤講師）	R2.6.1～R4.5.31
2	多和田 文子	元小学校 校長（児童発達管理者）	R2.6.1～R4.5.31
3	新垣 真弓	地域学校協働活動推進員	R2.6.1～R4.5.31
4	盛長 健	ぎのわん地域づくり塾1期生（Webデザイナー）	R2.6.1～R4.5.31
5	仲地 真由美	宜野湾市 PTA 連合会 会長	R2.6.1～R4.5.31
6	前田 美恵子	宜野湾市婦人連合会 会長	R2.6.1～R4.5.31
7	知念 克治	宜野湾市立普天間第二小学校 校長	R2.6.1～R4.5.31
8	長嶺 将明	宜野湾市自治会会長会 副会長	R2.6.1～R4.5.31

8.宜野湾市民図書館協議会委員

教育部：市民図書館

No	氏名	役職名等	任期
1	吉田 肇吾	沖縄国際大学 講師	R2.8.1～R4.7.31
2	望月 道浩	琉球大学教育学部 准教授	R2.8.1～R4.7.31
3	山内 淳子	沖縄子どもの本研究会 副会長	R2.8.1～R4.7.31
4	米須 隆	市自治会会長会 愛知区自治会長	R2.8.1～R4.7.31
5	仲地 真由美	市PTA連合会 会長	R2.8.1～R4.7.31
6	真鳥 かおり	生涯学習課 課長	R2.8.1～R4.7.31
7	早田 実	大謝名小学校 校長	R2.8.1～R4.7.31
8	佐伯 進	普天間中学校 校長	R2.8.1～R4.7.31
9	山口 久美子	はごろも学習センター 所長	R2.8.1～R4.7.31
10	松堂 さえ子	志真志小学校図書館司書	R2.8.1～R4.7.31

9.宜野湾市文化財保護審議会委員

教育部:文化課

	氏名	役職名等	任期
1	赤嶺 政信	琉球大学 名誉教授 民俗(有形民俗文化財)	R2. 6. 1～R4. 5.31
2	池田 榮史	琉球大学 教授 考古(史跡)	R2. 6. 1～R4. 5.31
3	崎浜 靖	沖縄国際大学 教授 地理(名勝・天然記念物)	R2. 6. 1～R4. 5.31
4	大城 逸朗	おきなわ石の会 会長 地質(名勝・天然記念物)	R2. 6. 1～R4. 5.31
5	恩河 尚	沖縄国際大学 非常勤講師 歴史(有形文化財・古文書)	R2. 6. 1～R4. 5.31
6	宮城 弘樹	沖縄国際大学 准教授 考古(史跡)	R2. 6. 1～R4. 5.31
7	比嘉 悦子	民族・音楽研究家 民族音楽(無形民俗文化財)	R2. 6. 1～R4. 5.31
8	福島 駿介	琉球大学 名誉教授 建築(有形文化財・建造物)	R2. 6. 1～R4. 5.31
9	波平 エリ子	沖縄女子短期大学 准教授 民俗(無形民俗文化財)	R2. 6. 1～R4. 5.31

10.宜野湾市立博物館協議会委員

教育部:市立博物館

	氏名	役職名等	任期
1	宮平 育子	宜野湾市立長田小学校 校長	R2. 6. 1～R4. 5.31
2	佐伯 進	宜野湾市立普天間中学校 校長	R2. 6. 1～R4. 5.31
3	前田 真之	宜野湾市立博物館友の会 会長	R2. 6. 1～R4. 5.31
4	宮園 峰子	宜野湾市婦人連合会 副会長	R2. 6. 1～R4. 5.31
5	名城 清	真志喜区自治会 会長	R2. 6. 1～R4. 5.31
6	波平 エリ子	沖縄女子短期大学 准教授	R2. 6. 1～R4. 5.31
7	池田 榮史	琉球大学 教授	R2. 6. 1～R4. 5.31
8	宇佐美 賢	沖縄県立博物館・美術館 主任学芸員	R2. 6. 1～R4. 5.31
9	麻生 伸一	沖縄県立芸術大学 准教授	R2. 6. 1～R4. 5.31
10	佐々木 健志	琉球大学博物館(風樹館) 助教	R2. 6. 1～R4. 5.31

11.宜野湾市史編集委員会委員

教育部：市立博物館

	氏名	役職名等	任期
1	江上 幹幸	元沖縄国際大学 教授	H31. 1. 1～R2.12.31
2	崎浜 靖	沖縄国際大学 教授	H31. 1. 1～R2.12.31
3	藤波 潔	沖縄国際大学 教授	H31. 1. 1～R2.12.31
4	仲村 元惟	元学校 校長	H31. 1. 1～R2.12.31
5	辻 雄二	琉球大学 教授	H31. 1. 1～R2.12.31
6	波平 エリ子	沖縄女子短期大学 准教授	H31. 1. 1～R2.12.31
7	松川 章	元浦添市文化財課 課長	H31. 1. 1～R2.12.31
8	吉浜 忍	元沖縄国際大学 教授	H31. 1. 1～R2.12.31
9	納富 香織	沖縄県教育庁文化財課 史料編集班 指導主事	H31. 1. 1～R2.12.31
10	高江洲 敦子	沖縄国際大学 非常勤講師	H31. 1. 1～R2.12.31

12.宜野湾市スポーツ推進審議会委員

教育部：生涯学習課

	氏名	任期
1	尾尻 義彦	R1. 7. 1～R3. 6. 30
2	石川 正信	R1. 7. 1～R3. 6. 30
3	井戸 昭博	R1. 7. 1～R3. 6. 30
4	榮口 満	R1. 7. 1～R3. 6. 30
5	前田 美恵子	R1. 7. 1～R3. 6. 30
6	知名 朝弥	R1. 7. 1～R3. 6. 30
7	末吉 齊	R1. 7. 1～R3. 6. 30
8	我如古 盛朝	R1. 7. 1～R3. 6. 30
9	仲村渠 満	R1. 7. 1～R3. 6. 30
10	新垣 隆	R1. 7. 1～R3. 6. 30

	氏 名	任 期
1	我如古 盛朝	H31. 4. 1～R3. 3. 31
2	友寄 辰六	H31. 4. 1～R3. 3. 31
3	比嘉 盛政	H31. 4. 1～R3. 3. 31
4	平安名 典子	H31. 4. 1～R3. 3. 31
5	宮城 直久	H31. 4. 1～R3. 3. 31
6	宮城 春美	H31. 4. 1～R3. 3. 31
7	宮城 卓	H31. 4. 1～R3. 3. 31
8	大宜見 朝一	H31. 4. 1～R3. 3. 31
9	仲村 涼子	H31. 4. 1～R3. 3. 31
10	高嶺 克子	H31. 4. 1～R3. 3. 31
11	上江洲 小百合	H31. 4. 1～R3. 3. 31
12	我如古 敏矢	H31. 4. 1～R3. 3. 31
13	喜屋武 龍介	H31. 4. 1～R3. 3. 31
14	久留島 理夫	H31. 4. 1～R3. 3. 31
15	中江 均	H31. 4. 1～R3. 3. 31
16	山城 学	H31. 4. 1～R3. 3. 31

